

XML コンソーシアム 第 9 回総会議案書 付属資料

1. セミナー、ユーザーシンポジウム、部会活動成果発表開催実績.....	3
(1) XML コンソーシアムセミナー、部会紹介セミナー等.....	3
(2) ユーザーシンポジウム.....	14
(3) 部会活動成果発表.....	15
2. 2009 年度 XML コンソーシアム組織図.....	36
3. 2009 年度部会活動計画.....	37
(1) セキュリティ部会.....	37
(2) Web サービス実証部会.....	39
(3) SOA 部会.....	41
(4) ビジネス・イノベーション研究部会.....	44
(5) 次世代 Web 活用部会(旧 Web2.0 部会).....	46
(6) クロスメディア・パブリッシング部会.....	50
(7) 関西部会.....	53
(8) XML データベース部会.....	56
(9) XML 設計技術部会.....	59
4. 表彰者一覧.....	62
5. 会員会社一覧.....	63

1. セミナー、ユーザーシンポジウム、部会活動成果発表開催実績

延べ参加人数合計 6963社 10793名

- (1) XML コンソーシアムセミナー 3404社 5365名
- (2) ユーザーシンポジウム 290社 421名
- (3) 部会活動成果発表 3269社 5007名

(1) XML コンソーシアムセミナー、部会紹介セミナー等

開催	プログラム	場所・参加人数
設立総会 特別セミナー 2001年 6月18日	1)「XML標準化の最新動向と世界の産業界での取り組み」 (株)大塚商会 岡部 恵造 様 2)「Web Service の時代における、セキュリティとセーフティ」 日本アイ・ピー・エム(株) 丸山 宏 様	飯田橋:東京コンファレンスセンター 会 員: 86社 177名 非会員: 52社 80名 合 計:138社 257名
第1回 月例セミナー 2001年 7月26日	1)「XML and Electronic Commerce」 Sun Microsystems Jon Bosak 様 2)「Tasting SOAP-Early project experiences with Web Services」 IBM Anton Fricko 様	豊洲:日本ユニシス 会 員: 60社 108名 非会員: 56社 61名 合 計:116社 169名
第2回 月例セミナー 2001年 9月17日	1)「XML入門」 日本ユニシス(株) 小林茂 様 2)「(財)ニューメディア開発協会における電子申請へのXML適用の取り組み」 (財)ニューメディア開発協会 富川直毅 様 3)「XMLを用いた製品説明資料参照サービス」 (株)日立製作所 松永栄夫 様 4)「XMLドキュメントの動向・事例」 イースト(株) 下川和男 様 (XMLコンソーシアム・ドキュメント部会リーダー)	王子:北とびあ 会 員: 93社 142名 非会員: 17社 17名 合 計:110社 159名
第3回 月例セミナー 2001年 10月12日	1)「SOAP,WSDL,UDDIなどWebサービスのためのテクノロジーと最新技術動向の概要」 インフォテリアネットワークス(株) 吉松史彰 様 2)「Webサービスの意味とインターネット社会へのインパクトについて」 (株)大塚商会 岡部 恵造 様 3)「富士通の取り組み・事例紹介」 富士通(株) 門間 仁 様 4)「IBMの取り組み・事例紹介」 日本アイ・ピー・エム(株) 米持 幸寿 様 5)「MSの取り組み・事例紹介」 マイクロソフト(株) 熊谷 恒治 様 6)「Webサービス推進委員会」立ち上げと、今後の活動のご紹介」 XMLコンソーシアム運営委員会有志	住商情報システム 会 員: 86社 114名 非会員: 4社 4名 合 計:90社 118名
第4回 月例セミナー 2001年 11月5日	1)「Webサービスの現在と未来」 (株)日立製作所 秋藤 俊介 様 2)「JavaとVisual Basicを利用したWebサービスの実装」 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 本 俊也 様 3)「Webサービスの開発とセキュリティ」 日本アイ・ピー・エム(株) 米持 幸寿 様 4)「HPのWebサービス戦略 ~e-speakからweb services platformへ」 日本ヒューレット・パカード(株) 服部 省治 様 5)「流通業B2BにおけるebXML TRP適用検証」 日本電気(株) 伊波 通晴 様 6)「Webサービスによる辞書検索システムの構築事例紹介」 イースト(株) 下川 和男 様	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 70社 144名 非会員: 13社 14名 合 計: 83社 158名
第5回 月例セミナー 2001年 12月11日	1)「Service on Demandを実現するSun ONE(Open Net Environment)の概要」 サン・マイクロシステムズ(株) 関 谷 宏 様 2)「BEAシステムズが実現するWebサービスの概要」 日本BEAシステムズ(株) 伊 藤 敬 様 3)「オラクルのWebサービス」 日本オラクル(株) 鈴木 潤一 様 4)「Webサービス、UDDI,実ビジネス・システム適用の有効性検証」 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様	住商情報システム 会 員: 54社 96名 非会員: 11社 12名 合 計: 65社 108名

第6回 月例セミナー 2002年 1月24日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「XML2001カンファレンス参加報告 - 使えるXML標準を目指して」 (株)大塚商会 岡部 恵造 様 2) 「ContactXML 部会設立のご紹介」 (株)大塚商会 岡部 恵造 様 3) XMLを適用したマルチリンガル版マニュアル制作の事例」 日立ソフトウェアエンジニアリング(株) 増井 章二 様 4) 「OracleによるXML文書の全文検索」 日本オラクル(株) 秋本 尚吾 様 5) 「XML専用全文検索エンジン Zelkova」 インフォテリアネットワークス(株) 高根 英哉 様 6) 「ドキュメントシステムにおけるXML事例紹介」 (株)日立製作所 大場みち子 様 	御茶ノ水:日立製作所 会 員: 62社 112名 非会員: 14社 16名 合 計: 76社 128名
第7回 月例セミナー 2002年 2月21日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「BizEngineによるロゼッタネット・ウェブサービス構築事例のご紹介」 NECソリューションズ 里見 明彦 様 2) 「開発事例紹介: SOAPを使った辞書検索サービス」 イースト株式会社 下川 和男 様・渋谷 誠 様 3) 「Webサービス技術検証プロジェクト事例・体験報告」 株式会社アイ・ティ・フロンティア 西元 信雄 様 	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 52社 95名 非会員: 12社 13名 合 計: 64社 108名
第8回 月例セミナー 2002年 3月19日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「BtoBインターネット決済システムへのSOAPの適用」 株式会社NTTデータ 福田 靖 様 2) 「XMLで実現する普及型電子購買システムの実装と展望」 ビズネット株式会社 清水 秀隆 様 3) 「SunTechDaysレビュー」 サン・マイクロシステムズ株式会社 高橋 成吉 様 日本BEAシステムズ(株) 伊藤 敬 様 日本オラクル(株) 鈴木 潤一 様 	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 50社 75名 非会員: 17社 17名 合 計: 67社 92名
第9回 月例セミナー 2002年 4月17日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「WSDL相互運用性テスト報告 ～Web Services Interoperability Forumにおける実証実験～」 日本アイオナテクノロジー株式会社 小野沢 博文 様 2) 「パイオ分野におけるXMLの応用例～BSMLとXML Genomic Suite DBのご紹介～」 株式会社CRCソリューションズ 安中 敏男 様 3) 「ネイティブXMLサーバー Tamino 3.1」 株式会社ビーコンIT 田中 聡 様 4) 「XMLネイティブデータベースエンジン「Yggdrasil(イグドラシル)」～大容量、高速検索、 2バイト文字対応など高機能でコストパフォーマンスに優れたデータベースエンジン～」 株式会社メディアフュージョン 前場 大輔 様 5) 「XMLの可能性を最大限に引き出すXMLデータサーバ「eXcelon XIS」 ～最高データベース賞に輝く、XISによるXMLアプリケーション構築のキー・ポイント～」 日本エクセロン株式会社 武末 徹也 様 6) 「XMLデータベース連携関連ツール iConnector, iMaker, Zelkova」 インフォテリア株式会社 井下田 久幸 様 7) 「XML全文検索エンジン BTONIC」 イースト株式会社 下川 和男 様 8) 「XML電子カタログを活用した次世代型コンフィグレーションエンジンコンフィグPro」 PFU アクティブラボ株式会社 槇本 力也 様 9) 「サービスベースアプリケーションプラットフォーム SonicXQ」 株式会社オーガス総研 正田 壘 様 10) 「XMLアプリケーション構築プラットフォーム「DataSpider(R)」シリーズ」 株式会社アプレッソ 大畠 幸男 様 	豊洲:日本ユニシス 本社 会 員: 82社 140名 非会員: 26社 27名 合 計: 108社 167名
第10回 月例セミナー 2002年 7月17日	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「XML及びWebサービスの利用及び注目の動向」 株式会社アットマーク・アイティ 小柴 豊 様 2) 「ここまで来た欧米企業のWebサービス活用 - 議論を終わり、実用のフェーズに入ったWebサービス -」 株式会社大塚商会 岡部 恵造 様(XMLコンソーシアム エバンジェリスト) 3) コミュニケーション・タイム 「普及が始まったXMLそしてWebサービス、その現実に迫る」 株式会社コンピュータ・ニュース社 吉若 徹 様、金井 孝平 様 4) パネルディスカッション～「会場からの質問も大歓迎。日本におけるWebサービスの劇的なブレイクをこのパネルから！」 パネラー: 株式会社IDGジャパン 福田 悦朋 様 株式会社アットマーク・アイティ 新野 淳一 様 株式会社大塚商会 岡部 恵造 様 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様 	渋谷:多摩大学ルネサンスセンタ- 会 員: 67社 114名 非会員: 17社 21名 プレス: 2社 3名 合 計: 86社 138名

<p>第11回 月例セミナー</p> <p>2002年 8月23日</p>	<p>1)-1 「情報セキュリティの傾向とその対策の考え方」 富士通(株) 塩崎 哲夫 様</p> <p>1)-2 「PKIの動向」 (株)日立製作所 洲崎 誠一 様</p> <p>2)-1 「セキュリティ関連XMLの動向とSignature、Encryption、XKMS解説」 沖電気工業(株) 池上 勝美 様(XMLコンソーシアム 基盤技術部会)</p> <p>2)-2 「SAML、XACML解説」 富士ゼロックス(株)道村 唯夫 様</p> <p>3)-1 「WS-Security解説」(前半) 日本アイ・ピー・エム株式会社 小坂 一也 様</p> <p>3)-2 「WS-Security解説」(後半) マイクロソフト(株)加藤 健二 様</p> <p>3)-3 「Liberty Alliance 1.0 解説」 サン・マイクロシステムズ(株) 下道 高志 様</p> <p>4) 「Web サービスセキュリティの互換性評価」 日本電気(株)NECソリューションズ 杉山 高弘 様</p>	<p>御茶ノ水:日立製作所 会 員: 97社 261名 非会員: 28社 30名 合 計:125社 291名</p>
<p>第12回 月例セミナー</p> <p>2002年 9月17日</p>	<p>1) 「業務におけるWeb サービス連携を実現する最新テクノロジー」 日本BEAシステムズ株式会社 伊藤 敬 様</p> <p>2) 「BPEL4WS 概説」 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様</p> <p>3) 「WS-Coordination /WS-Transaction 概要」 マイクロソフト株式会社 野村 一行 様</p> <p>4) 「UDDIの意義と役割」 富士通株式会社 木庭袋 圭祐 様</p> <p>5) 「UDDIにおける国際化・セキュリティ」 日本アイ・ピー・エム株式会社 吉田 忠行 様</p>	<p>豊洲:NTTデータ 会 員:67社 157名 非会員:11社 12名 合 計:78社 169名</p>
<p>第13回 月例セミナー</p> <p>2002年 10月18日</p>	<p>1) 「文書管理基盤 DocumentBroker を利用したXMLコンテンツ管理」 株式会社日立製作所 島田 敦史 様</p> <p>2) 「電子帳票フレームワークとXMLを活用した効率的なシステム構築」 株式会社富士通インフォソフトテクノロジ 山本 昭之 様</p> <p>3) 「XMLドキュメントソリューションのご紹介」 東芝ITソリューション株式会社 石崎 豊 様</p> <p>4) 「Oracle9i ネイティブXMLデータベース」 日本オラクル株式会社 和田 凡央 様</p>	<p>大井町:インフォテリア 会 員: 54社 73名 非会員: 7社 8名 合 計: 61社 81名</p>
<p>第14回 月例セミナー</p> <p>2002年 11月19日</p>	<p>1) 「電子カルテの新標準MML(Medical Markup Language)の概要と動向」 特定非営利活動法人 MedXMLコンソーシアム 中島 裕生 様 (テクマトリクス株式会社 取締役技術本部長)</p> <p>2) 「XMLコンソーシアム勧告:ContactXMLの概要と実装」 株式会社クレオ 小笠原徳夫 様 (XMLコンソーシアム ContactXML 部会サブリーダー)</p> <p>3) 「次世代GISを担うG-XMLの概要と動向」 株式会社NTTデータ 中井 章文 氏 (G-XML 検討委員会委員)</p>	<p>大井町:インフォテリア 会 員:47社 71名 非会員: 9社 9名 合 計:56社 80名</p>
<p>第15回 月例セミナー</p> <p>2002年 12月19日</p>	<p>1) 「パブリックUDDIの取り組み状況と調達システムにおけるWeb サービス適事例の紹介」 NTTコミュニケーションズ株式会社 町原 宏毅 様</p> <p>2) 「Web サービスを利用した法人向け信用格付・与信管理システム」 テクマトリクス株式会社 杉崎 啓史 様</p> <p>3) 「XMLドキュメント制作ソフトウエアエンジニアリング制作」 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 金谷恵子 様</p> <p>4) 「携帯端末向けXML Web サービス ゲートウェイ」 日本ユニシス株式会社 鈴木 武 様</p>	<p>東品川:日立ソフトウェアエンジニアリ ン 会 員:56社 108名 非会員:10社 11名 プレス: 1社 1名 合 計:67社 120名</p>
<p>第16回 月例セミナー</p> <p>2003年 1月17日</p>	<p>1) 「Web サービスは単なる要素技術? ~ Web サービス隆盛の背後にあるもの ~」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様</p> <p>2) 「組み込み機器へのWeb サービス応用」 株式会社日立製作所 関口 知紀 様</p> <p>3) 「携帯電話機を業務端末として活用するためのXML/Web サービス適用について」 日本電気株式会社 岸上 信彦 様</p> <p>4) 「データ、XMLおよびWeb サービスについて本当に知るべきこと - 期待と現実 -」 米国データディレクトテクノロジーズ社 ブライアン・リード 様</p>	<p>田町:日本電気 本社ビル 会 員:63社 124名 非会員:22社 24名 プレス: 1社 1名 合 計:86社 149名</p>
<p>第17回 月例セミナー</p> <p>2003年 2月18日</p>	<p>1) 「XMLコンソーシアムの標準化への取り組みについて」 XMLコンソーシアム運営委員会</p> <p>2) 「近未来のオンデマンド・サービスをささえるGrid技術におけるWebサービスの役割」 日本アイ・ピー・エム株式会社 長島 哲也 様</p> <p>3) 「Webサービスを利用した輸出信用状明細案内サービス」 株式会社 東京三菱銀行 別筒 正 様</p> <p>4) 「市民と自治体:XMLの役割」 株式会社シナジー・インキュベート 菊田 昌弘様(XMLコンソーシアム エバンジェリスト)</p>	<p>渋谷:多摩大学ルネサンスセンタ ー 会 員: 65社 115名 非会員: 13社 15名 プレス: 2社 2名 合 計: 80社 132名</p>

第18回 月例セミナー 2003年 6月16日	<ol style="list-style-type: none"> 「OracleのプライベートUDDIについて」 日本オラクル株式会社 鈴木 潤一 様 「駅前探険倶楽部 XML Web サービス戦略」 株式会社駅前探険倶楽部 余語 将成 様 「テクノロジー/応用技術部会オリエンテーション」 XMLコンソーシアム XMLテクノロジー 部会リーダー XMLコンソーシアム 応用技術部会 部会リーダー 	飯田橋:大塚商会 本 会 員: 43社 63名 非会 員: 13社 17名 合 計: 56社 80名
第19回 月例セミナー 2003年 7月15日	<ol style="list-style-type: none"> 「社会基盤としての情報インフラ - 欧米の状況: OASISを中心に」 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 株式会社大塚商会 岡部 恵造 様 「アジア圏における情報社会の状況と電子商取引の課題」 東アジア電子商取引協会 伊藤 昇 様 「業務・システムの最適化計画について」 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様 パネルディスカッション ~ 「日本の社会基盤としてのITインフラを考える - XMLおよびWEBサービスの役割と期待」 パネラー: 講演者の皆様 モデレータ: XMLコンソーシアム副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様 	東品川:日立ソフトウェアエンジニア ン グ 会 員: 49社 82名 非会 員: 41社 49名 プレ ス: 1社 1名 合 計: 91社 132名
第20回 月例セミナー 2003年 8月25日	<ol style="list-style-type: none"> 「知識活用におけるXML技術の利用例」 株式会社ジャストシステム 植松 直也 様 「帳票システムにおけるXML技術の応用例」 エム・アイ・エス・テクノロジー株式会社 石川 雅邦 様 「オントロジ技術への視点」 ドコモ・システムズ株式会社 大野 邦夫 様(XMLコンソーシアム エバンジェリスト) 	北青山:ジャストシステム 会 員: 41社 58名 非会 員: 8社 8名 合 計: 49社 66名
第21回 月例セミナー 2003年 9月24日	<ol style="list-style-type: none"> 「BMLとデータ放送の概要について」 日本電気株式会社 高木 泰幸 様 「コンテンツ利用の商取引向けXML標準の開発」 株式会社NTTデータ 藤原 仁 様 「MPEG-7の生成とその利用」 日本アイ・ピー・エム株式会社 益満 健 様 	田町:日本電気 社ビル 会 員: 20社 34名 非会 員: 3社 3名 合 計: 23社 37名
第22回 月例セミナー 2003年 10月14日	<ol style="list-style-type: none"> 「World Wide Web Consortium (W3C) におけるWeb技術の国際標準化活動の概要」 慶應義塾大学大学院 平川 泰之 様 「WS-Security標準化動向」 株式会社日立製作所 システム開発研究所 山本 昭之 様 「WS-Manageability, WS-ReliableMessagingの最新動向」 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様 「Webサービス向けリライアブルメッセージング標準化の取り組み ~ WS-Reliabilityの意義と 技術解説 ~」 富士通株式会社 岩佐 和典 様 日本オラクル株式会社 鈴木 俊宏俊宏 様 株式会社日立製作所 平野 勲勲 様 日本電気株式会社 関 啓一啓一 様 	豊洲:NTTデータ 会 員: 36社 85名 非会 員: 5社 5名 プレ ス: 2社 2名 合 計: 43社 92名
第1回 大阪セミナー 2003年 10月29日	<ol style="list-style-type: none"> 基調講演「Webサービスの今と未来」 XMLコンソーシアム副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様 「観光情報 Web サービス実証システムの概要」 XMLコンソーシアム 観光情報 Web サービス実証プロジェクト 日本アイ・ピー・エム株式会社 日本ユニシス株式会社 「観光情報 Web サービス実証システム・デモ(I)」 XMLコンソーシアム 観光情報 Web サービス実証プロジェクト 日進ソフトウェア株式会社 株式会社日立製作所 「観光情報 Web サービス実証システム・デモ(II)」 XMLコンソーシアム 観光情報 Web サービス実証プロジェクト コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社 日本ユニシス株式会社 日本電気株式会社 富士通株式会社 	大阪:日本ユニシス 関西支 社 会 員: 13社 27名 非会 員: 7社 18名 合 計: 20社 45名
第23回 月例セミナー 2003年 11月7日	<ol style="list-style-type: none"> 「実用化が進むXMLやWebサービスの現状と未来」 XMLコンソーシアム副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様 「ケータイでXMLは普及するのか? ~ XML Binary, Mobile BML, SVG Mobile に関する動向」 株式会社 KDDI 研究所クレオ 小林 亜令 様 「XMLを利用したインタラクティブモバイルアプリケーション、米国での開発事例」 UIEvolution CEO 中島 聡 様 「マッチメーカーを実現するWebサービスの高度検索とUDDIビジネスレジストリ」 株式会社東芝 長谷川 哲夫 様 	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 48社 71名 非会 員: 5社 5名 プレ ス: 2社 2名 合 計: 55社 78名

第24回 月例セミナー 2003年 12月25日	<ol style="list-style-type: none"> 「XML最新事情とWebサービス標準化全体像2003」 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様(XMLコンソーシアム 副会長) 「OGSA ベースの Web サービス構築実験報告」 日本IBM システムズエンジニアリング株式会社 石黒 徹 様 アドソル日進株式会社 荒本 道隆 様 「Web サービスビジネスプロセス実行言語.BPEL4WS(OASIS WSBPEL TC)解説」 NEC ソリューション開発研究本部インターネット基盤開発本部 兼 インターネットシステム研究所 杉山 高弘 様 「来年度からのXMLコンソーシアムの活動と運営について」 XMLコンソーシアム 副会長&運営委員議長 田原 春美 様(日本アイ・ピー・エム) 	田町: 日本電気株式会社本社ビル 会 員: 37社 70名 非会員: 16社 16名 プレス: 2社 2名 合 計: 55社 88名
第2回 大阪セミナー 2003年 12月5日	<ol style="list-style-type: none"> 基調講演:「標準化団体 OASIS とグローバル・オープン標準 - OASIS の標準化活動と Web サービス最新動向」 XML コンソーシアム Web サービス推進委員会議長 XML コンソーシアム エバンジェリスト 岡部 恵造 様(株式会社 大塚商会) 「ケータイで XML は普及するのか?」 ~ XML Binary, Mobile BML, SVG Mobile に関する動向 ~ 株式会社 KDDI研究所 主任 小林 亜令 様 「OGSA ベースの Web サービス構築実験報告」 日本IBM システムズエンジニアリング 株式会社 オンデマンド・テクノロジー 石黒 徹 様 アドソル日進株式会社 荒本 道隆 様 	大阪:日本ユニシス 関西支社 会 員: 12社 18名 非会員: 12社 21名 合 計: 24社 39名
第24回 月例セミナー 2003年 12月25日	<ol style="list-style-type: none"> 「XML最新事情とWebサービス標準化全体像2003」 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様(XMLコンソーシアム 副会長) 「OGSA ベースの Web サービス構築実験報告」 日本IBM システムズエンジニアリング株式会社 石黒 徹 様 アドソル日進株式会社 荒本 道隆 様 「Web サービスビジネスプロセス実行言語.BPEL4WS(OASIS WSBPEL TC)解説」 NEC ソリューション開発研究本部インターネット基盤開発本部 兼 インターネットシステム研究所 杉山 高弘 様 「来年度からのXMLコンソーシアムの活動と運営について」 XMLコンソーシアム 副会長&運営委員議長 田原 春美 様(日本アイ・ピー・エム株式会社) 	田町:日本電気 本社ビル 会 員: 37社 70名 非会員: 16社 16名 プレス: 2社 2名 合 計: 55社 88名
第3回 大阪セミナー 2004年 2月6日	<ol style="list-style-type: none"> 「企業戦略のイネーブラーとしての Web サービス」 XML コンソーシアム エバンジェリスト 丸山 宏 様(日本アイ・ピー・エム株式会社) 「Service Oriented Architecture 概説」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富夫 様 「NewsML1.2 と ProgramGuideML」 イースト株式会社 藤原 隆弘 様 「セキュリティ関連 XML 規格の紹介」 コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社 上田 隆司 様 (応用技術部会 セキュリティ WG) 「今年度の活動中間報告」 日本テレコム株式会社 山口 英子 様(応用技術部会 セキュリティ WG) 	大阪:日本ユニシス 関西支社 会 員: 10社 12名 非会員: 4社 9名 合 計: 14社 21名
第25回 月例セミナー 2004年 3月15日	<ol style="list-style-type: none"> 「電子商取引の現状と今後の展望 - 日本企業の EC 実態と今後の XML/EDI の展望 -」 電子商取引推進協議会(ECOM) 主席研究員 斉藤 幸則 様 「XBRL の技術動向」 XBRL Japan 開発委員会 (株)日立システムアンドサービス 研究開発センタ センタ長 三分一 信之 様 富士通(株) ソフトウエア事業本部 XML/Web サービス技術部 課長 鈴木 利光 様 「WS-I の最新動向」 WS-I Japan Special Interest Group 富士通(株) 成田 雅彦 様 富士通(株) 沼田 利典 様 (株)野村総合研究所 戸田 隆一郎 様 「人材情報の流通を変える HR-XML」 日本人材データ標準化協会(HR-XML コンソーシアム・ジャパン) 専務理事 竹川 忠徳 様 	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 39社 62名 非会員: 8社 9名 プレス: 3社 3名 合 計: 50社 74名

XML コンソーシアム・部会 紹介セミナー 2004年 6月28日 7月1日 (両日同内容)	1)「XML コンソーシアム 2004 年度基本方針、活動計画のご紹介」 XML コンソーシアム副会長&運営委員会議長 田原 春美 様(日本アイ・ピー・エム株式会社) 2)「メタデータ活用部会」 株式会社リコー 野村 直之 様他 3)「セキュリティ部会」 株式会社 ネット・タイム 岡村 和英 様 4)「ユビキタス・組み込み系部会」 ドコモ・システムズ株式会社 大野 邦夫 様 5)「TravelXML 標準化部会」 株式会社 NTT データ 遠城 秀和 様 6)「ビジネス・イノベーション研究部会」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 7)「SOA 部会」 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富夫 様 8)「Web サービス実証部会」 PFU アクティブラボ株式会社 松山 憲和 様他	箱崎:日本アイ・ピー・エム 6月28日 会 員: 24社 43名 非会員: 1社 1名 合 計: 25社 44名 7月1日 会 員: 37社 58名 非会員: 9社 12名 合 計: 46社 70名
XML コンソーシアムセミナー 2004年 7月14日	1)「様々なメタデータ活用と情報流通・サービス連携を促進するアプリ、インフラについて ～メタデータが日常生活に入ってきて便利になる(か)～」 株式会社リコー 野村 直之 様 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 株式会社フジミック 大坂 哲司 様 イースト株式会社 藤原 隆弘 様 NTT ソフトウェア株式会社 山本 浩一 様 Sky株式会社 玉川 竜司 様 株式会社富士通研究所 小田切 純一 様 NTT ソフトウェア株式会社 山本 浩一 様 株式会社電通国際情報サービス 千葉 恭弘 様 日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社 大庭 幹生 様 2)「Semantic Web はいつ"離陸"するか? ～2010年のWeb、情報検索のイメージ～」 慶應義塾大学 萩野 達也 様 3)「プロジェクトマネジメントへの Semantic Web サービスの適用の試み」 東洋大学 中挟 知延子 様 4)「Seamless Knowledge を目指して:Topic Maps と Published Subjects」 ナレッジ・シナジー 内藤 求 様 5)パネル討論「ユビキタス情報環境におけるメタデータ活用の新アプリとビジネスモデル」 ～情報流通、サービス連携促進の為に標準化活動、産学協働への期待～ マサチューセッツ工科大学 宮川 繁 様 慶應義塾大学 萩野 達也 様 東洋大学 中挟 知延子 様 ナレッジ・シナジー 内藤 求 様 ドコモ・システムズ 大野 邦夫 様 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 イースト株式会社 藤原 隆弘 様 株式会社フジミック 大坂 哲司 様 NTT ソフトウェア株式会社 山本 浩一 様 モデレータ: 株式会社リコー 野村 直之 様	東品川:日立ソフトウェアエンジニアリング 会 員: 43社 81名 非会員: 22社 23名 プレス: 2社 2名 合 計: 67社 106名
XML コンソーシアム・セミナー 2004年 8月19日	1)「ユーザ企業にとっての SOA の意義と対応への一考察」 XML コンソーシアムエバンジェリスト キヤノン株式会社 倉沢 良明 様 2)「ビジネスの現場におけるIT活用術」 株式会社芝パークホテル 石原 直 様	豊洲:NTT データ 会 員: 42社 67名 非会員: 2社 2名 プレス: 3社 5名 合 計: 47社 74名
「ユーザ企業のための XML、Web サービス、SOA 活用講座」 2004年 9月15日- 9月17日	1)「ユーザ企業にとっての IT -Web サービス、SOA の意義と対応への一考察」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト キヤノン株式会社 倉沢良明 様 2)「今さら聞けない XML 入門」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本ユニシス・ソフトウェア株式会社 小林 茂 様 3)「今さら聞けない Web サービス入門」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム株式会社 米持 幸寿 様 4)「Web サービス活用の実際」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 5)ディスカッション「どう使える XML/Web サービス/SOA」 6)「SOA 概説」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富雄 様 7)「SOA がもたらすビジネス変革」 XML コンソーシアム・エバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム株式会社 丸山 宏 様 8)ディスカッション「XML/Web サービスの業務への活用検討」	五反田:日本アイ・ピー・エム 会 員: 4社 5名 非会員: 7社 8名 合 計: 11社 13名

XML コンソーシウム・セミナー 2004年 10月19日	1)「おサイフケータイ、iモードフェリカ始まる！」 株式会社 NTTドコモ 山口 善輝 様 2)「AIAP-URC の概要とユニバーサルインターフェイス」 情報アクセシビリティ研究者/ライター 梅垣 正宏 様 3)「やおよろずプロジェクトについて」 株式会社日立製作所 本間 弘一 様 4)「ユビキタス社会を構築するモバイル CRM」 ドコモ・システムズ株式会社 大野 邦夫 様 5)「群コージュ支援 - ユビキタス情報環境による社会支援に向けて」 独立行政法人 産業技術総合研究所 車谷 浩一 様 6)パネルディスカッション 講演者 情報アクセシビリティ研究者/ライター 梅垣 正宏様 株式会社日立製作所 本間 弘一様 独立行政法人 産業技術総合研究所 車谷 浩一様 XML コンソーシウム ユビキタス・組み込み系部会メンバー XML コンソーシウム エバンジェリスト ドコモ・システムズ株式会社 大野 邦夫様 XML コンソーシウム エバンジェリスト 株式会社日立製作所 大場 みち子様(モデレータ)	品川:日立システムアンドサービス 会 員: 29社 48名 非会 員: 7社 10名 合 計: 36社 58名
XML コンソーシウム 関西での活動を盛りあげよう集会 2004年 12月2日	1)「サービス指向アーキテクチャ(SOA)が目指す世界は？」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様(ビジネスイノベーション部会) 2)「Web サービスのセキュリティ」 株式会社ネット・タイム 岡村 和英 様(セキュリティ部会) 3)「Web サービス実証とは何か？」 P F U アクティブラボ株式会社 松山 憲和 様(Web サービス実証部会) 4)「Blog について」 日本ユニシス・ソリューション株式会社 小林 茂 様(メタデータ活用部会)	大阪:日本ユニシス 会 員: 11社 33名 非会 員: 8社 10名 合 計: 19社 43名
PAGE2005 ジョイントセミナー メタデータ活用による次世代コンテンツ流通促進のための XML 標準規格と基盤ソフトウェア 2005年 2月4日	1)「ATOM の概要とオープンソースライブラリを使った SKY ACTIVE FIELD への実装」 Sky 玉川竜司様 2)「コンテンツ流通に関するメタデータ規格の最近の動向」 ~ J/Meta, MXF, OAI-PMH などのご紹介」 フライトシステムコンサルティング 武田昌明様 3)「RDF 共有ブックマークを使用した RDF 情報の信頼性表現モデルとその応用システム」 日本電気 白石展久様 4)「XML 複合文書エディタ xfy 紹介」 ジャストシステム 赤井靖雄様	池袋:サンシャイン コンベンションセンター 合 計: 30名
XML コンソーシウム・セミナー XML データベース徹底研究 2005年 3月14日	1)イントロダクション「XML データベースの概要と市場」 XML コンソーシウム メタデータ活用部会 株式会社リコー 野村直之様 2)「XML データベース製品紹介」 日本アイ・ピー・エム株式会社 菅原 香代子様 株式会社メディアフュージョン 梅本 真義様 株式会社セック 川口 浩司様 日本オラクル株式会社 秋本 尚吾様 ソニックソフトウェア株式会社 武末 徹也様 3)特別講演 「優れた WebDB の機能・性能要件と技術課題、応用について」 名古屋大学情報連携基盤センター 吉川正俊様 4)パネルディスカッション 「XML データ活用の現状・今後の展望」 [パネラー] 上記講演者、ウルシステムズ株式会社林 浩一様 [モデレータ] 株式会社リコー 野村直之氏	箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 45社 80名 非会 員: 25社 29名 プレス: 1社 1名 合 計: 71社 110名
関西部会紹介セミナー & 2004 年度活動報告会 2005年 7月5日	1)「関西部会紹介」 株式会社ブレインワークス 芦田 尚人 様 2)「関西活動準備 Project 活動実績」 株式会社ブレインワークス 芦田 尚人 様 3)「XML活用事例調査」 株式会社ブレインワークス 芦田 尚人 様 4)「Web サービス作って試してみよう！」 コベルシステム株式会社 幸田 健 様 5)「メタデータ活用部会報告(Atom部分のご説明)」 SKY株式会社 玉川 竜司 様(メタデータ活用部会) 6)「道路交通情報 Web サービスを使った複合 Web サービス実証実験のご紹介」 P F U アクティブラボ株式会社 松山 憲和 様(Web サービス実証部会)	日本ユニシス 関西支社 会 員: 14社 21名 非会 員: 3社 3名 合 計: 17社 24名

<p>部会紹介セミナー</p> <p>2005年 7月13日</p>	<p>1)「XML オーバービュー」 XML コンソーシアム エバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 小林茂 様</p> <p>2)「部会活動サマリー紹介」 XML コンソーシアム 運営委員 株式会社ジャストシステム 澤崎章二 様</p> <p>3)「部会オリエンテーション」 ・ドキュメント・メタデータ活用部会 :株式会社リコー 野村直之 様 ・Webサービス実証部会 :PFU アクティブラボ株式会社 松山憲和 様 ・ユビキタス・組み込み系部会 :株式会社ジャストシステム 大野邦夫 様 ・TravelXML 標準化部会 :株式会社NTTデータ 遠城秀和 様 ・セキュリティ部会 :株式会社ネットタイム 岡村和英 様 ・SOA部会 :日本アイ・ピー・エム株式会社 天野富夫 様 ・ビジネス・イノベーション研究部会 :日本ユニシス株式会社 牧野友紀 様</p>	<p>日立ソフト 本社事務所 会 員: 24 社 35 名 非会 員: 8 社 8 名 合 計: 32 社 43 名</p>
<p>XML コンソーシアム セミナー</p> <p>「オープンな Web アプリケーション環境のためのセキュリティ最新動向 - 認証技術編」</p> <p>2005年 9月13日</p>	<p>1)「Web アプリケーション環境のための認証技術:イントロダクション」 XML コンソーシアム セキュリティ部会リーダー 株式会社ネット・タイム 岡村 和英様</p> <p>2)「Liberty Alliance Project 概要」 Japan-SIG Co-Chair(日本支部共同議長), Liberty Alliance Project NEC インターネットシステム研究所 五味 秀仁様</p> <p>3)「Sun Java System アイデンティティ管理製品」 サン・マイクロシステムズ株式会社 下道 高志様</p> <p>4)「DataPower XS40 XML セキュリティ・ゲートウェイ」 東京エレクトロン株式会社 松永 豊様</p> <p>5)「ActiveGlobe WebOTX」 日本電気株式会社 毛利 豊様 「WebSAM SECUREMASTER」 日本電気株式会社 外山 英尚様</p> <p>6)「Oracle Fusion Middleware」 日本オラクル株式会社 北野 晴人様</p> <p>7)「XML コンソーシアム セキュリティ部会の活動について」 XML コンソーシアム セキュリティ部会リーダー 株式会社ネット・タイム 岡村 和英様</p>	<p>日本電気 本社ビル 会 員: 18 社 42 名 非会 員: 30 社 35 名 合 計: 48 社 77 名</p>
<p>XML コンソーシアム 入門講座</p> <p>ユーザー企業のための Web サービス・SOA 活用講座「経営と IT をつなぐ Web サービス」</p> <p>2005年 10月18日-19日</p>	<p>1) 講義「XML オーバービュー」 日本ユニシス株式会社 小林 茂様</p> <p>2) 講義「Web サービスの現在(いま)」 日本 IBM 株式会社 天野 富夫様</p> <p>3) ディスカッション</p> <p>4) 講義「Web サービスのビジネスモデル」 日本 IBM 株式会社 天野 富夫様</p> <p>5) 講義「Web サービス事例の紹介」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀様</p> <p>6) 講義&ディスカッション「SOA とは？」</p>	<p>富士ソフト ABC 錦糸町ビル 会 員: 8 社 12 名 合 計: 8 社 12 名</p>
<p>PAGE2005 ジョイントセミナー</p> <p>Web2.0時代の基幹系情報システムへのメタデータ活用</p> <p>2006年 2月3日</p>	<p>1)「Web2.0 for Enterprise について」 野村 直之様(メタデータ)</p> <p>2)「Web2.0の顔:リッチクライアント、XML クライアントの最近の動向」 宮崎昭世様(日立ソフトウェアエンジニアリング)、荒本道隆様(アドソル日進)</p> <p>3)「クロスメディア・アプリ iPlat ～愛・地球博に出展した、衛星画像、百科事典、現地ケータイ写真、ブログ、道路交通情報、気象情報、宿泊施設情報、観光スポット情報、翻訳等をメタデータで結んだクロスメディア連携システム」 荒本道隆様(アドソル日進)、玉川竜司様(Sky)、重久修平様(内田洋行)</p> <p>4)「HR-XML による人事・総務・プロジェクト管理業務革新の可能性」 藤原隆弘様(イースト)、長谷川守邦様(日立システムアンドサービス)</p> <p>5)「フリーディスカッション」</p>	<p>サンシャイン コンベンションセンター 会 員: 20 社 30 名 非会 員: 32 社 40 名 合 計: 52 社 70 名</p>
<p>Web2.0勉強会 第1回ミーティング+XML コンソーシアム セミナー</p> <p>Web2.0! この盛り上がり どう受け止めれば良いか</p> <p>2006年 3月3日</p>	<p>1)「なぜ XML コンソーシアムが Web2.0 か？」 XML コンソーシアム副会長 インフォテリア(株) 平野洋一郎様 XML コンソーシアムエバンジェリスト メタデータ(株) 野村直之様</p> <p>2)「DOS、Windows そして Web 2.0」 XML コンソーシアムエバンジェリスト イースト(株) 下川和男 様</p> <p>3)「メディアとしての Web2.0」 - インターネット・マーケティングから見た新潮 日本ビューレット・パカード(株) 市川恵貴 様</p> <p>4)「技術者の視点で Web2.0 デザインパターンを考える」 - アーキテクチャ(スタイル)と Web2.0 - W3C、Tim B.Lee の見解、スタンス 慶應義塾大学 SFC 研究所・上席所員 野村直之 様</p> <p>5)「Web2.0 的アプリケーションを考える」 PAGE2006 クロスメディアコンファレンス報告～iPlat を題材に～ XML コンソーシアムエバンジェリスト PFU アクティブラボ(株) 松山憲和 様 日立ソフトウェアエンジニアリング(株) 宮崎昭世 様 アドソル日進(株) 荒本道隆 様</p>	<p>ジャストシステム 東京支社 会 員: 44 社 76 名 非会 員: 48 社 55 名 プレス: 7 社 9 名 合 計: 99 社 140 名</p>

	6) Web2.0 勉強会 第1回ミーティング	
部会紹介セミナー 2006年 6月28日	「各部会活動の概要紹介」 Web2.0 部会、クロスメディア・パブリッシング部会、SOA 部会、ビジネスイノベーション・研究部会、セキュリティ部会、Web サービス実証部会、ユビキタス・組み込み系部会 「部会入会の手続きについて」 運営委員 澤崎章二(ジャストシステム) 「部会オリエンテーション」1回目 「部会オリエンテーション」2回目	ジャストシステム 東京支社 全体 40社 59名 会員 38社 56名 非会員 2社 3名
初心者向けXML/SOA/Web2.0入門セミナー 2006年 7月25日	「XML/Web サービス入門」 XML コンソーシアムエバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 「SOA 入門」 XML コンソーシアムエバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 「Web2.0 入門」 XML コンソーシアム副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 73社 114名 会員 38社 66名 非会員 34社 46名 プレス 1社 2名
内部統制入門～内部統制の視点から見たXML～ 2006年 8月31日	「内部統制とは？」 NTT データ 梅田 伸明 様 「内部統制と情報システムの関係」 NTT データ 梅田 伸明 様	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 55社 71名 会員 36社 51名 非会員 18社 19名 プレス 1社 1名
急拡大するXMLデータベース市場を展望し、機能強化が進む製品を知る 2006年 10月4日	「XMLDB の必要性/市場性について」 XML コンソーシアム副会長 平野 洋一郎 様(インフォテリア) XQuery の技術概説と XQuery を活用した製品説明 「XQuery 技術概説」 インフォテリア 木村 達哉 様 「DataDirect XQuery によるクエリの実行例」 データディレクト テクノロジーズ 山田 敏彦 様 XMLDB 製品説明/プレゼンテーション Cyber Luxeon(サイバー・ラクセオン) サイバーテック 加藤 哲義 様 XML データベース TX1 東芝ソリューション 齋藤 稔 様 DB2 9 日本アイ・ビー・エム 菅原 香代子 様 Oracle Database (Oracle XML DB) 日本オラクル 秋本 尚吾 様 NeoCoreXMS 三井物産 渡辺 卓也 様 EsTerra XML Storage Server メディアフュージョン 梅本 真義 様 Q&A、まとめ、XMLDB 勉強会紹介	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 86社 139名 会員 50社 96名 非会員 36社 43名
XMLDB 事例紹介 2007年 1月23日	「XMLDB の特性とそのユーザ像」 XML コンソーシアム XMLDB 勉強会リーダー 株式会社サイバーテック 取締役 営業統括部 部長 加藤 哲義 様 お客様による事例紹介1 「monopedia x XMLDB (DB2 9 pureXML)」 株式会社ネットプライスインキュベーション 新規事業開発室 今井 剛 様 お客様による事例紹介2 「医療用医薬品添付文書のXML化とデータベース利用」 東京薬科大学 医薬品情報解析学 助手 浜田 真向 様 お客様による事例紹介3 「在庫・受注・生産能力といったグローバルインフォメーションの可視化システム開発について」 日本ケミコン株式会社 情報システム部グループ 専門マネージャー 鈴木 則孝 様 株式会社アドス 取締役 プロフェッショナルサービス部長 伊藤 満 様 講演者とのディスカッションと質疑応答	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 48社 86名 会員 29社 59名 非会員 17社 25名 プレス 2社 2名
部会紹介セミナー 2007年 7月11日	「各部会活動の概要紹介」 「部会オリエンテーション」	日本アイ・ビー・エム 箱崎 事業所 全体 46社 63名 会員 41社 57名 非会員 5社 6名
初心者向けXML～SOA～Web2.0およびXMLDB入門セミナー 2007年 10月3日	「XML～SOA～Web2.0 技術俯瞰」 XML コンソーシアムエバンジェリスト 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 「SOA "再"入門」 XML コンソーシアム SOA 部会リーダー 日本アイ・ビー・エム株式会社 日力俊彦 様 「実感！XMLDB入門」～XMLDBの特性とシステム作りのポイント、適用分野～ XML コンソーシアム XMLDB 部会リーダー 株式会社ジャストシステム 加藤哲義 様	日立システムアンドサービス 品川本社 全体 41社 61名 会員 29社 47名 非会員 12社 14名

<p>XML1.0 勧告 10周年記念イベント『XML Today & Tomorrow』 2008年 3月5日</p>	<p>「ご挨拶」 XML コンソーシアム会長 鶴保証城氏 「XML、W3Cの歩みと今後の活動について」 W3C 国際化活動担当 佐々木フェリクス氏 鼎談「XML1.0 勧告を振り返って ～XMLの本質とは～」 OASIS 日本代表、アクティブ・ブリッジ(株) 代表取締役社長 岡部恵造氏 日本アイ・ピー・エム(株) 執行役員 東京基礎研究所長 丸山宏氏 国際大学 併任研究員 村田真氏 「XMLトピック解説 (1) ～XMLの現状を俯瞰する～」 XML コンソーシアム 「流通ビジネスメッセージ標準(BMS)実践活動について」 (株)トーカン 業務設計部部長 執行役員 牧内孝文氏 「XMLはここまで広がっている！」 経済産業省 商務情報政策局情報政策課 企画官 村上敬亮氏 「ご挨拶」 W3C アジア担当副議長、慶應義塾大学 名誉教授 斎藤信男氏 「NewsMLの採用状況・利用状況および、IT業界との関わり」 国際新聞電気通信評議会 NewsML1 メンテナンス分科会副議長、 イースト(株) シニアマネージャ 藤原隆弘氏 「気象情報を更に有効に活用して頂くために～XML形式による提供に向けて～」 気象庁 総務部企画課 企画係長 山腰裕一氏 「製造現場の情報連携に向けたXML技術の活用事例」 製造業 XML 推進協議会 副運営委員長、法政大学 教授 西岡靖之氏 「XBRLの最新動向と、日本銀行における取り組み」 日本銀行 金融機構局 金融データ管理担当総括 和田芳明氏 「ご挨拶」 W3C Tompson 氏 「XMLトピック解説 (2) ～これからのXML、普及へのご提案」 XML コンソーシアム パネルディスカッション:「XMLが拓く来るべきIT社会」 モデレータ: アイティメディア(株) 執行役員 エンタープライズ編集長 浅井英二氏 パネリスト: (株)トーカン 業務設計部部長 執行役員 牧内孝文氏 日本銀行 金融機構局 金融データ管理担当総括 和田芳明氏 (株)ジャストシステム 代表取締役社長 浮川和宣氏 インフォテリア(株) 代表取締役社長/CEO、 XML コンソーシアム副会長 平野洋一郎氏</p>	<p>慶應義塾大学 三田キャンパス 全体 162社 240名 会員 53社 116名 非会員 106社 121名 プレス 3社 3名</p>
<p>XMLマスター: ベーシック 直前対策セミナー 2008年 7月29日</p>	<p>・XMLマスター:ベーシック試験のポイント ・模擬試験 ・解答の解説とポイントの説明 ・質疑応答 講師:インフォテリア株式会社 教育部 木村達哉 様</p>	<p>日立製作所 来客コーナー 全体 15社 36名 会員 10社 31名 非会員 5社 5名</p>
<p>XMLマスター: プロフェッショナル(アプリケーション開発)直前対策セミナー 2008年 10月31日</p>	<p>・XMLマスター:プロフェッショナル(アプリケーション開発)試験のポイント ・模擬試験 ・解答の解説とポイントの説明 ・質疑応答 講師:インフォテリア株式会社 教育部 木村達哉 様</p>	<p>日立製作所 来客コーナー 全体 17社 23名 会員 12社 18名 非会員 5社 5名</p>
<p>エンタープライズマッシュアップ、次世代クライアント製品徹底検証 (Part1) 2008年 11月28日</p>	<p>1)基調講演 「エンタープライズ2.0で、リッチなコンテンツ統合、情報活用機能のロングテールを実現するマッシュアップ支援製品、次世代クライアント製品～技術/機能と市場予測～」 XML コンソーシアム エバンジェリスト、Web2.0 部会リーダー メタデータ株式会社 代表取締役 野村 直之 氏 2)各社製品プレゼンテーション: 製品名:Serena Business Mashup セレナソフトウェア日本支社 ソリューションセンター リードリサーチャー 川岸 達之 氏 3)各社製品プレゼンテーション: 製品名:Mextract for Mashup メタデータ株式会社 クライアント技術部長代理 佐藤 正志 氏 サーバ技術部長代理 松田 圭子 氏</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全体 26社 42名 会員 17社 33名 非会員 8社 9名 学生 1名</p>

	<p>4)各社製品プレゼンテーション: 製品名:マッシュアッププラットフォーム「Afrous (アフロス)」 株式会社マッシュマトリックス 代表取締役社長兼 CEO 富田 慎一 氏</p> <p>5)各社製品プレゼンテーション: 製品名:ldbA 株式会社サイオ 営業・マーケティンググループ マネージャー 柏 貴光 氏</p> <p>6)各社製品プレゼンテーション: 製品名:Silverlight 2 マイクロソフト株式会社 デベロッパー & プラットフォーム統括本部 デザイナー製品部シニアプロダクトマネージャー 朝岡 絵里子 氏</p> <p>7)各社製品プレゼンテーション: 製品名: Biz/Browser アクシスソフト株式会社 マーケティング部 部長 西村 修 氏</p> <p>8)各社製品プレゼンテーション: 製品名:Internet Explorer 8 マイクロソフト株式会社 デベロッパー & プラットフォーム統括本部 エバンジェリスト 渡辺 弘之 氏</p>	
<p>エンタープライズマッシュアップ、次世代クライアント製品徹底検証 (Part2) 2008年 12月18日</p>	<p>1)各社製品プレゼンテーション: 製品名:IBM Mashup Center 日本アイ・ピー・エム株式会社 ソフトウェア事業 エバンジェリスト 中林 紀彦 氏</p> <p>2)各社製品プレゼンテーション: 製品名:InWeave Collaboration 株式会社日立システムアンドサービス プロダクトソリューション本部 アプリケーション基盤ソリューション部 主任技師 西原 宏 氏</p> <p>3)各社製品プレゼンテーション: 製品名:WebCenter Suite / ECM 日本オラクル株式会社 システム事業統括本部 FusionMiddleware ビジネス推進本部 担当シニアマネージャー 上村 静史 氏</p> <p>4)各社製品プレゼンテーション: 製品名:エンタープライズリッチクライアント Web プラットフォーム「Nexaweb」 日本ネクサウェブ株式会社 エンジニア 本藤 三雄氏</p> <p>5)各社製品プレゼンテーション: 製品名:IBM Lotus Notes 日本アイ・ピー・エム株式会社 ソフトウェア事業 エバンジェリスト 森谷 直哉 氏</p> <p>6)各社製品プレゼンテーション: 製品名:xfy 株式会社ジャストシステム コンサルティング部 部長 加藤 哲義 氏</p> <p>7)各社製品プレゼンテーション: 製品名:Opera 9.6, 10 アルファ Opera Software International AS コンシューマー製品部 マーケティングマネージャー 市川 恵貴 氏</p> <p>8)特別講演 「次世代クライアント製品の今後について」 XML コンソーシアム 副会長 インフォテリア株式会社 代表取締役社長 平野 洋一郎 氏</p>	<p>日本アイ・ピー・エム株式会社 箱崎事業所 全体 21社 40名 会員 18社 35名 非会員 3社 3名 学生 1名</p>
<p>XMLマスター:プロフェッショナル(データベース)直前対策セミナー 2009年 2月20日</p>	<p>・XML マスター:プロフェッショナル(データベース)試験のポイント ・模擬試験 ・解答の解説とポイントの説明 ・質疑応答 講師:インフォテリア株式会社 教育部 木村達哉 様</p>	<p>日立製作所 来客コーナー 全体 9社 10名 会員 5社 6名 非会員 4社 4名</p>

(2)ユーザーシンポジウム

開催	場所・参加人数
<p>ユーザーシンポジウム2004</p> <p>2004年 2月25日</p>	<p>1) 基調講演(1)「XMLが広げるビジネスシステム」 東京大学 総合研究機構 俯瞰工学部門 教授 松島 克守 様 (日本ビジネスモデル学会会長)</p> <p>2) 基調講演(2)「旅行業界における EDI の現状と標準化への取り組み」 株式会社ジェイティビー 取締役 CIO 佐藤 正史 様</p> <p>3) 「XMLユーザー企業事例紹介」 倉敷印刷(株)情報システム開発 和賀山 新太郎 様 東京ガス(株)情報通信部 主幹 木津 吉永 様 京セラ(株)電子部品統括営業部 情報システム部責任者 吉原 哲朗 様</p> <p>4) パネルディスカッション:「XMLは本当に役に立ったのか? 役立つのか?」 モデレーター: Web サービス委員会委員長,OASIS 日本代表 岡部 恵造 様 パネラー: 東京大学 総合研究機構俯瞰工学部門教授 松島 克守 様 東京ガス(株)情報通信部 主幹 木津 吉永 様 京セラ(株)電子部品統括営業部 情報システム部責任者 吉原 哲朗 様 (株)ジャパンネット銀行 企画部 部長代理 北 周介 様</p> <p>5) 懇親会</p>
<p>第2回 ユーザーシンポジウム 経営に活かすIT</p> <p>2004年 12月15日</p>	<p>1) 基調講演「経営に活かす IT」 株式会社芝パークホテル 取締役社長 石原 直様</p> <p>2) 特別講演「日本銀行における XBRL への取り組み」 日本銀行 審査局 金融データ管理担当総括 和田 芳明様</p> <p>3) XML / Web サービスユーザー企業 事例(1) 「名刺・封筒における XML-EDI の現状と山櫻の取り組み」 株式会社山櫻 営業本部 e 調達ソリューショングループ グループ長 笠原 祥子様</p> <p>4) XML / Web サービスユーザー企業 事例(2) 「Web サービスを用いたグリッドポータル構築」 大日本印刷株式会社 技術開発センター 生産総合研究所 リーダー 伊豫田 一成様</p> <p>5) ユーザー企業 取り組みのご紹介 「ビジネスと IT の懸け橋」 住友信託銀行株式会社 業務管理部 経営情報システム T 渡部 信之様</p> <p>6) パネルディスカッション「経営に活かす IT」 パネラー: 芝パークホテル 石原 直氏 他上記講演者 モデレーター: XML コンソーシアム 副会長 インフォテリア株式会社 代表取締役社長 平野 洋一郎様</p>
<p>第3回 ユーザーシンポジウム リアル Web サービス</p> <p>2005年 4月15日</p>	<p>1) 特別講演(1)「外食産業におけるシステムのオープン化への取り組みと Web サービスへの期待」 (株)ニユートキョー 財務部情報システム室 室長 湯澤一比古 様 OFSC(Open Foodservice System Consortium)事務局長 酒美保夫 様 ((株)フォアサイト代表取締役社長)</p> <p>2) 特別講演(2)「SOA前夜の「動かないコンピュータ」」 (株)日経 BP 日経コンピュータ 副編集長 中村建助 様</p> <p>3) XML / Web サービスユーザー企業 事例(1) 「タクシーサイトの Web サービス(GeOAP)採用の理由」 (株)タクシーサイト 開発企画部長 田口一博 様</p> <p>4) XML / Web サービスユーザー企業 事例(2) 「世界最大級の Web サービス提供者が語る ~ Web サービスは使える技術」 アマゾンジャパン(株) Amazon Web サービス テクニカルエバンジェリスト 吉松史彰 様</p> <p>5) XML / Web サービスユーザー企業 事例(3) 「Web サービスを活用したネット調達システム構築事例のご紹介」 (株)プレオマート プロキアメントソリューション営業部 リーダー 松瀬義則 様</p> <p>6) パネルディスカッション:「リアルな Web サービスとは?」 コーディネーター: XML コンソーシアム 副会長 インフォテリア(株) 代表取締役社長 平野洋一郎 様 パネラー: 上記講演者</p>
<p>第4回 ユーザーシンポジウム 「XMLの新しい潮流とどうつきあうか?」</p> <p>2005年 12月14日</p>	<p>1) 特別講演1 「建設業における経営と IT および XML への期待」 大成建設(株) 本社社長室 理事 情報企画部長(CIO)木内里美様</p> <p>2) 特別講演2 「東証の XBRL に向けた取り組みと XBRL 最前線」 (株)東京証券取引所 上場部 上場管理担当課長 青克美様</p> <p>3) テーマ講演1 「Blog、SNS で加速する旅行サービス」 イー旅ネット・ドット・コム(株) 代表取締役社長 石井諭様</p> <p>4) テーマ講演2 「リッチインターネットアプリケーションにおける XML データ活用事例」 RIA コンソーシアム 広報普及部長 三井英樹様</p> <p>5) テーマ講演3 「道路交通情報提供における新たな取り組み」</p>

(3)部会活動成果発表

開催	プログラム	場所・参加人数
第1回 XML コンソーシアム Day 2001年 11月22日	1) 「"組込み"XMLの可能性:なぜ必要なのか、何のために使うのか」 富士電機(株) 梅崎 一也 様 2) 「ニュース用XMLの世界標準"NewsML":メディア業界におけるXMLの取り組みと規格内容」 (株)朝日新聞社 竹原 大祐 様 日本アイ・ピー・エム(株) 藤原 隆弘 様 3) 「XMLコンテンツ規格の動向:SGMLからXMLへ～ドキュメントからコンテンツへ～」 ネクストソリューション(株) 加藤 上直 様 4) 「SVG-DOMによる豊かなクライアントXML表現力:XHTML-SVG中心の複合文書の可能性」 (株)フジミック 大坂 哲司 様 法政大学エクステンション・カレッジ 野村 直之 様 (Justsystem, Technology Advisor) 5) 「VoiceXML概説:VoiceXMLの基礎」 (株)日立製作所 鯨井 俊宏 様 6) 「VoiceXML最新事例:日本初!音声ポータルサービス Voizi(ボイジー)」 日本テレコム(株) 遠藤 聡子 様 7) 「ビジネス報告書言語 XBRL概要:～財務情報サプライチェーンをめざすXBRLの紹介～」 日本ユニシス(株) 小林 茂 様 (株)日立製作所 湯浦克彦 様 8) 「図解XML規格(セキュリティ編):～セキュリティ関連XML規格の最新動向～」 沖電気工業(株) 池上 勝美 様 9) 「パネル討論:Webサービスの光と陰」 パネラー: 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様 PFUアクティブラボ(株) 松山 憲和 様 日本アイ・ピー・エム(株) 天野 富夫 様 富士通(株) 松下 嘉哉 様 モデレータ: 日本オラクル(株) 鈴木 俊宏 様	九段:日本教育会館 会 員: 71社 126名 非会員: 28社 29名 合 計: 99社 155名
第2回 XML コンソーシアム Day 2002年 2月6日	1) 「NewsMLでの外字表現を考える」 日本アイ・ピー・エム(株) 藤原 隆弘 様 2) 「XMLニュース検索アプリケーション」 日本ユニシス(株) 小林 茂 様 読売新聞社 三宅 学 様 3) 「RDBを用いたXML差分管理」 NTTソフトウェア(株) 山本 浩一 様 4) 「Webサービスによる簡易ナレッジマネジメントの実装例」 (株)コムスクエア 井上 直矢 様 5) 「VoiceXML部会活動紹介」 (株)日立製作所 禰寝 義人 様 6) 「Webサービスの関連技術動向」 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様 7) 「XMLスキーマの主な機能と用途」 情報技術開発 高橋 洋 様 ジャストシステム(株) 赤井 靖雄 様 8) 「Webサービス推進委員会報告」 (株)大塚商会 岡部 恵造 様 9) 「Webサービスのビジネスモデルと、ワークフロー言語調査結果」 日本IBM(株) 天野 富夫 様 富士通(株) 前田 隆之 様 NTTソフトウェア(株) 妹尾 正身 様 10) 「ContactXML部会紹介」 インフォテリア(株) 吉政 忠志 様	品川:コクヨホール 会 員:103社 241名 非会員: 57社 64名 合 計:160社 305名

<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第1日</p> <p>2002年 5月27日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「XMLコンソーシアム会長挨拶」 XMLコンソーシアム会長 鶴保 征城 様 (NTTソフトウェア(株) 代表取締役社長) 2) 「XML Schemaの主な機能と動向」 情報技術開発(株) 高橋 洋 様 ジャストシステム(株) 赤井 靖雄 様 3) 「RDBを用いたXML差分管理と部分木取得」 NTTソフトウェア(株) 山本 浩一 様 4) 「XMLデータベースの機能比較調査」 日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング(株) 大庭 幹生 様 5) 「DBからXMLスキーマによって部分XMLを取得する」 エヌピーシーシステムドットコム 赤井 寧子 様 6) 「組込みシステムとXML」 富士電機(株) 梅崎 一也 様 7) 「組み込み分野におけるシステムモデルの一例」 ミノルタ(株) 白澤 俊哉 様 	<p>田町:日本電気 本社ビル 会 員:105社 155名 非会員: 64社 70名 合 計:169社 225名</p>
<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第2日</p> <p>2002年 5月30日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「VoiceXML部会活動の紹介」 日本アイ・ピー・エム(株) 村上 光 様 2) 「VoiceXML和訳グループの活動」 ドコモ・システムズ(株) 大野 邦夫 様 3) 「組込み系音声システムの現状および今後の展開について」 (株)コムスクエア 井上 直矢 様 4) 「VoiceXML部会アプリケーションWGよりの報告」 (株)富士通研究所 伊藤 映 様 5) 「ContactXMLのコンセプトとContactXML次期バージョンのご紹介」 インフォテリア(株) 吉政 忠志 様 インフォテリア(株) 江島 健太郎 様 (株)クレオ 押尾 孝浩 様 6) 「筆まめのContactXML対応で何が変わるか？」 (株)クレオ 小笠原 徳夫 様 (株)クレオ 押尾 孝浩 様 7) 「ContactXMLとNotes/Dominoによる多言語(日中英)コンタクト情報の連携」 (株)PFU 糸山 英二 様 (株)PFU 岩松 哲男 様 8) 「コンタクト情報の「標準化」による顧客データベース運用の課題と可能性」 (株)エニイ 竹村 直浩 様 (株)エニイ 河又 芳雄 様 	<p>豊洲:NTT データ 豊洲センタービル 会 員: 60社 79名 非会員: 45社 49名 合 計:105社 128名</p>
<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第3日</p> <p>2002年 6月10日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「XSLの活用と技術内容の紹介」 ネクストソリューション(株) 加藤 上直 様 XMLコンソーシアム エバンジェリスト 小林 茂 様 (日本ユニシス(株)) 2) 「SVG、XHTML中心の複合文書で、異メディア間で文字列を使い回す」 (株)フジミック 大坂 哲司 様 3) 「XMLを用いたマルチメディアコンテンツシステム」 NTTソフトウェア(株) 奥山 信輔 様 ネクストソリューション(株) 加藤 上直 様 4) 「セキュリティ関連XML規格の紹介」 ミノルタ(株) 上田 隆司 様 富士ゼロックス(株) 道村 唯夫 様 沖電気工業(株) 池上 勝美 様 5) 「XKMSシステムの開発」 沖電気工業(株) 池上 勝美 様 富士ゼロックス(株) 道村 唯夫 様 リコーシステム開発(株) 小堀 真義 様 	<p>大井町:インフォテリア 会 員: 68社 107名 非会員: 44社 51名 合 計:112社 158名</p>
<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第4日</p> <p>2002年 6月12日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1)-1 「常識を備えた SemanticWebのエージェントに検索させてみる」 (株)ジェー・アイ・イー・シー 大泉 英之 様 1)-2 「『若い奴は演歌は聴かない』って知ってる検索エンジンの試作イメージ」 ジャストシステム(株) 野村 直之 様 2) 「付箋紙をXLinkで動かしてみる ～こんなビジュアル効果はどう?」 (株)フジミック 大坂 哲司 様 3) 「Web サービス技術動向とシステム構築における考察」 (株)ジャステック 中村 知義 様 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様 4) 「事例から探る Web サービスのビジネスモデル」 日本アイ・ピー・エム(株) 天野 富夫 様 5) 「レガシーAPをどのように Web サービス化するか」 NTTソフトウェア(株) 妹尾 正身 様 富士通(株) 前田 隆之 様 	<p>東品川:松下電器産業 会 員: 80社 132名 非会員: 55社 61名 合 計:135社 193名</p>

<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第5日</p> <p>2002年 6月13日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「NewsML-DB 連携アプリケーション例と NewsML をめぐる動向」 (株)読売新聞社 三宅 学 様 2) 「NewsML 解説と NewsML-Toolkit 紹介」 日本電気(株) 新田 一樹 様 3) 「NewsML を活用したニュース検索 Web サービスの構築」 PFUアクティブラボ(株) 松山 憲和 様 4) 「Web サービスセキュリティの評価、実運用時の問題点」 日本電気(株) 杉山 高弘 様 5) 「Web サービス適用事例募集！」 日本アイ・ピー・エム(株) 武用 佳哲 様 6) 「Web サービス推進委員会 技術小委員会報告」 日本オラクル(株) 鈴木 俊宏 様 7) 「Web サービス推進委員会 技術小委員会報告」 富士通(株) 松下 嘉哉 様 8) 「Web サービス開発ガイドのご紹介」 日立ソフトウェアエンジニアリング(株) 高野 浩義 様 NTTソフトウェア(株) 立川 敬行 様 9) 「Web サービスでの分類・識別コードの利用について」 (株)NTTデータ 遠城 秀和 様 富士通(株) 木庭袋 圭祐 様 10) 「分散オブジェクト推進協議会(DOPG)による Web Services 相互運用検証報告」 分散オブジェクト推進協議会 システム インテグレーション分科会主査 原嶋 秀次 様(株)東芝 分散オブジェクト推進協議会 トランザクション/コンポーネント分科会主査 成田 雅彦 様(富士通(株)) 分散オブジェクト推進協議会 相互運用分科会主査 佐治 信之 様(日本電気(株)) 分散オブジェクト推進協議会 足立 勇 様((株)日立製作所) 分散オブジェクト推進協議会 村川 純 様(サンマイクロシステムズ(株)) 分散オブジェクト推進協議会 鈴木 潤一 様(日本オラクル(株)) 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 70 社 135 名 非会員: 38 社 43 名 合 計:108 社 178 名</p>
<p>第1回 XMLコンソーシアム Week 第6日</p> <p>2002年 6月14日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「MDA - OMG の提唱するアーキテクチャ参照モデルにおける UML と XML」 OMG ジャパン 伊藤 友里恵 様 2) 「電子コラボレーション新世紀 ~ ebXML で実現する電子コラボレーションビジネス ~」 電子商取引推進協議会 菅又 久直 様 3) 「RosettaNet の現状と日本における展開と Vision」 ロゼッタネットジャパン 元運営委員長 大内 博志 様 (NTT コミュニケーションズ(株)) 4) 「XBRL による財務情報処理・開示の実現」 XBRLJapan リエゾン委員 木村 章展 様(中央青山監査法人) デモ協力 (株)日立製作所 (株)日立システムアンドサービス 富士通(株) (株)富士通プライムソフトテクノロジー 5) 「XML 技術者認定制度「XML マスター」の紹介と合格の為の傾向と対策」 XML技術者育成推進委員会 事務局長 吉政 忠志 様(インフォテリア(株)) 6) 「ご挨拶:XML コンソーシアム平成 14 年度活動計画」 XML コンソーシアム副会長 田原 春美 様(日本アイ・ピー・エム(株)) 	<p>丸の内:富士通 本社 会 員: 42 社 54 名 非会員: 40 社 41 名 合 計: 82 社 95 名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Day 第1日</p> <p>2002年 11月7日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「音声ポータル試用調査報告」 沖電気(株) 渡辺 聡 様 2) 「なぜいまマルチモーダルか」 マイクロソフト(株) 金子 宏 様 「FOMAによるマルチモーダル・アプリケーションのデモ」 有限会社サイウイズ 杉江 健司 様 3) 「VoiceXML の日本語に関する問題点」 (株)日立製作所 鯨井 俊宏 様 4) 「SMIL が作るマルチメディア Web の世界(SMIL の概要)」 ネクストソリューション(株) 加藤 上直 様 「SMIL が作るマルチメディア Web の世界(SMIL2.0 と XHTML+SMIL)」 NTTソフトウェア(株) 奥山 信輔 様 5) 「XQuery ってどんなもの？」 NTTソフトウェア(株) 山本 浩一 氏 日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング(株) 大庭 幹生 様 6) 「PDA WG 活動報告」 ミノルタ(株) 的場 和男 様 7) 「部分 XML 抽出プロトタイピング」 (株)エヌビーシーシステムドットコム 赤井 寧子 様 	<p>豊洲:日本ユニシス 会 員: 56 社 97 名 非会員: 22 社 24 名 合 計: 78 社 121 名</p>

<p>第3回 XMLコンソーシアム Day 第2日</p> <p>2002年 11月8日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「ContactXML 部会 現状の活動報告」 インフォテリア(株) 吉政 忠志 様 「ContactXML Version1.1 勧告解説」 インフォテリア(株) 江島 健太郎 様 2) 「ContactXML 対応ソリューション互換性について」 株式会社アイフォー 高崎 研 様 株式会社クレオ(部会サプリーダー) 小笠原 徳夫 様 富士ソフトABC株式会社 藤原 章裕 様 3) 「日本初。Web サービス対応名刺作成サービスの構築にむけて」 ブレインセラーズ・ドットコム(株) 柳下 剛利 様 4) 「W3C SOAP1.2 Update Review」 マイクロソフト(株) 増田 吉宏 様 5) 「インターネット公開 Web サービスの配置・展開の考察」 日本ユニシス(株) 牧野 友紀 様 6) 「SemanticWeb が実現する次世代インターネットの世界～知識管理とビジネス高度化のために SemanticWeb は「使える」か？」 (株)ジャストシステム 野村 直之 様 7) 「応用部会/Web サービス WG 活動状況報告」 PFUアクティブラボ(株) 松山 憲和 様 	<p>渋谷:多摩大学ルネッサンスセンター</p> <p>会 員: 67社 100名 非会員: 22社 25名 合 計: 89社 125名</p>
<p>第4回 XMLコンソーシアム Day 第1日</p> <p>2003年 3月4日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「ContactXML 部会 現状の活動報告」 インフォテリア株式会社 吉政 忠志 様 (ContactXML部会リーダー) 「ContactXML 部会 IPACT_WG 活動報告」 郵政事業庁 中川 真孝 様 (ContactXML部会 IPACT_WG リーダー) 「ContactXML 部会 ContactXML ユーザー会」 株式会社クレオ 小笠原 徳夫 様 (ContactXML部会 サプリーダー) 2) 「ContactXML 次期バージョンに向けて」 インフォテリア株式会社 江島 健太郎 様 (ContactXML部会/XMLコンソーシアム エバンジェリスト) 3) 「海外のプロビジョニング企業の事例研究」 富士通株式会社 棚橋 一也 様 (XMLテクノロジー部会) 4) 「セマンティック Web の動向とメタデータ (前半)」 株式会社ジャストシステム 野村 直之 様 (XMLテクノロジー部会 セマンティック Web WG / XMLコンソ - シアム エバンジェリスト) 「セマンティック Web の動向とメタデータ (後半)」 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 (XMLテクノロジー部会 セマンティック Web WG / XMLコンソ - シアム エバンジェリスト) 5) 「MVCフレームワークにおける XMLコンテンツハンドリング」 情報技術開発株式会社 高橋 洋 様 (XMLテクノロジー部会 複合コンテンツ WG) 6) 「SMILを用いたWebセミナーシステム」 ネクストソリューション株式会社 加藤 上直 様 (XMLテクノロジー部会 複合コンテンツ WG) 7) 「マルチビュー・モニタリングシステム SKY MULTI EYEへのオープンソース・XMLデータベースの適用事例」 スカイ・シンク・システム株式会社 玉川 竜司 様 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム</p> <p>会 員: 48社 59名 非会員: 23社 25名 合 計: 71社 84名</p>

<p>第4回 XMLコンソーシアム Day 第2日</p> <p>2003年 3月5日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「XML Signature、XML EncryptionとSAMLの実装」 応用技術部会 セキュリティWG 奴久妻 章 様 (株式会社ミノルタソフトウェア研究所) 2) 「SAMLを用いたシングルサインオン システムの開発」 応用技術部会 セキュリティSWG 坂田 祐司 様 (株式会社 NTT データ) 3) 「XML Signature、XML Encryption の実装」 応用技術部会 セキュリティSWG 池上 勝美 様 (沖電気工業株式会社) 4) 「NewsML(ニューズエムエル)でTamino(タミーノ)とXML Spy(XMLスパイ)の接続を検証する」 応用技術部会 NewsML - WG 藤原 隆弘 様 (日本アイ・ピー・エム株式会社) 田中 聡 様 (株式会社ビーコンIT) データ提供 株式会社読売新聞社 5) 「標準化推進委員会とTravelXML標準化部会のご紹介」 運営委員会 標準化推進委員会 遠城 秀和 様 (株司会社NTTデータ) 6) 「ここまできた Web サービス」 XML コンソーシアム エバンジェリスト 丸山 宏 様 (日本アイ・ピー・エム株式会社) 7) 「デスクッションタイム」 司会 XML コンソーシアム副会長 田原晴美 様 (日本アイ・ピー・エム株式会社) XML コンソ - シアム エバンジェリスト 大野 邦夫 様 (ドコモ・システムズ株式会社) 菊田 昌弘 様 (株式会社シナジー・インキュベート) 小林 茂 様 (日本ユニシス株式会社) 野村 直之 様 (株式会社ジャストシステム/法政大学エクステンションカレッジ) 藤岡 慎弥 様 (沖電気工業株式会社) 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 38社 64名 非会員: 12社 12名 合 計: 50社 76名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第1日</p> <p>2003年 5月26日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) Web サービスの使いかた-Web サービスによるアプリケーション連携の真相-」 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富夫 様 2) 「音声ビジネスの現状と今後」 日本アイ・ピー・エム株式会社 村上 光 様 有限会社しーこむ 吉田 創 様 3) 「旅行業界の商取引向け XML 標準 - TravelXML - の開発」 株式会社NTTデータ 遠城 秀和 様 4) 「コンテンツ利用の商取引向け XML 標準の開発」 株式会社NTTデータ 福永 博信 様 	<p>豊洲:日本ユニシス 会 員: 39社 76名 非会員: 26社 30名 プレス: 1社 1名 合 計: 66社 107名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第2日</p> <p>2003年 5月27日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「SemanticWeb の概要と応用展望」 株式会社ジャストシステム & 法政大学野村 直之 様 2) 「メタデータ利用の効果～メタデータ標準の活用事例～メタデータ自動抽出の要素技術はどこまでいけるか?」 株式会社ジャストシステム 川崎 洋治 様 3) 「XHTML、SVG に RDF を埋め込んで Web サマリー生成コントロール(RSsS)」 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 	<p>豊洲:NTT データ 会 員: 39社 55名 非会員: 20社 25名 合 計: 59社 80名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第3日</p> <p>2003年 5月28日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「ContactXML 部会、IPACT-WG、ContactXML ユーザー会活動報告」 インフォテリア株式会社 吉政 忠志 様 株式会社クレオ 小笠原 徳夫 様 2) 「ContactXML Version1.1a の発表と次バージョンへの考察」 インフォテリア株式会社 江島 健太郎 様 3) 「マルチメディア Web の現状と応用」 ネクストソリューション株式会社 加藤 上直 様 NTT ソフトウェア株式会社 奥山 信輔 様 4) 「ネイティブ XML-DB に格納した XML(SVG データ)を XQuery で検索するツールのデモ」 NTT ソフトウェア株式会社 山本 浩一 様 株式会社電通国際情報サービス 千葉 恭弘 様 日本IBMシステムズ・エンジニアリング株式会社 大庭 幹生 様 5) 「マルチビュー・モニタリングシステム SKY MULTI EYE へのオープンソース・XML データベースの適用事例」 スカイ・シンク・システム株式会社 玉川 竜司 様 6) 「DB から部分 XML を抽出する」 株式会社エヌピーシーシステムドットコム 赤井 寧子 様 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 40社 62名 非会員: 14社 14名 合 計: 54社 76名</p>

<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第4日</p> <p>2003年 5月29日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「プロジェクト概要」 2) 「システム概要とシステムモデル説明」 3) 「EXCELによる季節情報登録 Web サービスの実装」 日本ユニシス株式会社 4) 「日本観光協会 Web サービス実証実験における集配信システムの開発」 日立ソフト株式会社 日本オラクル株式会社 5) 「日本観光協会 Web サービス実証実験におけるスキーパータルサイトの開発」 株式会社日立製作所 6) 「日本観光協会 Web サービス実証実験における Java 対応携帯電話ポータルサイトの開発」 日本電気株式会社 7) 「Web サービスのポータルサイト適用と PDA 応用 - 花見観光支援を題材に - 」 富士通株式会社 応用技術部会/PDA-WG 8) 「日本観光協会 Web サービス実証実験におけるスキーパータルサイトの開発」 株式会社日立製作所 9) 「日本観光協会 Web サービス実証実験における Web サービス WG の取り組み」 応用技術部会 Web サービス WG 	<p>東品川:日立ソフトウェアエンジニアリング 会 員: 49社 112名 非会 員: 37社 41名 合 計: 86社 153名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第5日</p> <p>2003年 5月30日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「WS-I の活動の紹介」 富士通株式会社 成田 雅彦 様 日本電気株式会社 藤田 悟 様 株式会社日立製作所 大場 みち子様 富士通株式会社 沼田 利典 様 株式会社ビーコンIT 岩本 幸男 様 株式会社野村総合研究所 戸田 隆一郎様 SAP ジャパン 余 常昭 様 日本オラクル株式会社 鈴木 俊宏 様 2) 「Web サービスにおける相互接続実証への取り組み」 株式会社日立製作所 松永 和男 様 サン・マイクロシステムズ株式会社 石原 直樹 様 3) 「ebXML 相互接続テスト」 ECCOM(電子商取引推進協議会)ebXML 相互運用 SWG、株式会社 NTT データ 高梨 智介 様 4) 「『XML マスター』の価値」 XML 技術者育成推進委員会副会長 インフォテリア株式会社 平野 洋一郎 様 	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 34社 51名 非会 員: 10社 10名 合 計: 44社 61名</p>
<p>第2回 XMLコンソーシアム Week 第6日</p> <p>2003年 6月2日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「NewsML を活用した記事検索 Web サービス Vol.2」 P.F.Uアクティブラボ株式会社 松山 憲和 様 2) 「セキュリティ関連 XML 規格の紹介」 ミノルタ株式会社 上田 隆司 様 3) 「応用技術部会 セキュリティ WG 活動報告 XML Signature、XML Encryption の実装」 沖電気工業株式会社 池上 勝美 様 日本テレコム株式会社 山口 英子 様 リコーシステム開発株式会社 小堀 真義 様 4) 「応用技術部会 セキュリティ WG 活動報告 - SAML の実装」 株式会社 NTT データ 坂田 祐司 様 株式会社日立製作所 坂田 匡通 様 5) 「パネルディスカッション:私の考える日本再生とXML」 株式会社大塚商会 岡部 恵造 様 株式会社ジャストシステム&法政大学 野村 直之 様 沖電気工業株式会社 藤岡 慎弥 様 日本オラクル株式会社 鈴木 俊宏 様(モデレータ) 	<p>豊洲:NTT データ 会 員: 30社 46名 非会 員: 13社 13名 合 計: 43社 59名</p>
<p>第5回 XMLコンソーシアム Day 第1日</p> <p>2004年 1月22日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「企業戦略のイネーブラーとしての Web サービス」 日本 IBM 株式会社 丸山 宏 様 (XML コンソーシアム エバンジェリスト) 2) 「Service Oriented Architecture 概説」 部会リーダー 牧野 友紀 様 (日本ユニシス株式会社) 日本 IBM 株式会社 天野 富夫 様 (Web サービス WG リーダー) 3) 「XML2003 カンファレンス & 展示会 参加報告 - XML ソリューションと Web サービスの最新動向」 XML コンソーシアム エバンジェリス 岡部 恵造 様 (大塚商会 OASIS 日本代表) 4) 「旅行業界の商取引向けXML標準「TravelXML 1.1」の開発状況」 株式会社 NTT データ 遠城 秀和 様 (TravelXML 部会リーダー) 5) 「TravelXMLを利用したWebサービス実証実験について」 株式会社日立製作所 大場 みち子 様 (部会サブリーダー) 6) 「音声ポータル実証実験の中間報告」 沖電気工業株式会社 渡辺 聡 様 (アプリケーション検討WGリーダー) 「VoiceXML における日本語利用ガイドライン」 株式会社日立製作所 鯨井 俊宏 様 (部会リーダー) 	<p>東品川:日立ソフトウェアエンジニアリング 会 員: 59社 89名 非会 員: 25社 28名 合 計: 84社 117名</p>

<p>第5回 XMLコンソーシアム Day 第2日</p> <p>2004年 1月23日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「用語集オントロジーの試み」 株式会社リコー 野村 直之 様(セマンティックWebWG リーダー) 日本ユニシス株式会社 小林 茂 様 (部会サブリーダー) 2) 「XMLテクノロジー通信と技術マップ」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀 様 (部会リーダー) NTTソフトウェア株式会社 奥山 信輔 様 (部会リーダー) 3) 「NewsML1.2とProgramGuideML」 イースト株式会社 藤原 隆弘 様 (NewsML-WG リーダー) 4) 「NewsML 地域コード変遷管理」 株式会社富士通研究所 小田切 淳一 様 (DB-WG) Sky 株式会社玉川 竜司 様 (DB-WG) 5) 「マルチメディアとメタデータ」 NTTソフトウェア株式会社 奥山 信輔 様 (部会リーダー) 「スタイル言語とその活用方法 ~XBRLをPDFにしてみよう~」 ネクストソリューション株式会社 加藤 上直 様(複合コンテンツ WG サブリーダー) 6) 「応用技術部会 セキュリティWGの取り組み」 日本テレコム株式会社 山口 英子 様 (セキュリティWG リーダー) 	<p>豊洲:NTT データ 豊洲センタービル 会 員: 46社 65名 非会員: 15社 18名 プレス: 1社 1名 合 計: 62社 84名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Week 第1日</p> <p>2004年 5月17日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「オープニング」 XMLコンソーシアム会長 鶴保 征城 様 2) 特別講演「SOAが加速するe-コラボレーション」 XMLコンソーシアム理事 (株)NTT データ技術開発本部副本部長 山本 修一郎 様 3) 特別講演「SOAはなぜ必要か、なにが変わるか」 XMLコンソーシアム エバンジェリスト 日本アイ・ピー・エム(株) 米持 幸寿 様 4) 「SOAとWebサービスへのユーザ対応の一考察」 テクノロジー部会 Web サービス WG 倉沢 良明 様(キヤノン) 芦田 尚人 様(ブレインワークス) 5) 「SOA実現化の考察」 テクノロジー部会 Web サービス WG 牧野 友紀 様(日本ユニシス) 6) 「SOAとワークフロー」 テクノロジー部会 Web サービス WG 天野 富夫 様(日本アイ・ピー・エム) 7) 「BPEL4WSを適用したプロジェクト事例紹介」 テクノロジー部会 Web サービス WG 坂下 秀彦 様(JIEC) 8) BOF「SOAってどうなの?」~SOAの未来~ パネラー:インフォテリア 江島 健太郎 様 XMLテクノロジー部会 Web サービス WG 倉沢 良明 様(キヤノン) 坂下 秀彦 様(JIEC) 天野 富夫 様(日本アイ・ピー・エム) 牧野 友紀 様(日本ユニシス) モデレータ:XMLテクノロジー部会 Web サービス WG 芦田 尚人(ブレインワークス) 	<p>豊洲:NTT データ 会 員: 46社 91名 非会員: 20社 25名 プレス: 1社 2名 合 計: 67社 118名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Week 第2日</p> <p>2004年 5月18日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「Grid/WS-RFとビジネスプロセスの統合」 稚内北星学園大学学長 丸山 不二夫 様 2) 「WS-I Basic Profile 解説」 WS-I JSIG メンバー 藤田 悟 様(NEC) 沼田 利典 様(富士通) 3) 「WS-I Testing Tools 解説」 WS-I JSIG メンバー 戸田 隆一郎 様(野村総研) 岩本 幸男 様(ビーコンIT) 	<p>豊洲:NTT データ 会 員: 33社 47名 非会員: 8社 8名 合 計: 41社 55名</p>

<p>第3回 XMLコンソーシアム Week第3日</p> <p>2004年 5月19日</p>	<p>1) 「メタデータ、SemanticWebのアプリ動向」(セマンティックWeb その1) XMLテクノロジー部会 セマンティックWeb WG 野村 直之 様(リコー)</p> <p>2) 「用語集オントロジからメタデータ活用へ」(セマンティックWeb その2) XMLテクノロジー部会 セマンティックWeb WG 小林 茂 様(日本ユニシス) 野村直之 様(リコー)</p> <p>3) 「XBRL2.0 技術内容の解説」 XMLテクノロジー部会 複合コンテンツ WG 加藤 上直 様</p> <p>4) 「テクノロジーMAP」 XMLテクノロジー部会 芦田 尚人 様(ブレインワークス) 斉藤 幸則 様(富士電機情報サービス) 山本 浩一 様(NTT ソフトウェア) 坂下 秀彦 様(JIEC) 岡村 和英 様(ネット・タイム) 加藤 上直 様 牧野 友紀 様(日本ユニシス) 天野 富夫 様(日本アイ・ピー・エム)</p>	<p>田町:日本電気 本社ビル 会 員: 29社 43名 非会員: 13社 15名 プレス: 1社 1名 合 計: 43社 59名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Week第4日</p> <p>2004年 5月20日</p>	<p>1) 「旅行業界の商取引向けXML標準 - TravelXML 1.1.1 - の開発状況」 TravelXML標準化部会リーダー 遠城秀和 様(NTT データ)</p> <p>2) 「TravelXMLを利用したWebサービス実証実験」 応用技術部会 WebサービスWGリーダー 松山 憲和 様(PFU アクティブラボ)並びに関係者 実証実験参加企業 アドソル日進、インフォテリア、東京エレクトロン、東芝ソリューション、日本アイ・ピー・エム、 日本アイオナテクノロジー、日本オラクル、日本電気、日本ユニシス、日本ユニシス・ソフトウェア、 ネット・タイム、PFUアクティブラボ、日立システムアンドサービス、日立製作所、ブレインワークス</p>	<p>飯田橋:大塚商会 本社 会 員:30社 62名 非会員: 5社 8名 合 計:35社 70名</p>
<p>第3回 XMLコンソーシアム Week第5日</p> <p>2004年 5月24日</p>	<p>1) 「VoiceXML最新動向紹介」 VoiceXML部会 技術検討WG 鯨井俊宏 様(日立)</p> <p>2) 「音声ポータル実証実験の最終報告」 VoiceXML部会 アプリ検討WG 渡辺 聡 様(沖電気)</p> <p>3) 「VoiceXMLをベースとした頑強な音声対話管理アーキテクチャ」 VoiceXML部会マルチモーダルWG 大淵 康成 様(日立製作所)</p> <p>4) 「XML関連セキュリティ規格の解説」と「SAML, XML Signature, XML Encryption の実装事例」 応用技術部会セキュリティWG(50音順) 池上勝美様(沖電気工業) 上田隆司様(コニカミノルタビジネステクノロジーズ) 岡村和英様(ネット・タイム) 河村博文様(ロココ) 坂田匡通様(日立製作所) 道村唯夫様(富士ゼロックス) 山口英子様(日本テレコム)</p> <p>5) 「PDAへのP2Pプロトコル実装 - JXTAについて - 」 応用技術部会 PDAWGリーダー 的場和男様(コニカミノルタビジネステクノロジーズ)</p>	<p>箱崎:日本アイ・ピー・エム 会 員: 23社 40名 非会員: 11社 18名 合 計: 34社 58名</p>
<p>第6回 XMLコンソーシアム Day 1日目</p> <p>2005年 1月13日</p>	<p>1) 「ビジネスイノベーション研究部会とSOA部会活動のご紹介」 株式会社ブレインワークス 芦田 尚人様</p> <p>2) 「SOAのパターンとベストプラクティス」 日本アイ・ピー・エム株式会社 天野 富夫様</p> <p>3) 「販売管理業務を題材にしたビジネスプロセス分析報告」 キヤノン株式会社 倉沢 良明様</p> <p>4) 「サプライチェーンの付加価値向上のためのSOAベースモデリング」 ウルシステムズ株式会社 林 浩一様</p> <p>5) 「ビジネスプロセスのモデル記述」 日本ユニシス株式会社 牧野 友紀様</p> <p>6) 「旅行業界の商取引向けXML標準 - TravelXML 1.2.1 - の開発状況」 株式会社NTT データ 遠城 秀和様</p> <p>7) 「セキュリティ部会の取り組み - セキュリティ関連XML規格の解説」 株式会社ネット・タイム 岡村 和英様</p>	<p>東品川:日立ソフトウェアエンジ アリング 会 員: 43社 75名 非会員: 17社 19名 プレス: 2社 2名 合 計: 62社 96名</p>

<p>第 6 回 XML コンソーシアム Day 2 日目</p> <p>2005 年 1 月 14 日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「愛知万博における道路交通情報を利用した複合 Web サービス実証実験」 東京エレクトロン株式会社 松永 豊様 2) 「愛知万博 Web サービス実証実験 RSS 連携サブシステムについて」 株式会社リコー 野村 直之様 日本ユニシス・ソリューション株式会社 小林 茂様 株式会社フジミック 大坂 哲司様 Sky 株式会社 玉川 竜司様 3) 「SNS、Blog etc.上の virtual メタデータ活用部会の活動報告」 沖電気工業株式会社 上田 俊夫様 日本ビューレット・パッカー株式会社 市川 恵貴様 4) 「XML DB 活用の最近の動向」 日本オラクル株式会社 金井 盛隆様 5) 「ユビキタス・組み込み系部会の活動」 株式会社ジャストシステム 大野 邦夫様 6) 「ユビキタス時代の個人情報活用」 日本電気株式会社 林 雄代様 7) 「ユビキタス時代の社会インフラとしての LBS」 株式会社 KDDI 研究所 高木 悟様 	<p>東品川：日立ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>会 員：40 社 68 名 非会員：18 社 20 名 合 計：58 社 88 名</p>
<p>第 4 回 XML コンソーシアム Week 第 1 日 「セキュリティ、ユビキタス Day」</p> <p>2005 年 6 月 7 日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「オープニング」 XML コンソーシアム副会長 平野 洋一郎 (インフォテリア株式会社) 2) 「セキュリティ関連 XML 標準技術の紹介」 岡村 和英(株式会社ネット・タイム) 3) 「Web Services Security の概要と今後の状況」 西村 利浩(富士通株式会社) 4) 「Web Services Security 製品対応状況について」 山田 正隆(東芝ソリューション株式会社) 高橋 公一(日本電気株式会社) 松永 豊(東京エレクトロン株式会社) 長岡 圭一(東京エレクトロン株式会社) 5) 「インターネットを変える認証技術 SAML 2.0」 松永 豊(東京エレクトロン株式会社) 6) 「今後の活動予定について ~ 部会開催のご案内」 7) 「なぜ、今、Ubiquitous か - ユビキタス組込系部会の活動と今後の取り組み」 大野 邦夫(株式会社ジャストシステム) 8) 「ユビキタス社会の実現に向けた RFID の応用」 岡 正俊(トッパンフォームズ株式会社) 9) 「ユビキタス空間構築における課題、及び標準規格への提案」 田中 宏一(株式会社内田洋行) 10) 「ヒトナビによる情報共有化の提案」 大森 俊太郎(日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社) 11) 「ネットワーク情報へのオントロジ適用の検討」 新 麗(株式会社インターネットイニシアティブ) 12) 「スタートレックから想像するユビキタスネットワーク社会の未来予想図」 大場 みち子(株式会社日立製作所) 	<p>日立ソフトウェアエンジニアリング 本社事務所</p> <p>会 員：35 社 59 名 非会員：8 社 8 名 合 計：43 社 67 名</p>
<p>第 4 回 XML コンソーシアム Week 第 2 日 「SOA、ビジネス・イノベーション Day」</p> <p>2005 年 6 月 8 日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「関西活動準備 Project 活動概要」 芦田 尚人(株式会社ブレインワークス) 2) 「身近な活用事例」 太田 一郎(日本アイ・ピー・エム株式会社) 3) 「Web サービス実装を試す」 幸田 健(コベルコシステム株式会社) 4) 「関西部会活動計画」 芦田 尚人(株式会社ブレインワークス) 5) 「SOA 部会活動計画」 天野 富夫(日本アイ・ピー・エム株式会社) 6) 「SOA 技術解説」 芦田 尚人(株式会社ブレインワークス) 7) 「SOA のパターン -ESB を中心に-」 天野 富夫(日本アイ・ピー・エム株式会社) 8) 「ビジネスプロセス記述からサービス設計へ ~ BI 研究部会活動とモデリング検証タスクのご紹介」 牧野 友紀(日本ユニシス株式会社) 坂下 秀彦(株式会社 JIEC) 	<p>日本 IBM 箱崎事業所</p> <p>会 員：30 社 39 名 非会員：8 社 8 名 合 計：38 社 47 名</p>

<p>第4回 XML コンソーシウム Week 第3日 「メタデータ活用、標準化 Day」 2005年 6月9日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「旅行業界の商取引向け XML 標準 - TravelXML 1.3 - の開発状況」 遠城 秀和(株式会社 NTT データ) 2) 「ソーシャルネットワークとブログで変わる世界」 下川 和男(イースト株式会社) 3) 「社長ブログ奮闘記」 平野 洋一郎(インフォテリア株式会社) 4) 「メタデータ活用部会の初年度をふりかえって ~ 今後の展望へ」 野村 直之(株式会社リコー) 小林 茂(日本ユニシス) 5) 「愛・地球博見て歩き報告(その1)」 澤崎 章二(株式会社ジャストシステム) 6) 「愛・地球博見て歩き報告(その2)」 野村 直之(株式会社リコー) 玉川 竜司(株式会社スカイ) 	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員: 25 社 34 名 非会員: 9 社 9 名 合 計: 34 社 43 名</p>
<p>第4回 XML コンソーシウム Week 第4日 「道路交通情報 Web サービス 実証実験 Day」 2005年 6月10日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 「道路交通情報 Web サービスを使った複合 Web サービス実証実験の全体概要ご紹介」 松山 憲和 (PFU アクティブラボ株式会社) 2) 「デモンストレーション」 笹本 弘治 (株式会社エルザ) 3) 「リッチクライアント」 森 善隆 (株式会社ノムラシステムコーポレーション) 4) 「Web クライアント」 敬田 公子 (PFU アクティブラボ株式会社) 5) 「衛星画像 Web サービス」 上田 浩史 (日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社) 6) 「宿泊施設情報 Web サービス」「メール通知 Web サービス」 長谷川 順一 (株式会社ブレインワークス) 7) 「Blog 情報集約 Web サービス」 玉川 竜司 (Sky 株式会社) 伊戸川 暁 (株式会社リコー) 8) 「SKY ACTIVE FIELD」 玉川 竜司 (Sky 株式会社) 9) 「Blog」 小林 茂 (日本ユニシス株式会社) 玉川 竜司 (Sky 株式会社) 10) 「RSS 視聴」 赤井 靖雄 (株式会社ジャストシステム) 11) 「マッピング Web サービス」「座標変換 Web サービス」 重久 修平 (株式会社内田洋行) 12) 「多国語翻訳 Web サービス」 高橋 公一 (日本電気株式会社) 13) 「知識検索 Web サービス」 村垣 委久夫 (株式会社日立システムアンドサービス) 14) 「道路交通情報 Web サービス」 荒本 道隆 (アドソル日進株式会社) 15) 「気象情報 Web サービス」 江川 潔 (日本アイオナテクノロジー株式会社) 鮫島 荘介 (日本ユニシス株式会社) 16) 「旅行先情報提供 Web サービス: WS - BPEL」 直井 正敏 (NEC ソフト株式会社) 佐藤 直生 (日本オラル株式会社) 17) 「iPlat プロジェクトを通して実証されたメタデータ駆動ソリューション・アーキテクチャ」 野村 直之 (株式会社リコー) 18) 「実証実験: まとめ」 野村 直之 (株式会社リコー) 松山 憲和 (PFU アクティブラボ株式会社) 	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員: 33 社 53 名 非会員: 10 社 11 名 合 計: 43 社 64 名</p>
<p>第7回 XML コンソーシウム Day 1 日目 「XML の新しい潮流とどうつきあうか?」 2005年 12月15日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) オープニング XML コンソーシウム副会長 平野 洋一郎 (インフォテリア) 2) 「旅行業界の商取引向け XML 標準 - TravelXML 1.4 - の開発状況」 遠城 秀和 (NTT データ) 3) 「人材データを扱う HR-XML の特徴から実証実験のアイデアを検討する」 藤原 隆弘 (イースト) 長谷川 守邦 (日立システムアンドサービス) 野村 直之 (リコー) 4) 「リッチクライアント、XML クライアントの最近の動向」 宮崎 昭世 (日立ソフトウェアエンジニアリング) 荒本 道隆 (アドソル日進) 赤井 靖雄 (ジャストシステム) 澤崎 章二 (ジャストシステム) 5) 「Web サービス実証部会活動報告」 松山 憲和 (PFU アクティブラボ) 	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員: 32 社 52 名 非会員: 17 社 19 名 合 計: 49 社 71 名</p>

	<p>6) 「セキュリティ部会活動中間報告」 岡村 和英 (ネット・タイム)</p> <p>7) 「最新XMLセキュリティ技術概要」 横溝 良和 (キヤノン) 山根 利夫 (日立製作所) 中山 弘二郎 (日立製作所) 西村 利浩 (富士通)</p> <p>8) 「Webサービスのベストプラクティス」 松永 豊 (東京エレクトロン)</p>	
<p>第7回 XML コンソーシアム Day 2 日目 「XML の新しい潮流とどうつきあうか？」 2005 年 12 月 16 日</p>	<p>1) 「ユビキタスネットワーク社会に向けた情報構造モデルからコア技術、そしてライフスタイルシナリオまで」 大野 邦夫 (ジャストシステム)</p> <p>2) 「ユビキタスネットワーク社会の情報構造モデルの検討」パネル モデレータ 中村 雄一 (日立システムアンドサービス) 大野 邦夫 (ジャストシステム) 新 麗 (インターネットイニシアティブ) 藤岡 慎弥 (デジタルコミュニケーションズ) 中村 博子 (トッパンフォームズ) 高木 悟 (YRP ユビキタス研究所)</p> <p>3) 「ユビキタネットワーク時代のライフスタイルシナリオの検討」パネル モデレータ 林 雄代 (日本電気) 新 麗 (インターネットイニシアティブ) 大場 みち子 (日立製作所) 田中 宏一 (内田洋行) 中村 雄一 (日立システムアンドサービス)</p> <p>4) 「企業財務会計が変わる、XBRL の概要と最新動向」 XBRL Japan ISC 日本代表 三分一 信之 (日立システムアンドサービス)</p> <p>5) 「更に作ってみよう。(関西部会活動報告)」 芦田 尚人 (ブレインワークス)</p> <p>6) 「サービス指向におけるモデリング・アプローチ」 横田 治樹 (NEC ソフト) 阿部 和子 (東芝ソリューション) 牧野 友紀 (日本ユニシス)</p> <p>7) 「UMTP BPMN 研究会の紹介 ~モデリングパターン化への取り組み~」 UMTP BPMN 研究会 明庭 聡 (日揮情報ソフトウェア)</p> <p>8) 「SOA 実装の記述方式 - グレゴールグラムを用いて -」 天野 富夫 (日本 IBM)</p>	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員： 33 社 60 名 非会員： 22 社 22 名 合 計： 55 社 82 名</p>
<p>第5回 XML コンソーシアム Week 全体テーマ：「Web2.0時代のエンタープライズシステム」～SOA, Web サービスとの有機的な組合せを目指して～ 第1日 「XML Day」 XML がもたらした「つくる」から「つなぐ」への進化 2006 年 5 月 22 日</p>	<p>1) 「オープニング」 XML コンソーシアム副会長 田原春美 (日本アイ・ピー・エム)</p> <p>2) 「Web2.0 と新しいネットワーク・メディア」 稚内北星学園大学学長 丸山不二夫氏</p> <p>3) 「旅行業界の商取引向け XML 標準 - TravelXML 1.4 - の改定状況」 遠城 秀和 (NTT データ)</p> <p>4) 「関西部会活動報告：「こんな風に活動してますねん。」」 芦田 尚人 (ブレインワークス)</p> <p>5) 「XML を応用したシステム構築事例の収集と分析：「どこで使ってますねん」」 太田 一郎 (日本アイ・ピー・エム)</p> <p>6) 「Web2.0 的地図/スケジュール共有サービスの実装：「どこで何してますのん？」」 幸田健 (コベルコシステム) 玉川竜司 (Sky)</p> <p>7) 「丸山和秀 (ブレインワークス)</p> <p>8) 「Web サービスを支えるセキュリティ技術」 岡村和英 (ネット・タイム) 西村利浩 (富士通)</p>	<p>日本 IBM 箱崎事業所 会 員： 41 社 71 名 非会員： 14 社 17 名 プレス： 1 社 1 名 合 計： 56 社 89 名</p>
<p>第5回 XML コンソーシアム Week 第2日 「Web2.0 Day(1)」 エンタープライズシステム革新の入口は SOA2.0 か KM2.0 か?</p>	<p>1) 「メタデータ活用から "Web2.0 for Enterprise" へ」 ～ドキュメント・メタデータ活用部会の2年間を振り返って 野村直之 (メタデータ) 小林茂 (日本ユニシス)</p> <p>2) 「"Web2.0 for Enterprise" について」 野村直之 (メタデータ)</p> <p>3) 「魅力的な Web2.0 的アプリケーションをどうやって考えるか」 玉川竜司 (Sky)</p> <p>4) 「企業でのポータルと、リッチ・クライアント、マッシュアップの活用」 宮崎 昭世 (日立ソフトウェアエンジニアリング)</p> <p>5) 「REST API + XSLT: エンタープライズ・マッシュアップの実例 ～ Amazon, hon.jp 等 公開されている API の活用事例を中心に」</p>	<p>日立製作所 大森 会 員： 44 社 78 名 非会員： 24 社 29 名 プレス： 2 社 2 名 合 計： 70 社 109 名</p>

2006年 5月23日	小林茂(日本ユニシス)	
第5回 XML コンソー シアム Week 第3日 「Web2.0 Day(2)」 Web2.0 的アプ リケーションの 創造に向けて 2006年 5月24日	1) 「MAPpedia の開発状況」 松山 憲和 (PFUアクティブラボ) 2) 「暗号化 XML データ利用技術についての課題と対策」 松永 豊(東京エレクトロン) 横溝 良和(キヤノン) 岡村 和英(ネット・タイム) 松山 憲和 (PFUアクティブラボ) 中山 弘二郎(日立製作所) 荒本 道隆(アドソル日進) 工藤 奈緒美(JIEC)	日立製作所 大森 会 員： 23社 35名 非会員： 3社 4名 プレス： 1社 1名 合 計： 27社 40名
第5回 XML コンソー シアム Week 第4日 「ユビキタス Day」 ユビキタス The Next Generation ～人に優しい 社会を目指し て～ 2006年 5月25日	1) 「ユビキタス・組み込み系部会活動紹介」 大野邦夫(ジャストシステム) 2) 「スローなユビキタスライフ」 関根千佳氏(ユーディット) 3) パネルディスカッション「Web2.0時代のユビキタス」 モデレーター： 林雄代(日本電気) パネリスト： 関根千佳(ユーディット) 根岸寛明(富士通) 中村雄一(日立システムアンドサービス) 新麗(IIJ) 田中宏一(内田洋行) 高木悟(YRP ユビキタス・ネットワークング研究所) 大森俊太郎(ナレッジサブネット塾)	日立システムアンドサ ービス 本社 会 員： 19社 29名 非会員： 9社 12名 プレス： 1社 1名 合 計： 29社 42名
第5回 XML コンソー シアム Week 第5日 「SOA Day」 ビジネスプロ セス・モデル から SOA サー ビス・モデル へ 2006年 5月26日	1) 「絵で書く SOA」 萩原康至(JIEC) 中村知義(ジャステック) 天野富夫(アイ・ピー・エム ビジネスコンサルティング サービス) 2) 「サービス指向ソフトウェアとプラットフォーム - 動向と展望 -」 浦本直彦氏(日本アイ・ピー・エム) 3) 「SOA に繋ぐビジネスプロセスのモデリング」 牧野友紀(日本ユニシス) 芦田尚人(ブレイニーワークス) 倉沢良明(キヤノン) 4) 「ビジネスプロセスを基点にしたサービス導出の試み」 坂下秀彦(JIEC) 横田治樹(NEC ソフト) 牧野友紀(日本ユニシス)	日立ソフトウェアエン 지니어リング 本社 会 員： 35社 70名 非会員： 16社 19名 プレス： 1社 1名 合 計： 52社 90名
第8回 XML コンソー シアム Day1 日目 XML の新しい 潮流とどうつ きあうか？ 2006年 12月11日	「オープニング」 XML コンソーシアム副会長 田原 春美 様 (日本アイ・ピー・エム) 「基調講演」 「Web 2.0 が引き起こす社会のパラダイム転換」 フリージャーナリスト 佐々木 俊尚 様 「SOA 部会」 「SOA 部会活動紹介」 天野 富夫 様 (アイ・ピー・エム ビジネスコンサルティング サービス) 「SOA ガイド」 坂下 秀彦 様 (JIEC) 「SOA の図的表現」 中村 知義 様 (ジャステック) 「サービス設計の Best Practice」 日力 俊彦 様 (日本アイ・ピー・エム) 「初めての BPEL 体験」 森本 信次 様 (日本オラクル) 「クライアントシステムの技術動向」 斉藤 幸則 様 (富士電機情報サービス) 「関西部会」 「関西部会活動状況報告 作りやすくするには？事例を集めるには？の検討」 芦田 尚人 様 (ブレイニーワークス) 「XMLDB 勉強会」 「XMLDB 勉強会、活動の意義と目標」 XMLDB 勉強会リーダー 加藤 哲義 様 (サイバーテック) 「Web 2.0 部会」	日本アイ・ピー・エム 箱崎事業所 全 体 68社 124名 会 員 44社 97名 非会員 23社 26名 プレス 1社 1名

	<p>「Web2.0 部会の活動経緯 ～マッシュアップコンテスト入賞作品の評価等」 八木 一平 様 (リクルート)、野村 直之 様 (メタデータ)、宮崎 昭世 様 (日立ソフト) 「エンタープライズ・マッシュアップを実行可能にする法的メタデータの実装と活用 ～クリエイティブ・ commons の 4 ビットによるマッシュアップ可否の自動判定の可能性を中心に」 松田 圭子 様 (メタデータ)、鈴木 雅貴 様 (NTT ソフトウェア)、稲荷 教司 様 (PFU アクティ ブラボ) 「Web2.0 的機能の開発環境」 宮崎 昭世 様 (日立ソフト)、玉川 竜司 様 (Sky) 「SOAP と REST ～メリット比較, SOAP 記述からの REST 自動生成, WADL, WSDL2.0 による REST の動向, SOAP を "乱暴に使う", 等」 荒本 道隆 様 (アドソル日進)</p>	
<p>第 8 回 XML コンソー シアム Day2 日目 XML の新しい 潮流とどうつ きあうか？ 2006 年 12 月 12 日</p>	<p>「オープニング」 XML コンソーシアム副会長 田原 春美 様 (日本アイ・ピー・エム) 「クロスメディア・パブリッシング部会」 「発足から半年。初の活動状況報告」 部会リーダー 藤原 隆弘 様 (イースト) 「クロスメディア・パブリッシング関連キーワード解説」 代表発表者 小野 雅史 様 (サイバーテック) 「展示会にみるクロスメディア」 代表発表者 桑野 和行 様 (ベネッセコーポレーション) 「セキュリティ部会」 「セキュリティ部会活動中間報告」 岡村 和英 様 (ネット・タイム)、工藤 奈緒美 様 (JIEC) 「sPlat プロジェクト」 「sPlat プロジェクト活動報告」 松永 豊 様 (東京エレクトロン デバイス)、中山 弘二郎 様 (日立製作所)、荒本道隆様 (アドソ ル日進) 「Web サービス実証部会」 「WebOS の今と今後の展望」 松山 憲和 様 (PFU アクティブラボ)、村垣 委久夫 様 (日立システムアンドサービス)、観音 千尋 様 (内田洋行)、杉山 知之 様 (内田洋行)、上村 準也様 (蝶理情報システム)、荒本道隆様 (アドソ ル日進) 「招待講演」 「Web2.0 時代のセキュリティ」 XML コンソーシアムエバンジェリスト 丸山 宏 様 (日本アイ・ピー・エム) 日本アイ・ピー・エム 東京基礎研究所研究員 佐藤 史子 様</p>	<p>日本アイ・ピー・エム 箱崎事業所 全 体 41 社 67 名 会 員 31 社 53 名 非会員 10 社 14 名</p>
<p>第 6 回 XML コンソー シアム Week 1 日目 Web トレンド Day(1) XML の新しい 潮流とどうつ きあうか？ 2007 年 5 月 14 日</p>	<p>「Ajax の開発環境」 ～フレームワークの分類、ライブラリ調査・選定ノウハウから、クロスブラウザ開発、効果的なデ バグ・ツールのデモまで。 宮崎 昭世 (日立ソフト)、田中 祐樹 (メタデータ) 「LL(軽量言語)によるアジャイル・エンタープライズ開発」 大場 寧子 (メタデータ)、玉川 竜司 (Sky) 「Feed2.0 on Web2.0」 株式会社サンブリッジ modiphi 事業部 エグゼクティブ・プロデューサー 小川 浩 様 「第 2 回マッシュアップ・アワードのご報告と今後の方向性」 ～エンタープライズ向け WebAPI とその活用事例を中心に 八木 一平 (リクルート) 「WebAPI, マッシュアップ・アプリの調べ方 2007 上期」 ～http://www.mashupedia.jp/ デビュー！ 等 西 一嘉 (東芝ソリューション)、玉川 竜司 (Sky)、八木 一平 (リクルート) 「エンタープライズ 2.0 における REST と SOAP の使いこなしについて」 荒本 道隆 (アドソル日進)、野村 直之 (メタデータ) 「エンタープライズのプラットフォームとして台頭する SaaS と Web2.0 のビジネスモデル」 ～技術的特徴から適用分野、課金モデルを中心としたビジネスモデルまで 野村 直之 (メタデータ)、八木 一平 (リクルート)</p>	<p>日立システムアンドサ ービス 全 体 76 社 128 名 会 員 43 社 86 名 非会員 30 社 39 名 プレス 3 社 3 名</p>

<p>第6回 XML コンソーシウム Week 2 日目 エンタープライズ XML Day XML の新しい潮流とどうつきあうか？ 2007年 5月15日</p>	<p>「内部統制に対しXMLはどのように活かせるか」 梅田 伸明 (NTT データ) 「業務で役に立つサービスのあぶり出し方」 牧野 友紀 (日本ユニシス) 「SOA 部会活動の紹介」 日力 俊彦(日本 IBM) 「SOA 導入進捗度モデル」 坂下 秀彦(JIEC) 「サービス設計のベストプラクティス」 日力 俊彦(日本 IBM) 「サービス連携における非機能要件設計上の考慮点」 根本 和郎(日本 IBM) 「SOA 環境におけるクライアントシステムの検討」 斉藤 幸則(富士電機情報サービス)、神田 晴喜(都築電気)</p>	<p>日立システムアンドサービス 全体 48社 76名 会員 34社 55名 非会員 14社 21名</p>
<p>第6回 XML コンソーシウム Week 3 日目 XML マスター Day XML の新しい潮流とどうつきあうか？ 2007年 5月16日</p>	<p>新資格「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」概要のご説明 XML 技術者育成推進委員会 運営事務局 穴沢 悦子様 「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」ファーストベータ試験の開催 ディスカッション</p>	<p>日本 IBM 全体 12社 18名 会員 8社 13名 非会員 4社 5名</p>
<p>第6回 XML コンソーシウム Week 4 日目 XML コンテンツ Day XML の新しい潮流とどうつきあうか？ 2007年 5月18日</p>	<p>「クロスメディアパブリッシング部会の特徴と来年度計画」 桑野 和行(ベネッセコーポレーション) 「提案書形式によるクロスメディア活用例の紹介」 岡廻 隆生(ソフトバンクテレコム)、藤島 美穂(ベネッセコーポレーション)、伊藤 琢巳(共同印刷)、田崎 勇二(ビー・ユー・ジー) 「事例紹介」 奥田 光江(共同印刷) 「XMLDB ベンダー訪問総覧」 加藤 哲義(サイバーテック) 「XML Query Use Cases を使用した XQuery 入門」 藤春 康弘(日立システムアンドサービス) 「XQuery 用例集の翻訳と成果」 濱谷 千尋(リコーソフトウェア)、木村 佳陽子(日本アイ・ピー・エム・システムズ・エンジニアリング) 「XMLDB 勉強会・部会化への展望」 加藤 哲義(サイバーテック)</p>	<p>日本 IBM 全体 43社 74名 会員 30社 52名 非会員 13社 22名</p>
<p>第6回 XML コンソーシウム Week 5 日目 セキュリティ Day XML の新しい潮流とどうつきあうか？ 2007年 5月21日</p>	<p>「個人情報保護の時代とセキュリティ」 日本オラクル株式会社 システム製品統括本部 担当ディレクター 北野 晴人様 「セキュリティ部会活動のご紹介」 岡村 和英(ネット・タイム) 「オフィス文書と電子署名サービス」 山根 利夫(日立製作所) 「ID 連携を実現する SAML 2.0 - Technical Overview」 松永 豊(東京エレクトロン デバイス) 「Web サービスのセキュリティ規格の標準化動向」 西村 利浩(富士通) 「sPlat プロジェクト成果発表」 (1) sPlat プロジェクトの概要 (2) 暗号化 XML データ利用技術 (3) WSIT を使った3者間のポリシー伝達 中山 弘二郎(日立製作所)、荒本 道隆(アドソル日進)</p>	<p>日立製作所 全体 24社 36名 会員 18社 27名 非会員 6社 9名</p>

<p>第6回 XML コンソーシウム Week 6 日目 Web トレンド Day(2) XML の新しい潮流とどうつきあうか？</p> <p>2007年 5月22日</p>	<p>「関西部会活動のご紹介」 芦田 尚人(ブレインワークス) 「コミュニケーション環境構築と実プロジェクトへの適用考察」 ～部会活動プロジェクトでのコミュニケーション促進を目指した環境構築～ 松岡 慎治(日本ユニシス) 「つくりやすさ・つかいやすさを意識した Web2.0 アプリケーション実装」 ～「部品化・ユーザによるアプリ構成・公開&再利用」～ 幸田 健 (コベルコシステム)、丸山 和秀(ブレインワークス)、中川 聖悠(ブレインワークス) 「もっと調べますねん。の次なる発展への布石」 ～事例収集の方策の検討と蓄積 XMLDB の調査～ 伊藤 健太郎(日本 IBM)、芦田 尚人(ブレインワークス) 「Web サービス実証部会活動概要」 松山 憲和(PFU アクティブラボ) 「WebOS とは何か？ WebOS のご紹介」 梅田 豪(ビーブルスタッフ) 「WebOS 上のアプリケーション開発の実際(eyeOS の場合)」 神谷 知孝、真野 哲朗(日立製作所) 「WebOS 間アプリケーション連携の実際」 荒本道隆、田部一彦(アドソル日進)、太田 健介(メタデータ) 「WebOS のメリット」 上村 準也(蝶理情報システム) 「WebOS のビジネスモデル」 村垣 委久夫(日立システムアンドサービス) 「WebOS の今後」 松山 憲和(PFU アクティブラボ)</p>	<p>日立製作所 全 体 38社 60名 会 員 25社 42名 非会員 12社 15名 プレス 1社 3名</p>
<p>第6回 XML コンソーシウム Week 関西 Day 2007年 6月19日</p>	<p>「企業システムへの最適な SOA アプローチとは」 日本 BEA システムズ シニアプリンシパルコンサルタント エンタープライズアーキテクト ジャパンリード 岡崎 禎 様 「サービス設計のベストプラクティス」 SOA 部会サントリーダー 日力 俊彦(日本 IBM) 「関西部会活動報告及び活動計画」 芦田 尚人(ブレインワークス) 「もっと調べますねん。の次なる発展への布石」 ～事例収集の方策の検討と蓄積 XMLDB の調査～ 伊藤 健太郎(日本 IBM)、松尾 萌(ブレインワークス) 「コミュニケーション環境構築と実プロジェクトへの適用考察」 ～部会活動プロジェクトでのコミュニケーション促進を目指した環境構築～ 松岡 慎治(日本ユニシス)、伊川 和宏(ブレインワークス) 「つくりやすさ・つかいやすさを意識した Web2.0 アプリケーション実装」 ～「部品化・ユーザによるアプリ構成・公開&再利用」～ 幸田 健 (コベルコシステム)、丸山 和秀(ブレインワークス)、 中川 聖悠(ブレインワークス)、松本 真由子(日本システムウェア) 「2007 年度活動概要」 芦田尚人(ブレインワークス)</p>	<p>日本ユニシス 関西支社 全 体 16社 34名 会 員 10社 25名 非会員 6社 9名</p>
<p>第9回 XML コンソーシウム Day 「使っていますか、XML」 1 日目「ユーザ主導のための XML」 2007年 12月4日</p>	<p>「システム統合における SaaS 型プラットフォーム」 あらゆるビジネスニーズにあったインテグレーションを柔軟かつ迅速に提供、 セールスフォース・ドットコム 代表取締役社長 宇陀 栄次 様 「マッシュアップの舞台裏 ～作ってみてはじめてわかったこと」 宮崎昭世様(日立ソフト)、森本茂樹様(アイ・ティ・フロンティア)、松田圭子様(メタデータ) 「続々と誕生するマッシュアップの開発環境と各種支援サービス」 遠城秀和様(NTT データ)、中林紀彦様(日本アイ・ピー・エム)、宮崎昭世様(日立ソフト)、 野村直之様(メタデータ) 「ソーシャル系 Web 2.0 for Enterprise 最前線」 酒瀬川泰孝様(NTT データ) パネル討論「API と Web アプリは同じ市場の夢を見るか？」 パネリスト: Web2.0 部会発表者全員 藤村 考 様 (NTT サイバーソリューション研究所)、和田 浩一 様 (テクノラティジャパン)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全 体 42社 78名 会 員 29社 62名 非会員 13社 16名</p>
<p>第9回 XML コンソーシウム Day 「使っていますか、XML」 2 日目「アーキテクトのための XML」 2007年 12月6日</p>	<p>「SOA は BPM を必要とする」 日揮情報ソフトウェア株式会社 代表取締役社長 日本 BPM 協会運営幹事 BPM コモンセンス部会リーダ 岩田アキラ様 「より参加者の身となる活動へ(関西部会活動状況)」 芦田尚人様(ブレインワークス) 「最適なサービス抽出に向けた要求の「見える化」の実践」 横田 治樹様(NEC ソフト)、柴田 昌宏様(NEC) 「2007 年度 SOA 部会活動紹介」 日力俊彦様(日本アイ・ピー・エム) 「続・サービス設計のツボ」 日力俊彦様(日本アイ・ピー・エム)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全 体 26社 42名 会 員 23社 38名 非会員 3社 4名</p>

<p>第9回 XML コンソーシアム Day 「使っていますか、XML」 3日目 「エンジニアのためのXML」 2007年 12月7日</p>	<p>「クロスメディア・パブリッシング部会紹介」 岡廻隆生様(ソフトバンクテレコム) 「XSL-FOの実践事例」 桑野和行様(ベネッセコーポレーション)、藤島美穂様(同)、青木昭二様(イメージ・ユウ) 「デジタルブック動向」 志田智之様(インタラクティブ・コミュニケーション・デザイン) 「クロスメディア関連ニュースの紹介」 藤原隆弘様(イースト) 「XMLDB 部会、活動内容と今後の成果物、業界動向」 加藤哲義様(ジャストシステム) 「Situational Application ~ エンド ユーザー主体のアプリケーション開発手法」 日本アイ・ピー・エム株式会社 野口 雅人 様 「Web サービス実証部会活動状況報告」 村垣 委久夫様(日立システムアンドサービス) 「WebOS ご紹介」 高橋 久緒様(うえじま企画) 「インターネット・デバイスで WebOS は動作するか？」 荒本道隆様(アドソル日進)、上村準也様(キヤノンソフト情報システム)、水林亨介様(リアルコム) 「WebOS 間連携アプリケーションの実際」 神谷 知孝様(日立製作所)、田部 一彦様(アドソル日進) 「プラットフォームとしての WebOS」 松山 憲和様(PFU アクティブラボ) 「WebOS 間連携における認証の一元化」 松山憲和様(PFU アクティブラボ)、松永豊様(東京エレクトロンデバイス) 「セキュリティ部会活動紹介」 松永豊様(東京エレクトロンデバイス) 「ID 一元管理を実現する - OpenID の紹介」 林正樹様(富士通) 「生産工場システムにおけるセキュリティリスクとその対策」 岡廻隆生様(ソフトバンクテレコム)、岡村和英様(ネット・タイム)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全体 53社 86名 会員 45社 75名 非会員 7社 8名 プレス 1社 3名</p>
--	---	---

<p>第7回 XML コンソーシアム Week 2008年 6月2日</p>	<p>1) 基調講演 「私の好きなXMLの魅力と可能性 ～ 象形文字の先祖と遭遇し、Vernaculerな世界を描出するXML～」 月刊「ニューメディア」創刊 発行人 天野 昭 様 2) クロスメディア・パブリッシング部会 「新年度部会活動とメンバー募集」 藤原隆弘(イースト) 「XSL-FO を用いて JapaX を冊子誌面にレイアウトする仕組み」 佐藤肇(三菱製紙)、青木昭二(イメージ・ユウ)、西河貴史(うえじま企画) 「コンテンツ表示端末と電子ペーパー」 高山百合香(PFUソフトウェア) 「W3C へのリクワイヤメント提出について」 桑野和行(ベネッセコーポレーション) 「異業種クロスメディア提案～デモ」 小野雅史(サイバーテック)、奥田光江(共同印刷)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全体 24社 39名 会員 20社 29名 非会員 4社 10名</p>
<p>第7回 XML コンソーシアム Week 2008年 6月3日(火)</p>	<p>1) 内部統制勉強会 「内部統制対応を効率化するリスクパターンの活用」 梅田伸明(NTT データ) 2) 気象庁協力プロジェクト 「気象庁防災情報 XML(ドラフト)メイキングストーリー」 気象庁 山腰裕一 様 気象庁協力チームリーダー 遠城秀和(NTT データ) 3) Web2.0 部会 「ご挨拶 ～ Web2.0 部会のご紹介と本日のアジェンダ」 野村直之(メタデータ) 「向こう5年間のエンタープライズ Web 2.0 の市場見通しについて」 野村直之(メタデータ) 「ProjectZero の目指す Web Oriented Architecture とは? ～ Enterprise 2.0 を目指す ProjectZero のご紹介～」 根本和郎(日本アイ・ピー・エム) 「c2talk.net(イベント)、OnSheet(表計算)、lino(付箋)にみる、表と裏の WebAPI」 甲斐淳仁(インフォテリア・オンライン) 「ブラウザベースの業務アプリケーションの操作性の向上 ～ Silverlight を使って」 宮崎昭世(日立ソフト) 「RIA と XML の親しい関係と、意外に? Linux で動く RIA 最新情報」 株式会社カール 梅村知正 様、株式会社サイオ 柏貴光 様、 株式会社ビズリンク 佐藤正志 様、株式会社ジラフア 片岡めぐみ 様、 内藤光貴 様 (Linux コンソーシアム リッチクライアント部会)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全体 41社 63名 会員 25社 45名 非会員 16社 18名</p>

	<p>「続・ソーシャル系 Web 2.0 for Enterprise 最前線 社内(グループ内)SNS 高利用率運用のポイント」 酒瀬川泰孝(NTT データ)</p> <p>「Web2.0 部会の 2008 年度～2009 年度活動予定のご紹介」 野村直之(メタデータ)</p>	
<p>第 7 回 XML コ ンソーシウム Week 2008 年 6 月 4 日</p>	<p>1) ビジネス・イノベーション研究部会 「ビジネス・イノベーション研究部会活動紹介 ～2008、2009 年度に向けて～」 牧野友紀(日本ユニシス)</p> <p>「*法によるサービス分析の試み」 牧野友紀(日本ユニシス)、柴田昌宏(日本電気)</p> <p>2) SOA 部会 「SOA 部会紹介&2007 年度活動総括」 日力俊彦(日本アイ・ピー・エム)</p> <p>「SOA サービス分析・設計のツボ」 何翁径迪(アイ・ティ・フロンティア)</p> <p>「SOA 普及への条件」 林口英治(日本アイ・ピー・エム)、横田治樹(NEC ソフト)</p> <p>「SOA における利用者主体のクライアント・システム」 小林 茂(日本ユニシス)</p> <p>「SaaS 動向調査」 坂下秀彦(JIEC)</p> <p>3) 関西部会 「SOA 適用に向けた設計から実装まで-部会活動報告及び活動計画」 芦田尚人(ブレインワークス)</p> <p>「SOA 実現に向けたビジネス戦略からつなぐアーキテクチャー設計」 幸田 健(コベルコシステム)</p> <p>「SOA 実現に向けた今どきのテクノロジーを含めた実装への挑戦」 丸山 和秀(アークウェイ)、中川 聖悠(ブレインワークス)</p>	<p>日立システムアンドサー ビス 品川本社</p> <p>全 体 37社 63名 会 員 24社 49名 非会員 13社 14名</p>
<p>第 7 回 XML コ ンソーシウム Week 2008 年 6 月 5 日</p>	<p>1) 基調講演 「Enterprise 2.0 で変わる企業内システム」 リアルコム株式会社 CTO 竹内克志 様</p> <p>2) XMLDB 部会 「XMLDB 部会の活動内容と目標」 加藤哲義(ジャストシステム)</p> <p>「XMLDB 市場状況アンケートの考察」 穴沢悦子(インフォテリア)</p> <p>「XMLDB 利用事例集の解説」 川口浩司(セック)</p> <p>「XQuery/XMLDB 利用のお心得」 藤春康弘(日立システムアンドサービス)</p> <p>XMLDB ベンダー・パネルディスカッション 「使っています、XMLDB」 パネリスト 白井千晶(サイバーテック)、松井浩二(東芝ソリューション)、 大沼啓希(日本アイ・ピー・エム)、飯島岐勇(日立製作所)、 梅本真義(メディアフュージョン)、松山憲和(PFU ソフトウェア)</p> <p>モデレーター 加藤哲義(ジャストシステム)</p>	<p>日立システムアンドサー ビス 品川本社</p> <p>全 体 38社 60名 会 員 26社 47名 非会員 11社 12名 プレス 1社 1名</p>
<p>第 7 回 XML コ ンソーシウム Week 2008 年 6 月 6 日</p>	<p>1) セキュリティ部会 「2007 年度活動ハイライト」 松永 豊(東京エレクトロニクス デバイス)</p> <p>「認証技術調査の最新成果」 小川直人(富士ソフト)</p> <p>「XML セキュリティツールの調査活動報告」 渡邊圭太(シスコシステムズ)</p> <p>「セキュリティ部会活動予定」 松永 豊(東京エレクトロニクス デバイス)</p> <p>2) セキュリティ部会+Web サービス実証部会 「WebOS 間連携における認証問題」 松永 豊(東京エレクトロニクス デバイス)</p> <p>「WebOS 間連携における認証方法の検討状況」 荒本道隆(アドソル日進)、松山憲和(PFU ソフトウェア)、 松永 豊(東京エレクトロニクス デバイス)</p> <p>「今後の展望」 松山憲和(PFU ソフトウェア)</p> <p>3) Web サービス実証部会 「Web サービス実証部会活動状況のご紹介」 松山憲和(PFU ソフトウェア)</p> <p>「WebOS 最新技術動向」</p>	<p>日立システムアンドサー ビス 品川本社</p> <p>全 体 45社 61名 会 員 29社 44名 非会員 16社 17名</p>

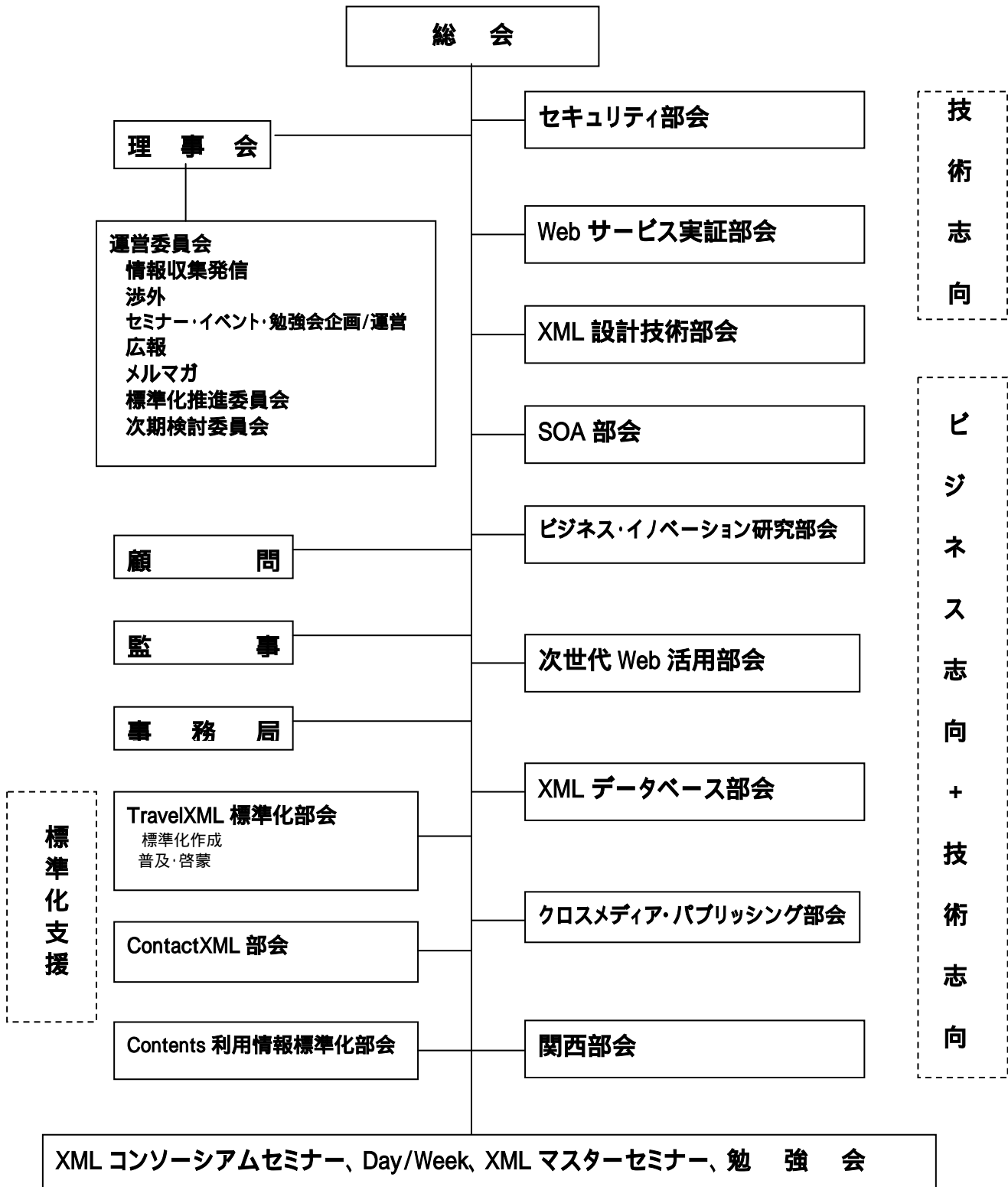
	<p>松山憲和(PFUソフトウェア) 「開発者向け新感覚 WebOS『WebShell』」 荒本道隆(アドソル日進) 「WebShell 応用アプリケーション」 上村準也(キヤノンソフト情報システム)、松山憲和(PFUソフトウェア)、高橋公一(NEC)</p> <p>4)フューチャ Web サイト構想 PJ XMLDB 部会パート 「プロジェクトの発足経緯と目的」 加藤哲義(ジャストシステム) 「文書コンテンツのXML化について」 加藤哲義(ジャストシステム) 「XMLDBアクセスのための共通インターフェースについて」 山口洋一(サイバーテック)、中林紀彦(日本アイ・ピー・エム)、飯島岐勇(日立製作所) 「XMLDB的、今後への展望」 矢野 令(東芝ソリューション)</p> <p>Web サービス実証部会パート 「XMLDBを活用した WebAPI の実装」 上村準也(キヤノンソフト情報システム)、荒本道隆(アドソル日進)、松山憲和(PFUソフトウェア)、高橋公一(NEC)</p> <p>Web2.0 部会パート 「Web アプリやマッシュアップが主導するインタフェース言語の要求開発」 松田圭子(メタデータ)、川口浩司(セック)、荒本道隆(アドソル日進)、野村直之(メタデータ) 「文書管理 2.0 マッシュアップ競演! ~RoR 組、Flash 組、Silverlight 組、+」 松田圭子(メタデータ)、川口浩司(セック)、小林茂(日本ユニシス)、宮崎昭世(日立ソフト)、白井亨(アイティフロンティア)、野村直之(メタデータ) 「クライアントで実現するより自由度の高いマッシュアップの試み」 株式会社カール 梅村知正 様、株式会社サイオ 柏貴光 様 (Linux コンソーシアム リッチクライアント部会)</p>	
<p>第7回 XML コンソーシアム Week 「関西 Day」 2008 年 6 月 24 日</p>	<p>1)招待講演 「SOA を再考する」 牧野 友紀(日本ユニシス、XML コンソーシアムエバンジェリスト)</p> <p>2)招待部会講演 Web2.0 部会「企業内に浸透しはじめた SNS、Enterprise2.0 はこうなる」 根本 和郎(日本アイ・ピー・エム) SOA 部会「続・サービス設計のツボ("ツボ 2")」 日力 俊彦(日本アイ・ピー・エム)</p> <p>3)関西部会活動報告 「関西部会活動報告及び 2008 年度活動報告」 芦田 尚人(ブレインワークス) 「SOA 実現に向けたビジネス戦略からつなぐアーキテクチャー設計」 幸田 健(コベルコシステム) 「SOA 実現に向けた今どきのテクノロジーを含めた実装への挑戦」 丸山 和秀(アークウェイ)、中川 聖悠(ブレインワークス)、山田 恭子(ブレインワークス)</p>	<p>日本ユニシス株式会社 関西支社 全 体 19社 42名 会 員 12社 31名 非会員 7社 11名</p>
<p>第10回 XML コンソーシアム Day 2009 年 1 月 9 日</p>	<p>1)ビジネスイノベーション研究部会/SOA 部会 「*法を用いたゴール指向分析とサービス設計 ~ビジネスプロセス分析の補完への期待」 加藤 昌宏(住友セメントシステム開発) 根本 和郎(日本アイ・ピー・エム)</p> <p>2)XML 設計技術勉強会 遠城 秀和(NTT データ)</p> <p>3)気象庁防災情報 XML 策定協力プロジェクト 遠城 秀和(NTT データ)</p> <p>4)Web サービス実証部会 「Web サービス実証部会活動状況のご紹介」 村垣 委久夫(日立システムアンドサービス) 「気象防災情報 XML を使った実証実験 版のご紹介」 概要と現状 荒本 道隆(アドソル日進) 「気象防災情報 XML を使った実証実験 版のご紹介」 気象庁(仮)編 上村 準也(キヤノンソフト情報システム) 「気象防災情報 XML を使った実証実験 版のご紹介」 二次プロバイダー編 荒本 道隆(アドソル日進) 「気象防災情報 XML を使った実証実験 版のご紹介」 Android 編 斎藤 智嗣(アドソル日進) 「気象防災情報 XML を使った実証実験の展開」 松山 憲和(PFUソフトウェア)</p> <p>5)クロスメディアパブリッシング部会 「マーケティング・グループ」</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全 体 48社 88名 会 員 40社 79名 非会員 8社 9名</p>

	<p>奥田 光江 (共同印刷) 「技術グループ」 伊藤 琢巳 (共同印刷) 「電子ペーパー・グループ」 山崎 耕平 (ソフトバンクテレコム)</p> <p>6)XMLDB 部会 「部会活動報告とトピックスから ～粗挽きネルドリップな XMLDB 的システム観～」 加藤 哲義 (ジャストシステム)</p> <p>7)Web2.0 部会 「セマンティックなサービスの事例のご紹介」 湯本 正典 (日立システムアンドサービス) 加藤 晶子 (IT Frontier) 亀山 悦治 (ナレッジワークス)</p> <p>「OpenSocial 活用のご紹介」 西 一嘉 (東芝ソリューション)</p> <p>「Semantic な Web の新動向」 小林 茂 (日本ユニシス) 西 一嘉 (東芝ソリューション)</p> <p>8)関西部会 「部会活動概要と WebAPI を用いた実装への試み ～個人が新たな発見、習得を行える場を目指して～」 伊川 和宏 (ブレインワークス) 芦田 尚人 (ブレインワークス)</p> <p>9)セキュリティ部会 「セキュリティ部会・最近の活動内容」 松永 豊 (TEL デバイス)</p> <p>「MOF2008 合同デモシステム向けセキュリティ報告」 大沼 啓希 (日本アイ・ピー・エム) 松永 豊 (TEL デバイス)</p> <p>「XML セキュリティツール/製品調査」 林 正樹 (富士通) 宮地 直人 (ラング・エッジ)</p> <p>10)パネルディスカッション 「エンタープライズシステムの新潮流を展望する」 パネリスト:各部会代表者 モデレーター:芦田 尚人(ブレインワークス)</p>	
<p>第 8 回 XML コンソーシアム Week テーマ:XML が支えるエンタープライズシステム新潮流</p> <p>2009 年 5 月 12 日</p>	<p>1. 特別講演: 気象庁防災情報 XML フォーマット 気象庁総務部企画課企画係長 長田 泰典様</p> <p>2. 特別講演: W3C EXI (Efficient XML Interchange)について W3C EXI ワーキンググループチェア 上谷 卓己様 (米国富士通研究所)</p> <p>3. Web サービス実証部会: 「Web サービス実証部会活動状況のご紹介」 松山 憲和 (PFU ソフトウェア) 「気象庁防災情報 XML を使った実証実験 版に向けての途中経過報告」 荒本 道隆 (アドソル日進) 斉藤 智嗣 (アドソル日進) 上村 準也 (キヤノンソフト情報システム) 高橋 公一 (日本電気) 「気象庁防災情報 XML を使った実証実験の展開」 松山 憲和 (PFU ソフトウェア)</p> <p>4. セキュリティ部会: 「セキュリティ部会の活動紹介」 松永 豊 (TEL デバイス) 「どんなツールがあるのか? (暗号化、電子署名、長期署名、ファイアウォール) ～ XML セキュリティツール・製品調査活動報告」 松永 豊 (TEL デバイス) 「どうやって使うのか?」 ～ XML 暗号化・電子署名ツール検証報告」 大沼 啓希 (日本 IBM) 宮地 直人 (ラング・エッジ)</p> <p>5. 基調講演: 「Cloud と Mobile Device」 早稲田大学大学院 情報生産システム研究科 客員教授 XML コンソーシアム 顧問 日本 Android の会 会長 丸山不二夫様</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全体 40社 58名 会員 25社 41名 非会員 15社 17名</p>

<p>第8回 XML コンソーシアム Week テーマ:XML が支えるエンタープライズシステム新潮流</p> <p>2009年 5月13日</p>	<p>Web2.0 部会: 「Enterprise2.0 アプリを支えるクラウド基盤としての Azure」 宮崎昭世(日立ソフトウェアエンジニアリング) 「企業で最近のセマンティックサービスをどう活用できるか?」 ～ 10 数本の公開セマンティックサービス事例とユース・ストーリー、セマンティックマッシュアップ、OpenSocial 等 5W1H 活用事例のご紹介」 野村直之(メタデータ) 湯本正典(日立システムアンドサービス) 亀山悦治(ナレッジワークス) 加藤晶子(アイ・ティ・フロンティア) 白井亨(アイ・ティ・フロンティア) 小林茂(日本ユニシス) 西一嘉(東芝ソリューション) 松川昌洋(凸版印刷) 「パネル討論「社内ソーシャルの問題解決と活性化のヒント」」 ～ G-nexti, encafe 動画, セマンティック・カフェ by MextPNE (Mextract+OpenPNE)等の新しい試みとともに」 モデレーター: 酒瀬川泰孝(NTT データ)、加藤晶子(アイ・ティ・フロンティア) ゲスト: 吉弘 辰明様(エンカフェ) 野村直之(メタデータ) 松田圭子(メタデータ) 宮崎昭世(日立ソフトウェアエンジニアリング) 西一嘉(東芝ソリューション) 小林茂(日本ユニシス)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全体 38社 54名 会員 21社 33名 非会員 17社 21名</p>
<p>第8回 XML コンソーシアム Week テーマ:XML が支えるエンタープライズシステム新潮流</p> <p>2009年 5月19日</p>	<p>1. ビジネス・イノベーション研究部会: 「業務で役に立つサービスのあぶり出し方～総集編～」 町田 寛(インテックシステム研究所) 茶谷 謙一(日立製作所) 牧野 友紀(日本ユニシス) 2. SOA 部会: 「今一度考えるサービス設計～ハンズオンを通じて～」 日力 俊彦(日本 IBM システムズ・エンジニアリング) 「利用者の立場で SOA を考える」 小林 茂(日本ユニシス) 3. 関西部会: 新型インフルエンザの影響で、会場での発表は中止とし、資料の公開のみ。 「個人が新たな発見、習得を行える場を目指して - 関西部会活動報告」 芦田 尚人(ブレインワークス) 「WebAPI を用いた実装へのチャレンジへの過程と結果」 チャレンジ過程と実装構造説明 土井 契(JIEC) 柏原 丈二(STNet) デモンストレーション 宮原 功拓(ブレインワークス)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全体 21社 25名 会員 16社 19名 非会員 5社 6名</p>
<p>第8回 XML コンソーシアム Week テーマ:XML が支えるエンタープライズシステム新潮流</p> <p>2009年 5月20日</p>	<p>1. クロスメディアパブリッシング部会: 「クロスメディアパブリッシング部会のご紹介」 田崎 勇二(株式会社ビー・ユー・ジー) 「マーケ系サブグループの活動紹介」(マーケ系サブグループ): 「クロスメディア提案」 藤原 隆弘(イースト株式会社) 「クロスメディア交流会の実施」 小野 雅史(株式会社サイバーテック) 「クロスメディア交流会の実施」 奥田 光江(共同印刷株式会社) 「XSL-FO を利用した自動組版とその応用」(技術系サブグループ): 「クロスメディア交流会の実施」5 本柱が一本の太い柱に 桑野 和行(株式会社ベネッセコーポレーション) 「XSL-FO 勉強会」 長谷川 香, 佐藤 誠(株式会社れいめい) 「XSL-FO を利用した自動組版の流れ」 田崎 勇二(株式会社ビー・ユー・ジー) 「XSL-FO の拡大教科書への適用検討」 桑野 和行(株式会社ベネッセコーポレーション) 「JepaX ドキュメント作成ツール「Jepasspo」」 西河 貴史(株式会社うえじま企画) 青木 昭二(有限会社 佐藤廣デザイン事務所) 「XML 自動組版ツール「FANTaStiKK」」オーダーメイドの組版を一瞬间に 青木 昭二(有限会社 佐藤廣デザイン事務所) 西河 貴史(株式会社うえじま企画) 「Apache Cocoon の自動組版への応用」FANTaStiKK の Web 展開 藤島 美穂(株式会社ベネッセコーポレーション) 西河 貴史(株式会社うえじま企画)</p>	<p>日立システムアンドサービス 品川本社 全体 29社 39名 会員 17社 25名 非会員 12社 14名</p>

	<p>2. XMLDB 部会:</p> <p>「粗挽きネルドリップな XMLDB 的システム観・後編」 加藤 哲義(ジャストシステム)</p> <p>「XMLDB 勝ちパターンの研究」</p> <p>・方法序説 望月 谷州子(東芝ソリューション)</p> <p>・ネイティブ XMLDB による XBRL アプリの試みから 山口 洋一(サイバーテック) 竹原 けいこ(ジャストシステム)</p> <p>・ハイブリッド DB の事例から 高橋 賢司(日本アイ・ビー・エム)</p> <p>「XML スキーマ設計とスキーマリポジトリの研究」 矢野令(東芝ソリューション)</p> <p>「最近の XQuery 関連仕様の概要」 藤春 康弘(日立システム)</p> <p>3. パネル討論:</p> <p>「続 エンタープライズシステムの新潮流を展望する」 モデレータ 芦田 尚人(プレイニークス) パネリスト 各部会代表者</p>	
--	--	--

2. 2008 年度 XML コンソーシアム組織図



3. 2009年度 部会活動計画

(1) セキュリティ部会

1) 2009年度セキュリティ部会活動要綱

活動目的

XML セキュリティ技術のビジネスシステムへの適用に向けて、規格の調査・翻訳・解説を行ない、また、アプリケーションモデルの検討・試作を通じてシステム構築における様々な問題点の解決方法や具体的な実装ノウハウを蓄積すると共に、それらの成果物を公開することによりセキュリティ技術の実用システムへの適用を促進させるべく活動を行なう。

対象として、1) XMLを使ったシステムのセキュリティ、2) XMLを利用したセキュリティ技術、の2種類を想定する。

2009年度活動テーマ案

- ・XMLセキュリティ研究会実施（基礎技術や事例などを説明）
- ・XMLセキュリティツール調査（暗号化、電子署名、長期署名、ファイアウォール、認証など）
- ・XMLセキュリティツールの実証実験
- ・XMLセキュリティ技術の解説文執筆

活動方法

- ・メンバーによる月例ミーティングの開催
- ・メーリングリストによる日々の情報交換、ディスカッション
- ・参加メンバー個人によるテーマ別の調査報告の実施
- ・関連製品の紹介セミナーの開催
- ・XMLコンソーシアム他部会および他団体との協調による普及推進
- ・翻訳文書、Webページ、雑誌記事、出版など外部向けコンテンツの作成
- ・XMLコンソーシアムDay、XMLコンソーシアムWeekでの活動報告

活動成果・メリット

- ・XML関連情報・ノウハウの取得
- ・XML技術動向の早期キャッチ・アップ
- ・メンバーで膨大な情報を分担、料理した後、共有！
- ・将来ビジネス発掘のための基礎情報取得
- ・参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立

参加資格

- ・XMLコンソーシアムの会員でセキュリティに関心があり、調査、議論、開発などの活動いずれかに参加できること
- ・定例ミーティング又はメーリングリスト、総会・セミナー実施等の活動に参加できて、部会の活動に参加可能なこと

スケジュール概要

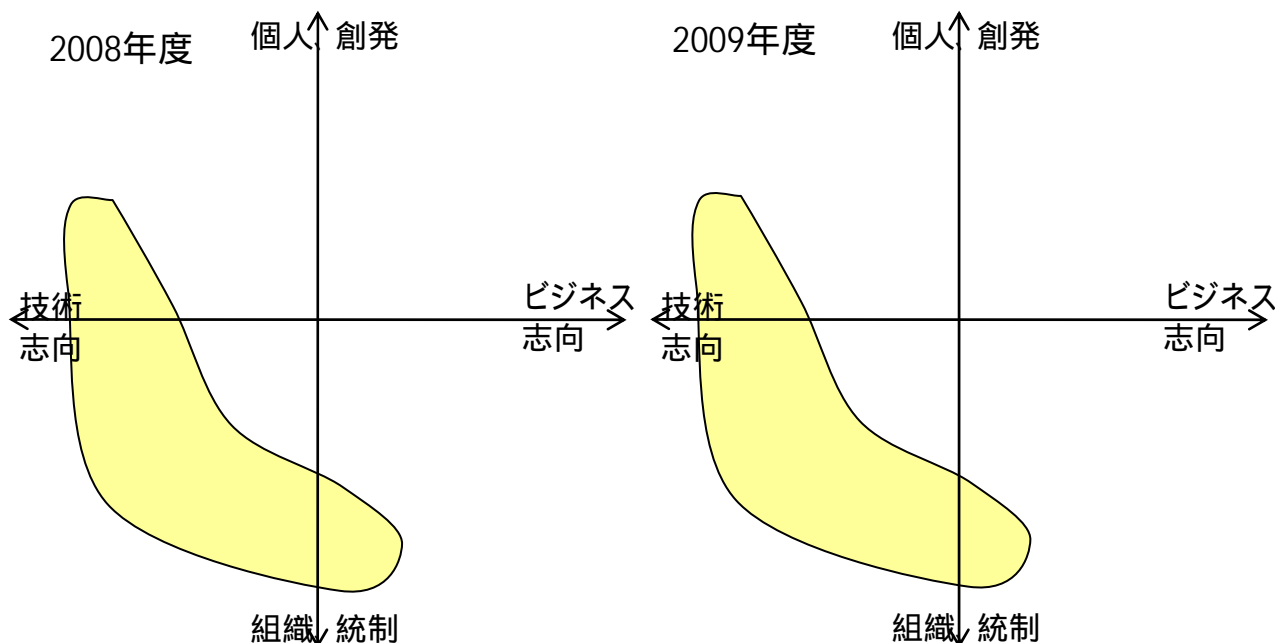
- ・月1回の定例ミーティングの開催
- ・XMLコンソーシアムとしてのイベント等に参加

体制 - 活動開始後にメンバー間の互選にて決定の予定

候補者:

松永(TELデバイス) 2008年度リーダー

位置づけ



2) 2008 年度セキュリティ部会活動実績

aPlat WebOS 間の一元認証

- Web サービス実証部会と共同、認証方法の検討

製品勉強会

- 日本セーフネット Luna XML (XML 対応ハードウェア・セキュリティ・モジュール)
- Imperva SecureSphere WAF (XML/SOAP ファイアウォール)

Manufacturing Open Forum

- MOF2008 合同デモシステム向けセキュリティ報告書

http://www.xmlconsortium.org/public_doc/mof2008_security/mof2008.html

XML セキュリティツール調査

- 活動方法の計画
- 対象製品の調査、リストアップ

XML 暗号化・電子署名ツールの検証実験

- Web サービス実証部会と合同
- ツールを使った利用方法確認実験を実施

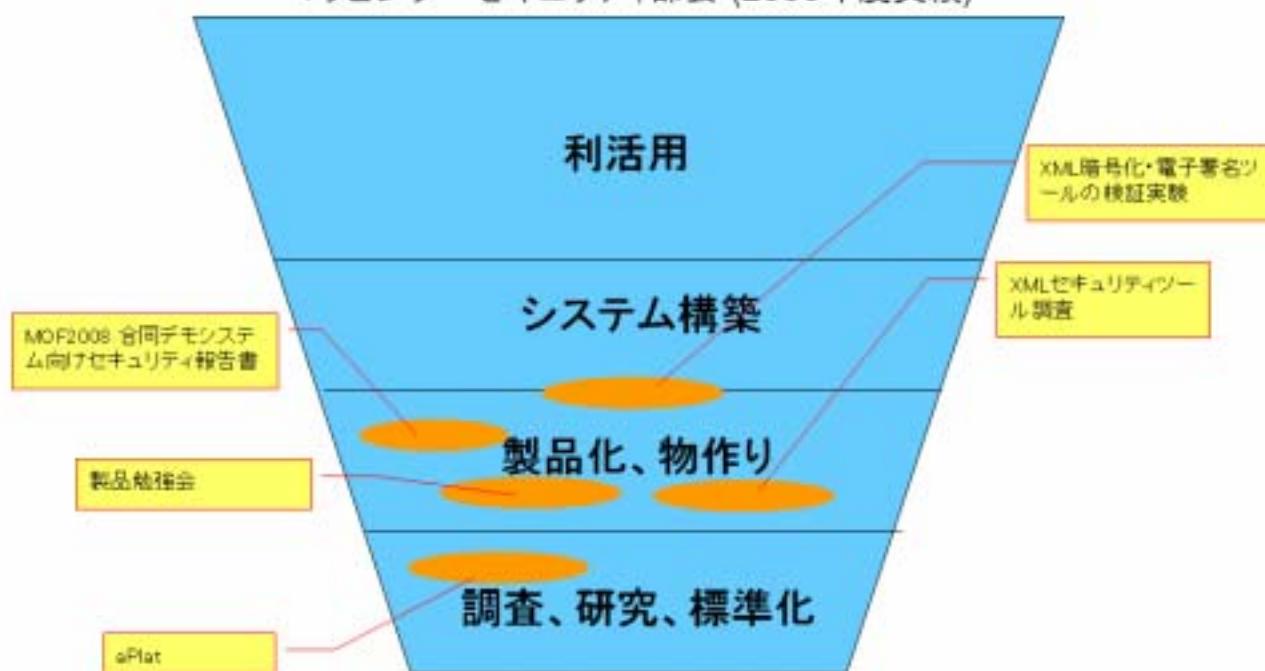
成果報告

- 第 7 回コンソーシアム Week 2008 年 6 月 6 日
「認証技術調査の最新成果」
「XML セキュリティツールの調査活動報告」(調査企画の説明)
- 第 10 回コンソーシアム Day 2009 年 1 月 9 日
「MOF2008 合同デモシステム向けセキュリティ報告」
「XML セキュリティツール/製品調査」(計画紹介)

対外発表

- 気象庁セキュリティ勉強会実施
2008 年 7 月 18 日(金) 気象庁
- 「計装」誌 9 月号に寄稿、「生産情報の統合・連携に伴うセキュリティの傾向と対策」
- JPCERT CC 主催 制御システムセキュリティワークショップ 2009 で講演
2009 年 2 月 18 日(水) 目黒雅叙園
「生産情報の統合・連携に伴うセキュリティの傾向と対策」
- 長野県テクノ財団 浅間テクノポリス地域センター主催ハイテクセミナーで講演
2009 年 3 月 4 日(水) 信州大学繊維学部会議室
「情報セキュリティの動向と生産システムへの教訓」

マッピング - セキュリティ部会 (2008年度実績)



(2) Web サービス実証部会

1) 2009 年度 Web サービス実証部会活動要綱案

活動目的

Web サービスおよびXMLに関係する、実ビジネスを想定したプロトタイプシステムの開発を通して、多くの技術者が抱えている技術的な課題の解決手段をみずから発見、公開し、XML/Web サービス利用技術の向上および普及に努める。

活動内容(2009 年度)

●重点施策

気象庁防災情報XMLを使った実証実験を行う。

ビジネス開発やサービス設計など上流工程から実装までの下流工程までを、他部会と連携することで、XMLやサービスに関する開発技術を成果物として公開していくことも考慮する。

特に、防災情報配信という観点から技術的にカバーする領域として、下記の要素技術について検証を行う

- ・ XMLの伝送における圧縮技術(Efficient XML Interchange など)
- ・ WS-ReliableMessageなど高信頼メッセージング技術
- ・ Androidなどオープンデバイスとの連携
- ・ クラウド環境上でのシステム開発

また、ビジネス開発やサービス設計など上流工程から実装までの下流工程までを、他部会と連携することで、XMLやサービスに関する開発技術を成果物として公開していくことも考慮する。

本実証実験を通し、気象庁防災情報XMLの普及活動にも寄与する。

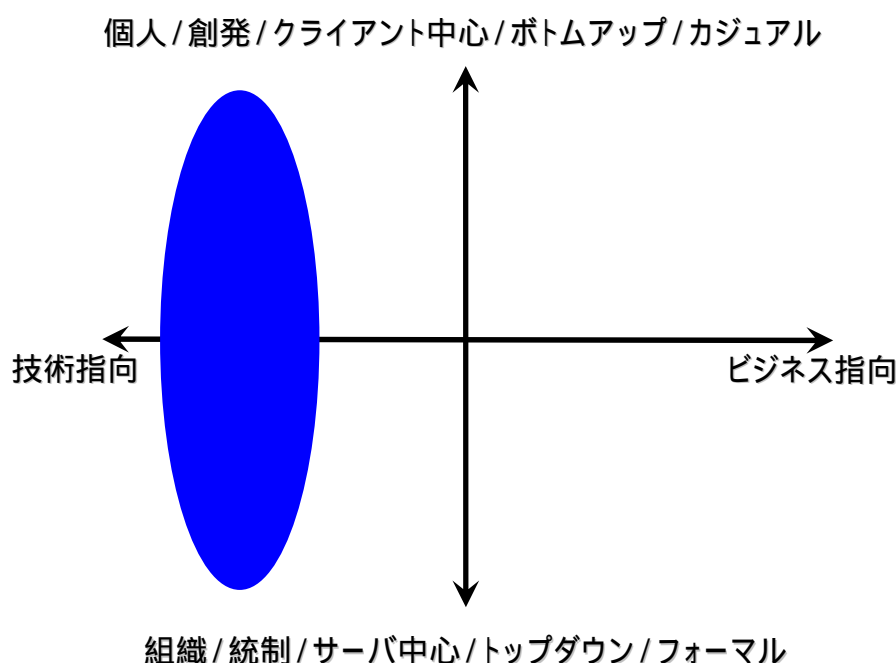
成果物

- 実証実験システム
- 実証実験システム設計書
- XML圧縮技術に関する技術動向、およびツール評価に関するドキュメント
- Webサービスに関する高信頼メッセージングに関する技術動向、およびツール評価に関するドキュメント

活動方法

- メンバー全員を対象とする定例ミーティングの開催
 - ワーキング・グループ別の月例ミーティングの開催
 - 必要に応じて、ワーキング・グループを横断した活動を実施
 - 製品紹介セミナーの開催
 - SNS活用による日々の情報交換、Q&A等
- 他部会、他団体との連携
- 気象庁

- 日本Androidの会
- 活動成果・メリット
 - XML関連情報・ノウハウの取得
 - 評価・プロトタイプング: 作成した評価報告書およびプロトタイプシステムの作成
 - 製品紹介: 各企業での製品利用のきっかけに利用してもらう
 - 参加企業間での情報交換・人的/ビジネス・ネットワークの構築
 - 情報公開
 - Webサイトでの評価報告・プロトタイプの公開
 - 学会、雑誌等での発表
 - 参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立
- 参加資格
 - XMLコンソーシアムの会員でWebサービスに関心があり、開発に参加できること
 - 定例ミーティング又はメーリングリスト、総会・セミナー実施等の活動に参加できて、部会の活動に参加可能なこと
- スケジュール概要
 - 月1回の定例ミーティングの開催
 - XMLコンソーシアムとしてのイベント等に参加
- 体制案
 - リーダー : PFUソフトウェア株式会社 松山憲和
 - サブリーダー : アドソル(日進) 荒本 道隆
- 位置づけ



2) 2008 年度 Web サービス実証部会活動実績

部会ミーティング

2008年7月-2009年5月まで毎月1回、計11回開催。

気象庁防災情報XMLを使った実証実験に関する企画、システム設計、基盤技術評価、プロトタイプシステム開発
また、セキュリティ部会と合同し、セキュリティツールの評価を実施。

成果発表

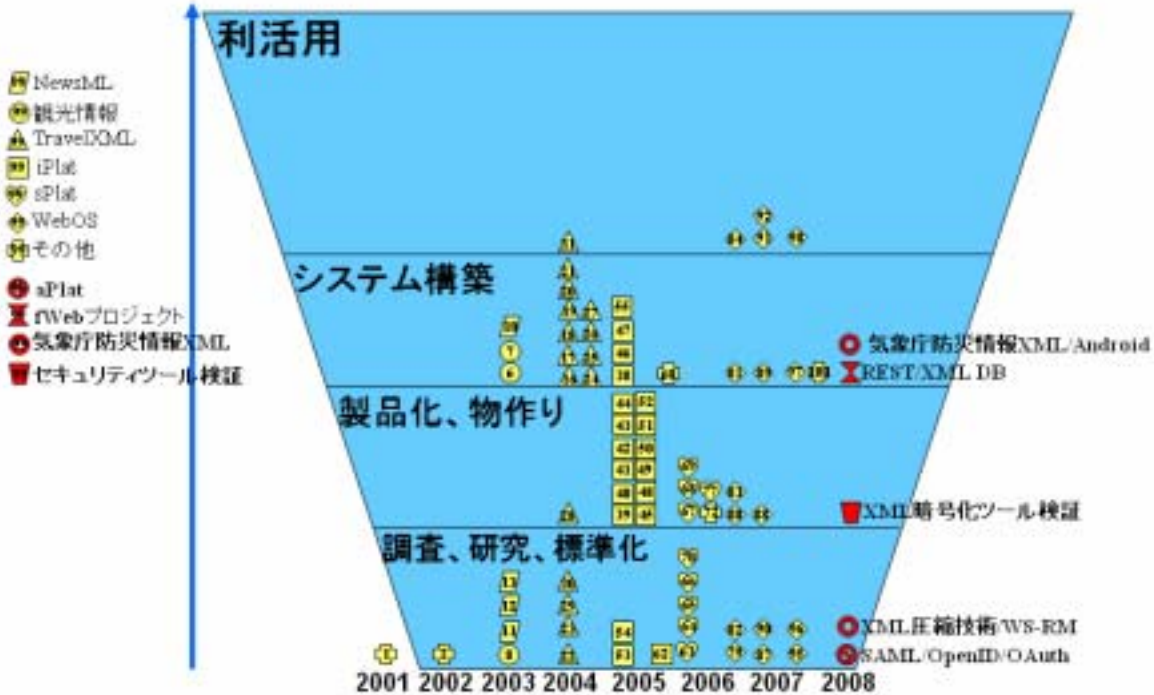
- 第7回 XML コンソーシアム Week(6月6日)にて、部会活動成果を発表
 - ・「WebOS 間連携における認証方法の検討状況」
 - ・「WebOS 最新技術動向」
 - ・「開発者向け新感覚 WebOS『WebShell』」
 - ・「WebShell 応用アプリケーション」
 - ・「XMLDB を活用した WebAPI の実装」
- 第10回 XML コンソーシアム Day(1月9日)にて、部会活動成果を発表
 - ・「気象防災情報XMLを使った実証実験 版のご紹介」 概要と現状
 - ・「気象防災情報XMLを使った実証実験 版のご紹介」 気象庁(仮)編
 - ・「気象防災情報XMLを使った実証実験 版のご紹介」 二次プロバイダー
 - ・「気象防災情報XMLを使った実証実験 版のご紹介」 Android 編
 - ・「気象防災情報XMLを使った実証実験の展開」

- 第8回 XML コンソーシアムWeek(5月12日)にて、部会活動成果を発表(予定)
 - ・「気象庁防災情報 XML を使った実証実験 版に向けての途中経過報告」
 - ・「気象庁防災情報 XML を使った実証実験の展開」

成果物

- 部会活動成果は、XML コンソーシアム Week および、XML コンソーシアム Day で発表。

技術が利活用されるまでの道のり XMLコンソーシアム活動成果とのマッピング



(3) SOA 部会

1) 2009 年度 SOA 部会活動要綱案

目的

企業経営者の SOA(サービス指向アーキテクチャ)に対する期待は依然として高い一方で、欧米と比較すると、日本における企業システムへの浸透は、進んでいると言うには今一步の感がある。SOA が提唱する柔軟性や拡張性、再利用性等、その採用のメリットについては一定の理解を得ているものの、実際に動くモノとして実装する為の設計方法や投資対効果が明確でない事がその大きな要因の一つと考える。当部会は、SOA が企業情報システムで実際に動くモノとして活用される為に必要となるシステム設計 / 実装の方針(リファレンス・アーキテクチャ)やサンプル・コード、有効活用の為のベスト・プラクティス等を提示すると共に、SOA を活用したソリューションを具体的にイメージ/策定し、実践出来る為のスキル習得を目的とする。更に、得られた情報や知見を外部に発信する事で SOA やの普及・発展に貢献すると共に、今後の行方についても一定の見解を示して行きたい。

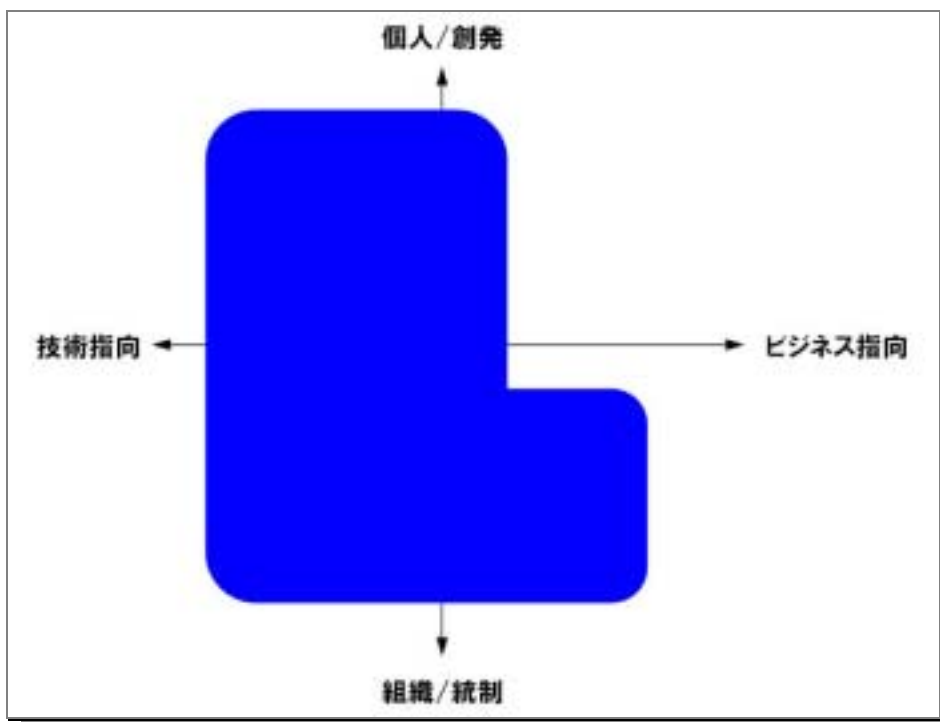
活動内容

以下のテーマを中心に活動を行う。

- サービスの記述、発見、合成、実装に関する規格・技術の調査
- SOA を活用した事例の収集と分析(BPM によるプロセス統合、B2B、EC 等)
- SOA や Web サービス関連ツール(開発環境、実行環境)の調査
- SOA 実現に必要なノウハウ、アーキテクチャ・パターン、デザイン・パターンの収集と蓄積
- ビジネス・モデルの定義から Web サービスによる実装に至る SOA 適用シナリオの作成
- Ajax やリッチ・クライアント等の技術のトレンドと SOA との関連の調査
- SaaS ビジネス、Cloud Computing(Services)、EDA を初めとする最新 IT ビジネス動向と SOA との関連の調査

活動の位置づけ

当部会の活動の位置づけを以下に示す。



2009年の重点施策

XMLコンソーシアム活動の集大成となる2009年度は、『再考！SOAの本質』をテーマに、SOAを取り巻く現状を踏まえ、ビジネス及びITの具体的な実現イメージを、開発者/ユーザへ提示することはもとより、その本質は何であったか再考する事を最重要施策とする。SOA開発ツールやその実行環境が整備されてきたものの、それらは手段に過ぎず、SOAの本質を見失っての設計/開発はその普及を阻害する事となると考えるからである。また、SOA開発プロセス(の一部)を実践し、部会での議論を深化する。更に、最近の最新技術トレンドとSOAとの関連(e.g. SaaSビジネスにおけるSOAとの関連/ SOAの適用効果等)を紐解き、今後のSOAの行方についても展望する。

活動方法

- 月例ミーティング(*)でのFace-to-Faceのディスカッション
- メール링グ・リストを活用した情報交換及びディスカッション
- ビジネス・イノベーション研究部会とのコラボレーション(ミーティングの同日開催、メンバー交流)
- 参加メンバー個人による個別テーマや事例の調査
- XMLコンソーシアム他部会等との協調によるSOA普及推進(e.g. 気象庁防災情報XMLプロジェクト支援への参画)
- Webページ、雑誌記事、出版等外部向けコンテンツの作成(e.g. XMLガイドブック執筆への参画)
- XMLコンソーシアムDay、XMLコンソーシアムWeekでの活動報告

(*)2008年度実績：原則毎月第3木曜日

ワーキング・グループ

ワーキング・グループの構成や活動形態については、2009年度の最初のミーティング(6月下旬を予定)で協議の上、決定する。

対象者

SOAやWeb2.0関連技術/サービスを活用したITシステムの実現(設計/実装方法/ベスト・プラクティス)や、そのビジネス応用について興味をお持ちの方。

会員メリット

- SOA関連情報及びノウハウの獲得
- 参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立

体制

リーダー/サブリーダーは、2009年度の最初のミーティング(6月下旬を予定)で決定する。

- 候補
 - 日力俊彦 日本IBMシステムズ・エンジニアリング(株)
 - 牧野友紀 日本ユニシス(株)
 - 天野富夫 日本アイ・ピー・エム(株)
 - 芦田尚人 (株)プレイニークワークス
 - 柴田昌弘 日本電気(株)
 - 坂下秀彦 (株)ジェー・アイ・イー・シー
 - 何翁径迪 (株)アイ・ティ・フロンティア

2) 2008 年度 SOA 部会活動実績

部会ミーティング

ビジネスイノベーション研究部会との合同開催により、以下の通り実施した。

- 活動期間：2008 年 6 月～2009 年 4 月
- 活動回数：10 回
- 主な活動内容：
 - ◇ SOA 開発プロセスの実践(グループワークによるハンズオン)
 - ◇ WG(ワーキンググループ)による調査・研究活動
 - SOA サービス設計 WG
 - SaaS 調査研究(SaaS)WG
 - SOA クライアント環境 WG
 - ◇ 気象庁防災情報 XML プロジェクト支援 w/ビジネスイノベーション研究部会

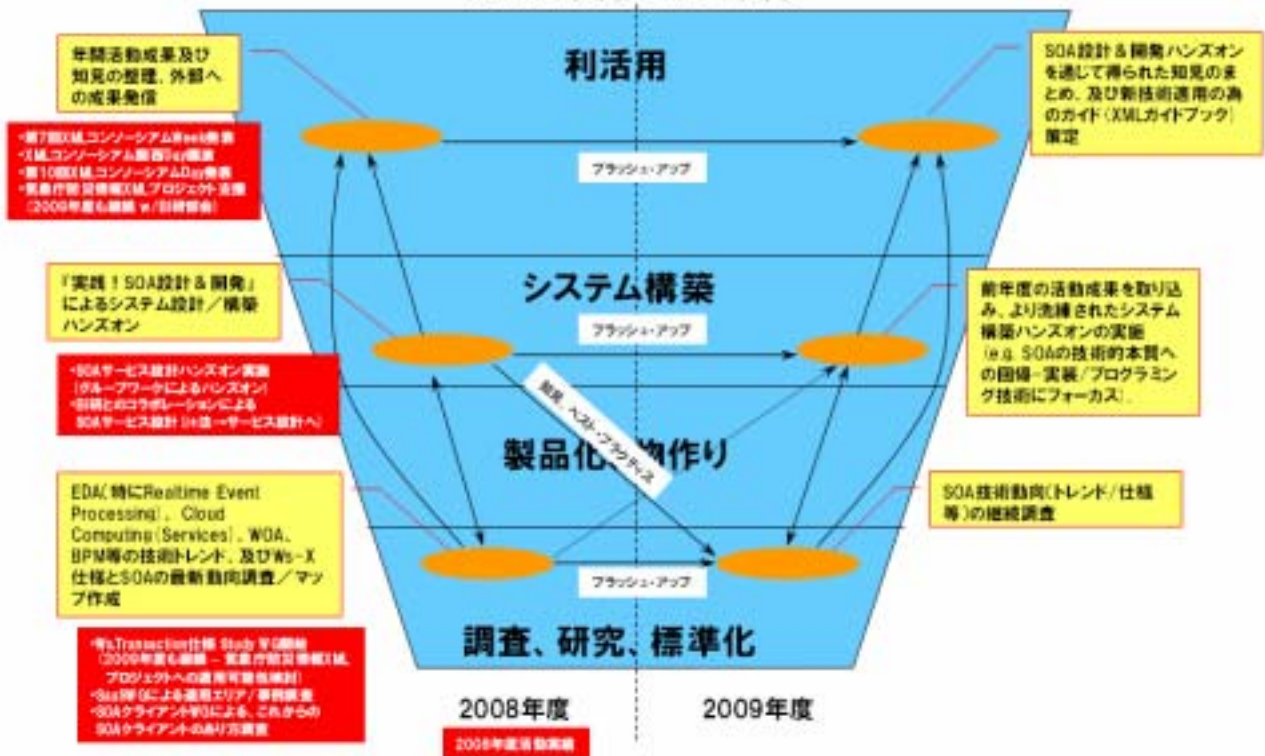
成果発表

- 第 7 回 XML コンソーシアム Week における講演@日立 S&S(品川)
 - ◇ 日時：2008 年 6 月 4 日
 - ◇ 講演内容：
 - SOA 部会紹介&2007 年度活動総括
 - SOA サービス分析・設計のツボ
 - SOA 普及への条件
 - SOA における利用者主体のクライアント・システム
 - SaaS 動向調査
- XML コンソーシアム関西 Day における講演@日本ユニシス(株)関西支社
 - ◇ 日時：2008 年 6 月 24 日
 - ◇ 講演内容：
 - 『続・サービス設計のツボ(“ツボ 2”)』
- 第 10 回 XML コンソーシアム Day における講演@日立 S&S(品川)
 - ◇ 日時：2009 年 1 月 9 日
 - ◇ 講演内容：
 - 部会紹介
 - 『i*法を用いたゴール指向分析とサービス設計～ビジネスプロセスの補完への期待』

成果物

今年度はありません。

今後2か年活動マッピング(案) – SOA部会
 <2008年度-2009年度>



XMLコンソーシアム 理事会 / 総会資料

SOA部会 – 2か年活動計画(案)

(4) ビジネス・イノベーション研究部会

1) 2009年度ビジネス・イノベーション研究部会活動要綱案

活動目的

ビジネス環境の変化に俊敏に対応し、経営戦略上の施策を実現するために、これまで以上に広くかつ密接に IT を活用することが不可欠となっている。具体的には、昨今、日本版 SOX 法の適用など内部統制の強化、SaaS 利活用による情報化戦略の見直しなど企業共通の重要な経営課題になっている。また、現場のグループや個人の多様性を活かし互いに協調することで創発性を引き出す考えに着目するようになってきている。これらの取り組みに情報システムが重要な役割を果たすことは論を待たない。

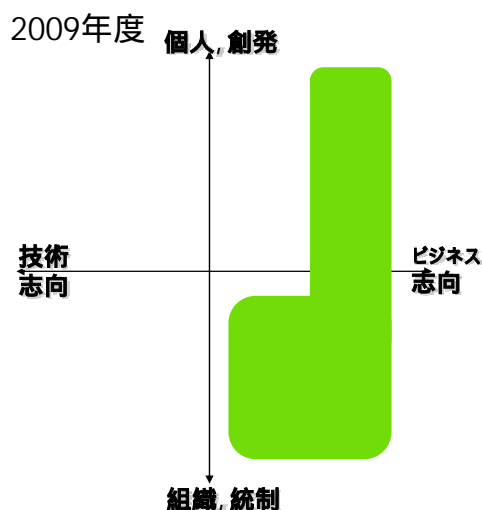
当部会では、XML、Web サービス、SOA、Web2.0 など技術が関連するビジネス・イノベーションを対象に、ビジネスの視点で技術がどのように関連し、どのような効果を発揮しているかが分かる見方を研究する。

活動内容

- ビジネスの目標や計画を反映し業務と IT を関連づける方法
 - ビジネスモデル定義方法、ビジネスプロセス・モデリング手法の研究
 - ビジネスアーキテクチャとシステムアーキテクチャの関連付け方法の研究
- エンドユーザ主導の情報活用の形態と必要な技術の研究

活動の位置づけ

活動内容の位置づけを次図に示す。



2009 年の重点施策

「役立つサービス分析法」の気象庁防災情報 XML 利活用検討での実践
 企業内での SOA の浸透、SaaS ビジネスが台頭する状況において、長期間、多くの利用者に使われる付加価値の高いサービスを作るために、ゴール指向分析手法の一つである i* 法を活用し、利用者の目的に合致したサービスの同定方法を検討してきた。2009 年度は、2008 年度まで行った i* 法による「役立つサービス分析方法」を気象庁防災情報 XML 利活用検討で実践し、仮説検証を進める。

活動方法

- SOA 部会とのコラボレーション(ミーティングの同日開催、メンバー交流)
- XML コンソーシアム他部会および他団体との協調による普及推進
- >Web サービス実証部会、関西部会、気象庁
- 月例ミーティングでの Face-to-face のディスカッション
- メーリングリストによる日々の情報交換、ディスカッション
- 参加メンバー分担による個別テーマや事例の調査
- Web ページ、雑誌記事、出版など外部向けコンテンツの作成
- XML コンソーシアム Day、XML コンソーシアム Week での活動報告

ワーキング・グループ

原則、ワーキング・グループを構成しない。部会全体で一つのプロジェクトに取り組む。

対象者

IT ユーザー企業業務企画部門、IT ユーザー企業情報システム部門、S/W 提供ベンダー導入支援部門、SI ベンダー上流工程担当部門等、ビジネスと IT の関連付けや融合の方法について興味のある方。ビジネスプロセス・モデリング初心者参加を前提に活動する。

会員メリット

- 初級レベルから段階を踏んだメンバーのスキル・アップ
- ビジネス中心のシステム開発アプローチの手法・ノウハウの獲得
- 参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立

体制

リーダー/サプリーダーは 2009 年度の最初のミーティングで決定する。

候補

- 牧野友紀 日本ユニシス
- 日力 俊彦 日本 IBM
- 倉澤 良明 キヤノン
- 芦田 尚人 プレイニーワークス
- 柴田 昌宏 NEC
- 坂下 秀彦 JIEC
- 何翁 径迪 アイ・ティ・フロンティア

2) 2008 年度ビジネス・イノベーション研究部会活動実績

部会ミーティング

SOA 研究部会と共催で 2008 年 6 月-2009 年 4 月まで毎月 1 回、計 10 回開催

主な議論のテーマ

- ゴール指向分析手法 (i* 法など) によるサービス分析の試み。
「役立つサービス分析方法」プロジェクトにより実施

成果発表

第 7 回 XML コンソーシアム Week(2008 年 6 月 4 日)でのプレゼンテーション

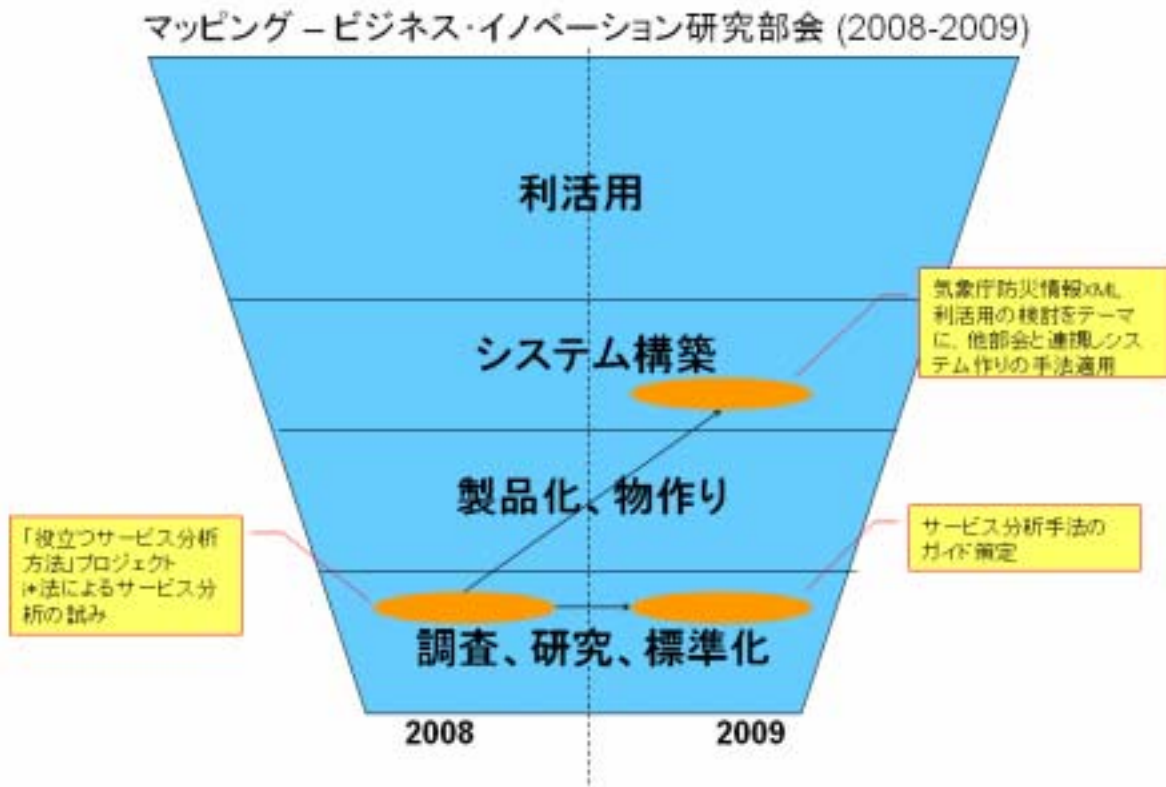
- 「i*法によるサービス分析の試み」

第 10 回 XML コンソーシアム Day(2009 年 1 月 9 日)でのプレゼンテーション

- 「i*法を用いたゴール指向分析とサービス設計
～ビジネスプロセス分析の補完への期待」業務で役に立つ

成果物

コンソーシアム Day やセミナーでのプレゼン発表資料(Web で公開)



(5) 次世代 Web 活用部会 (旧 Web2.0 部会)

1) 2009 年度次世代 Web 活用部会 (旧 Web2.0 部会) 活動要綱案

活動目的・背景:

Enterprise2.0が浸透し、実用性に富む多種多数のマッシュアップが出現しつつある状況で、引き続きWebAPI活用のプラットフォーム比較やアーキテクチャの議論、新タイプのアプリケーションのイメージを描き、発信。

他コンソーシアムとの交流や、W3C WebAPI標準WGの成果の評価、取り込み、ユーザ企業からフィードバック。

【セマンティック】、【ソーシャル】、【クラウド】の3大テーマに集約し調査から試作、ビジョン作りまで。

活動内容:

- エンタープライズ向けWeb2.0の利活用、設計哲学、デザインパターンの調査
- セマンティック
- クラウド
- ソーシャル

重点施策:

(1) 開発者向けにとって有用な最新技術、部品、サービス製品動向の デモ入りの内部講演
(2) 「入りやすさ」「関連WG、部会、企業、学会・研究会、マスコミ等との連携のしやすさ」を重視し、年度途中でも 常時参加を受け付け。

(3) 多種のサービスを自ら試用し体験をメンバーと共有する文化の醸成
(4) その発展として関連研究を横断したWeb2.0的コミュニティの運用
(5) IT系マスメディア、イベントと連携した双方向知識貢献、知識更新

活動方法・報告・成果物

- ・メンバーによる月例ミーティング開催
- ・SNS、ブログ、メーリングリスト等による日常の情報交換、ディスカッション
- ・参加メンバー個人によるテーマ別の調査報告の実施
- ・XMLコンソーシアムの他部会および他団体との協調による普及推進
 - Linuxコンソーシアム・リッチクライアント部会との協業
 - セキュリティ部会とWeb 2.0のセキュリティ対策について
 - SOA/BI研究部会とSaaSと協調するエンタープライズシステムのアーキテクチャ
- ・技術顧問(慶應&W3C萩野教授、名大吉川教授)ら識者を囲んだオープン・ディスカッション
- ・部会成果発表会での活動報告
- ・外部イベントへの参加

会員メリット

- ・エンタープライズにとってのWeb2.0関連の最新情報・技術・実装ノウハウの取得
- ・Web2.0関連でオリジナルなアイデアを育て、試作に参加し、本格的な近未来体験
- ・将来アプリ、ビジネス発掘のためのビジネスアイデア発想の刺激豊かな環境
- ・エンタープライズ情報環境と個人情報環境の有機的統合を考える場への参加
- ・参加メンバー間の情報交換、人的ネットワークの確立(人材間のマッシュアップ)

連絡先

- ・野村直之(メタデータ)、宮崎昭世(日立ソフト)、小林茂(日本ユニシス)

2) 2008年度次世代Web活用部会(旧Web2.0部会)活動実績

扱ったテーマ:

- エンタープライズ・マッシュアップ
 - 5種のプラットフォームで文書管理2.0の独自WebAPIの設計、活用
 - 文書管理2.0の実証評価を通してTimelineや動画を活用した文書管理クライアントの有望さを体感し披露
 - セレナ社Business Mashup, IBM社Mashup Centerの紹介
- 社内SNSをはじめソーシャルメディアの評価、ビジョン形成
 - 大手各社の社内SNSの導入経験から情報共有と機密管理の両立のノウハウ等を探った
 - OpenSocialの活用実験 (Orkut上での試作)
- リッチクライアント
 - Linuxコンソーシアムとのアライアンス
 - Opera9.6, IE8の新機能、HTML5やXML動画対応の研究
- クラウド
 - Azureの紹介と議論。クラウド指向文書管理OluOluの研究。
- セマンティックサービス (Web3.0最右翼)
 - NTT Data社 i-Ligra, メタデータ社Mextractrの他海外サービスの研究と紹介

代表的成果物

- ・文書管理2.0 プロジェクトでの5種のプラットフォーム上でのマッシュアップ競演
- ・sns.xmlconsortium.org/web20 へのコンテンツ蓄積とアクセス数
- ・部会内活動については SNS を参照
- ・下記の公開セミナーで Web 2.0 関連のテーマで次を講演:

2008.6: 第7回 XML コンソーシアム Week

「向こう5年間のエンタープライズ Web 2.0 の市場見通しについて」

「ProjectZero の目指す Web Oriented Architecture とは? ~ Enterprise 2.0 を目指す ProjectZero のご紹介 ~」

「c2talk.net, OnSheet(表計算)、lino(付箋)にみる、表と裏の WebAPI」

「ブラウザベースの業務アプリケーションの操作性の向上 ~ Silverlight を使って」

「RIA と XML の親しい関係と、意外に? Linux で動く RIA 最新情報」

「ソーシャル系 Web 2.0 for Enterprise 最前線 社内 SNS 高利用率運用のポイント」

「Web アプリやマッシュアップが主導するインタフェース言語の要求開発」

「文書管理 2.0 マッシュアップ競演! ~ RoR 組, Flash 組, Silverlight 組 + 」

「クライアントで実現するより自由度の高いマッシュアップの試み」

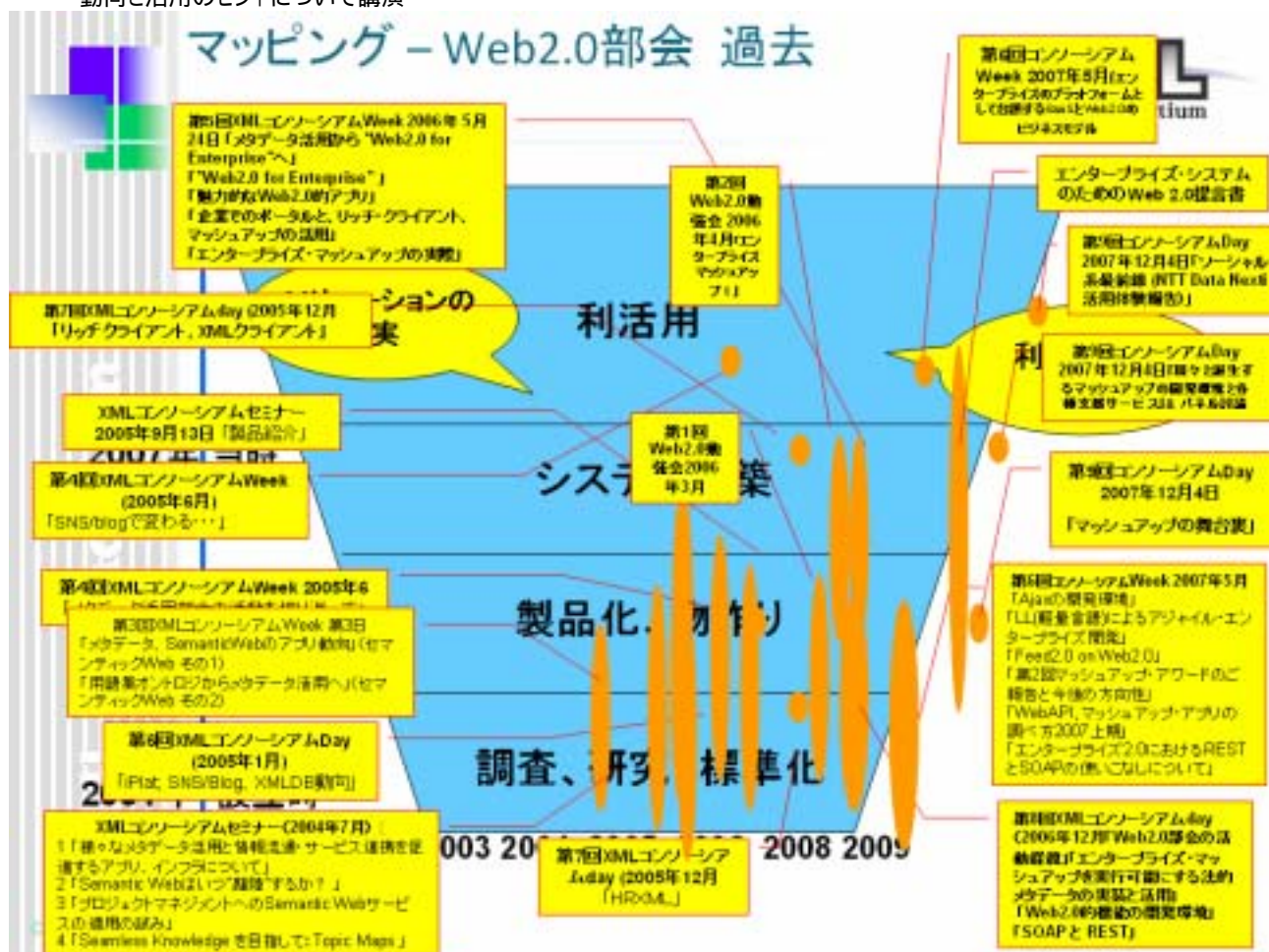
2009.1:XML Day

「セマンティックなサービスの事例のご紹介」

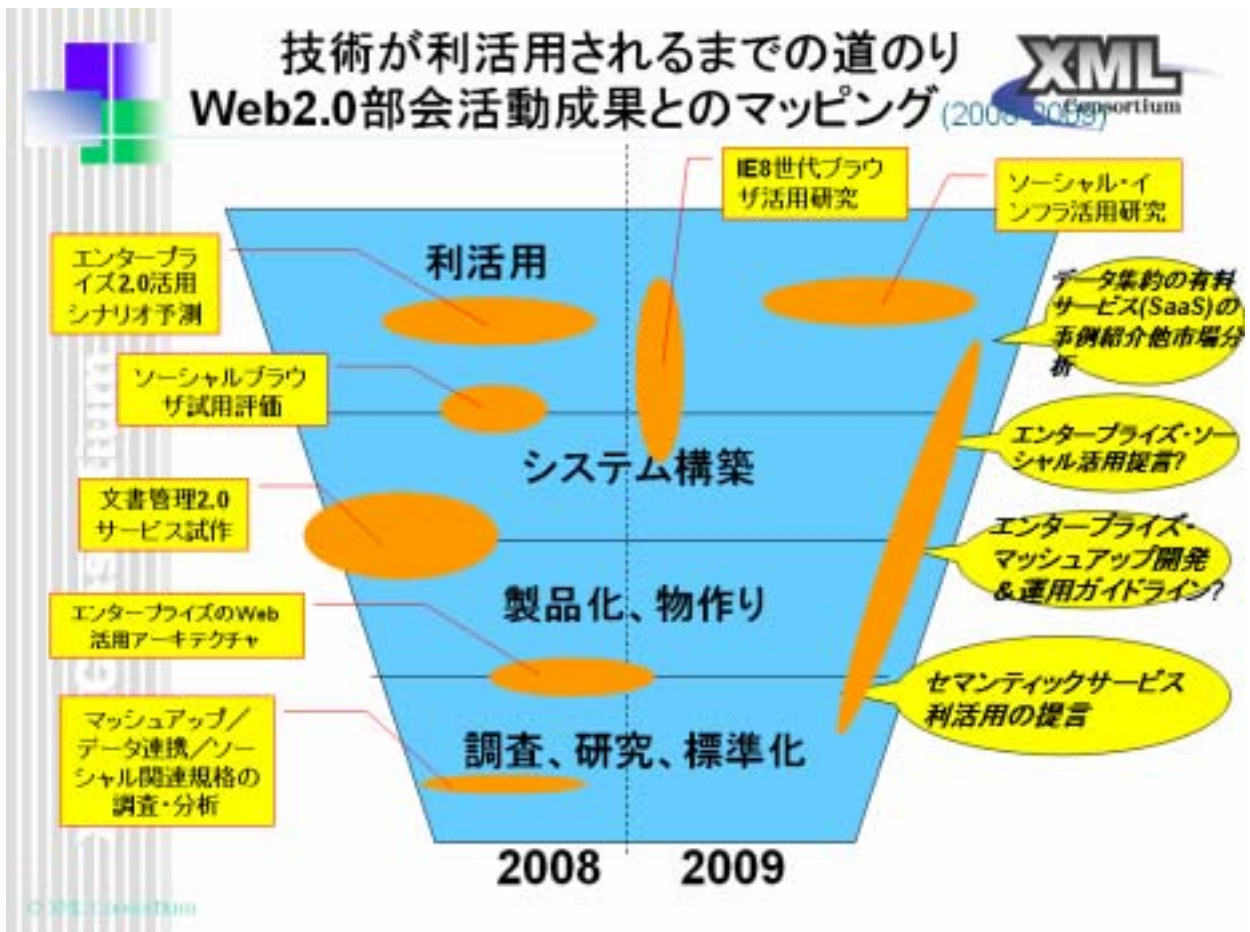
「OpenSocial 活用のご紹介」

「Semantic な Web の新動向」

この他、2008.11、2008.12のXMLコンソーシアムセミナーで部会メンバーが各所属企業の関連製品を紹介。
2008.2 JAGAT クロスメディア研究会(有償講演;満席)にて部会メンバー4名がセマンティックサービスの
動向と活用のヒントについて講演



技術が利活用されるまでの道のり Web2.0部会活動成果とのマッピング (2008-2010)



予定成果物? deliverables

id	成果物 / イベント名	年月	記事 / 講演名 (* 下位セクションと重なり有り)	フェーズ={1,2,3,4}
0	[0] Week 2008/6/6	2008/6/6	文書管理 2.0 ~とあるコンソーシアム文書アクセス環境	3
1	[0] Week 2008/6/3	2008/6/3	「Medium to Small enterprise の Web2.0 アプリ開発のために」	2
2	[0] Week 2008/6/3	2008/6/3	「カレンダーWeb サービス c2talk.net とオンライン表計算 OnSheet の WebAPI の使い方」	3
3	[0] Week 2008/6/3	2008/6/3	「Silverlight で何が出来るか? ~使いこなしノウハウ」	2
4	[0] Week 2008/6/3	2008/6/3	「社内 SNS 実装例と概要・ポリシー、SNS 内での文書検索例と案」	4
101	[1] XML Day2008/12/	2008/12/	マッシュアップ/データ連携/ソーシャル関連規格の調査・分析 (中間報告)	1
102	[1] XML Day2008/12/	2008/12/	エンタープライズの WebAPI 活用アーキテクチャ各種の比較表 (中間報告)	2
103	[1] XML Day2008/12/	2008/12/	文書管理 2.0 ~とあるコンソーシアム文書アクセス環境(落穂拾い)	3
104	[1] XML Day2008/12/	2008/12/	ソーシャルブラウザ試用評価	4
105	[1] XML Day2008/12/	2008/12/	エンタープライズ 2.0 活用シナリオ予測 (中間報告)	4
201	[2] Week 2009/5/	2009/5/	マッシュアップ/データ連携/ソーシャル関連規格の調査・分析	1
202	[2] Week 2009/5/	2009/5/	エンタープライズの WebAPI 活用アーキテクチャ各種の比較表	2
203	[2] Week 2009/5/	2009/5/	IE8 世代ブラウザ活用研究	4
204	[2] Week 2009/5/	2009/5/	エンタープライズ 2.0 活用シナリオ予測	4
301	[1] XML Day2009/12/	2009/12/	マッシュアップ/データ連携/ソーシャル関連規格の調査・分析 (中間報告)	1
302	[1] XML Day2009/12/	2009/12/	エンタープライズの WebAPI 活用アーキテクチャ各種の比較表 (中間報告)	2
303	[1] XML Day2009/12/	2009/12/	文書管理 2.0 ~とあるコンソーシアム文書アクセス環境 (落穂拾い)	3
304	[1] XML Day2009/12/	2009/12/	リッチクライアント SaaS 研究 (中間報告)	4
305	[1] XML Day2009/12/	2009/12/	エンタープライズ 2.0 活用シナリオ予測 (中間報告)	4
401	[2] Week 2010/5/	2010/5/	W3C 等 WebAPI 利用 I/F 標準ガイドライン提言	1
402	[2] Week 2010/5/	2010/5/	エンタープライズ・マッシュアップ開発&運用ガイドライン	2
403	[2] Week 2010/5/	2010/5/	リッチクライアント SaaS 研究	3
404	[2] Week 2010/5/	2010/5/	データ集約の有料サービス(SaaS)の事例紹介他市場分析	4
405	[2] Week 2010/5/	2010/5/	エンタープライズ・ソーシャル活用提言	4

付録

文書管理2.0 クライアント の1画面

XML Consortium



(6) クロスメディア・パブリッシング部会

1) 2009 年度クロスメディア・パブリッシング部会活動要綱案

活動目的

印刷出版業界で利用されている XML を調査・利用し、XML コンソーシアム会員と情報を共有する。さらに今後 XML を活用できる場面を検討し、結果を XML コンソーシアムから印刷出版業界へ提示する。

XML コンソーシアムと日本印刷技術協会 (JAGAT) および DITA コンソーシアムジャパンとのアライアンスによる具体的手段で、XML 普及啓発の一端を担う。

背景

JAGAT では、クロスメディアエキスパート認証制度をスタートさせ、印刷出版業界において、インターネットを含む多様なメディアへ出版する知識と技術を広めようとしている。要素技術には XML も含まれ、メタデータの活用も現実のものとなっている。パソコンだけにとどまらず携帯端末でコンテンツを購読できるビューアが充実してきた。また、技術文書の作成現場では、国際標準 DITA が注目され、DITA コンソーシアムジャパンも設立された。

キーワード: クロスメディア、XSL-FO、DITA などのドキュメントに関するフォーマットおよびメタデータ、クロスメディア・マーケティング、携帯端末

活動内容

マーケティング系 SG、技術系 SG のふたつの SG (サブグループ) で活動を行う。

下記を円滑に進められる方法をメンバーと検討しながら実現させていく。

1. JAGAT とのアライアンス活動 (クロスメディア普及啓蒙と人材交流)

- ・当部会主催、JAGAT 後援「クロスメディア交流会」の開催

(定例イベント化: 年1回 2010年2月予定)

- ・JAGAT 共同セミナーの企画

(新規テーマ: 年1回のオープン形式のセミナー)

- ・JAGAT クロスメディアエキスパート試験への受験奨励 (継続テーマ)

2. DITA コンソーシアムジャパンとのアライアンス活動(フォーマット研究)
 - ・DITA/Open Toolkit の勉強会の開催
 - ・DITA 文書の PDF 出力ツールの検討
3. クロスメディア提案者向けに「提案ツール・提案手法」を整備
 - ・「クロスメディア提案書」のブラッシュアップ
 - (継続テーマ:外部の意見を取り入れながら適宜実施)
4. クロスメディア関連技術・システム・サービスの調査
 - (継続テーマ)展示会レポート:詳細未定
5. 印刷出版業界における XML 技術の研究
 - ・XSL-FO ならびに XSLT2.0 の調査研究。
 - ・「拡大教科書」作成補助のための XML および周辺技術の研究およびツール開発

重点施策

教科書バリアフリーを事例に、印刷出版業界における XML 技術の適用の可能性を検討し、利活用の形態を提案する。

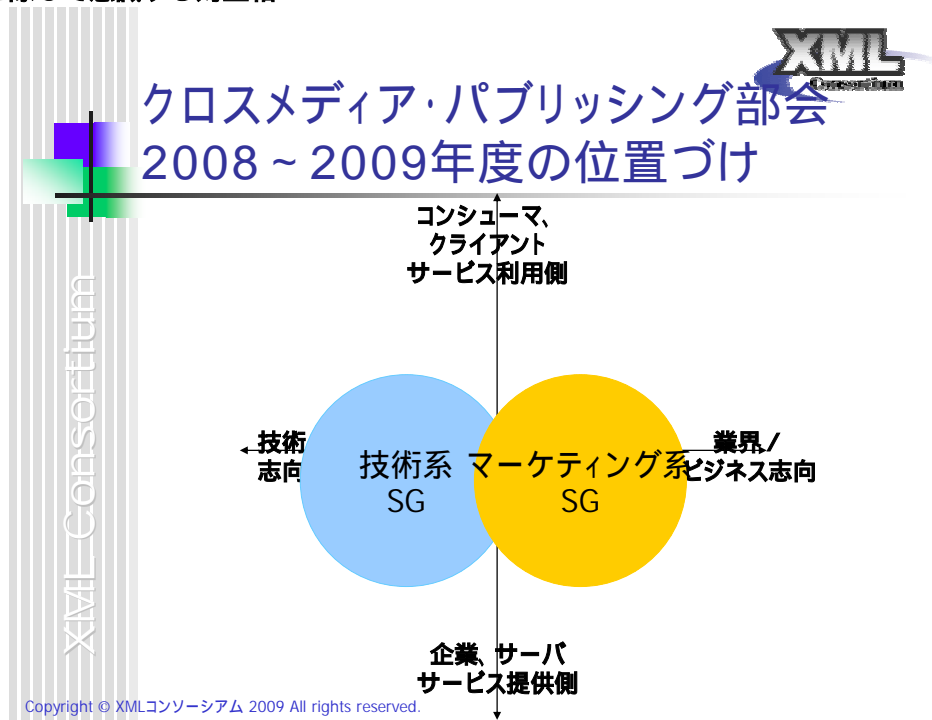
活動方法・報告・成果物

- ・メンバーによる月例ミーティング開催。14:00-18:30
- ・JAGAT クロスメディア研究会との交流会(拡大部会形式)
- ・企業見学、展示会见学ツアー
- ・必要に応じて、JAGAT、DITA コンソーシアムジャパン、XSL-FO 製品ベンダー等と情報交換・意見交換を行う
- ・クロスメディア提案書のブラッシュアップ
- ・部会成果発表会(XML コンソーシアム Day/Week 等)での成果発表

会員メリットおよび、期待する参加者

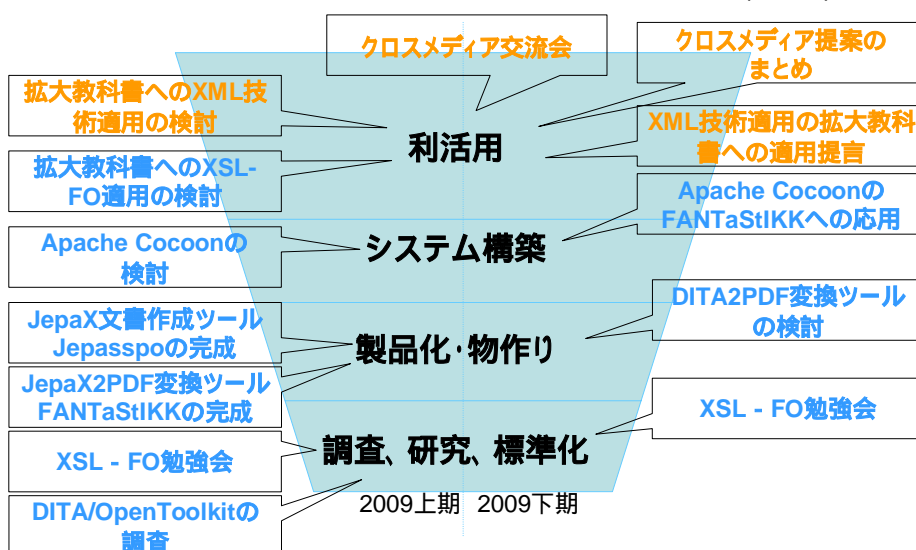
- ・印刷出版業界との交流を通じて業界知識を得ることができる
- ・XML の応用方法を習得することができる
- ・参加メンバー間の情報交換、人的ネットワークの確立
- ・XSL-FO および XML インスタンスのマルチユースについて、実践的な知識が得られる
- ・期待する参加者(下記ひとつで十分です):
 - 印刷出版業界に関連する方もしくは興味のある方
 - 自ら作業することを厭わない方
 - XSL-FO および XSLT の知識を身につけたい方、もしくは基礎知識をお持ちの方
 - 提案書などの執筆に協力できる方、絵図の描画が上手な方
 - 交流会やセミナーの企画運営を通じて、業界間(出版・印刷・IT)の交流を積極的に推進し、対外的にアピールして頂ける方。

[参考]活動に際して意識する対立軸



期	技術系 SG/マーケティング SG
2009 年度上期	XSL - FO 勉強会、DITA/OpenToolkit の調査、JepaX2PDF 変換ツール FANTaStIKK の完成、JepaX 文書作成ツール Jepasspo の完成、Apache Cocoon の検討、拡大教科書への XSL-FO 適用の検討 クロスメディア交流会、拡大教科書への XML 技術適用の検討
2009 年度下期	XSL - FO 勉強会、DITA2PDF 変換ツールの検討、Apache Cocoon の FANTaStIKK への応用、拡大教科書への XSL-FO 適用の検討 クロスメディア提案のまとめ、XML 技術適用の拡大教科書への適用提言

マッピングークロスメディア・パブリッシング部会(2009)



連絡先

株式会社ビー・ユー・ジー 田崎勇二 (ytazaki@bug.co.jp)
 日本印刷技術協会認証クロスメディアエキスパート
 XML 技術者育成推進委員会認定 XML マスタープロフェッショナル

2) 2008 年度クロスメディア・パブリッシング部会活動実績

マーケティング系、技術系、電子ペーパーの3つのSG(サブグループ)で活動を開始。技術系では XSL-FO 技術の利活用のための仕組み作り、マーケティング系では JAGAT との連携を中心に活動。電子ペーパーSG では端末の現状を中心に調査。

(1) マーケティング系 SG

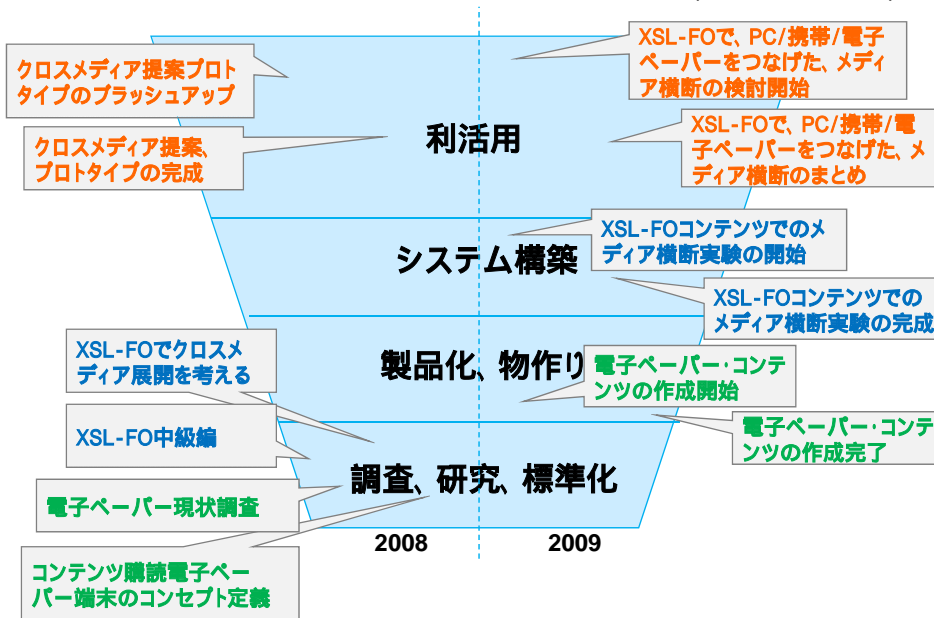
- ・ 当部会主催、JAGAT 後援でクロスメディア交流実施 (2009 年 2 月)
- ・ JAGAT 主催 PAGE2009 クロスメディアコンファレンス プレイイベント「クロスメディア提案のヒント」(2009 年 1 月)でクロスメディア提案紹介
- ・ クロスメディア提案書のブラッシュアップ (継続中)。
- ・ 展示会見学ツアー
 - PAGE2008, デジタルパブリッシングフェア
- ・ JAGAT クロスメディアエキスパート試験への受験奨励
- ・ クロスメディア関連トピック

(2) 技術系 SG

- ・ コンテンツ XML を紙媒体にフォーマットするための XSL-FO および XSLT の実習
- ・ 07 年度に作成した、「JepaX」の XML データを PDF に変換するアプリケーション「FANTaStIKK」について、公開するため精度アップ・マニュアル作成など
- ・ 上記「FANTaStIKK」で PDF に変換できる文書構造「JepaX」に準拠した XML をオーサリングするアプリケーション「Jepasspo」の作成

- ・ Word , QuarkXPress などの既存ドキュメントから XML を抽出する方法の研究
 - ・ コンテンツパブリッシングのプラットフォームとしての Apache Cocoon / Ienya の研究
 - ・ 「拡大教科書」への XML / XSL-FO / XSLT の適用の研究
- (3) 電子ペーパーSG
- ・ 電子ペーパー端末の特徴、端末としての可能性
 - ・ 他のメディアとのつながりはどうあるべきかといった、クロスメディア連携の検証
 - ・ 電子ペーパー端末に使用されている文書フォーマット、及び XML との関わり

マッピング クロスメディア・パブリッシング部会 (2008-2009)



(7) 関西部会

1) 2009 年度関西部会活動要綱案

目的

関西で活動を行える会員間での、情報交換と交流を全体の目的とする。参加会員による活動内容の希望を尊重し、XML を核とした情報交換を中心に地域に密着した活動を行う。参加者及び参加者の属する会員企業にとって、意義な活動を目指し、この活動を通じて、関西での XML、Web サービス、SOA 等の普及活動の活性化に努める。

活動内容

XML を根幹のキーワードに Web サービス、SOA、Web2.0 に至るまでを、会員間の交流を主たる目的としながら、以下の活動を行うこととする。活動においては、定例部会を実施し、全員で、座談形式で意見交換を行い、会員全体での情報共有を図る。

今年度は、従来から、XML 活用調査、Web サービス実装、SOA、RIA と様々な活動を行ってきた成果として、部会のあらゆる経験を生かして、利活用を目指した実装を実施する予定である。

システム事例、テクノロジートピックによる情報交換
 身近にある公開可能なシステム事例における情報交換
 気になるテクノロジーからの情報交換

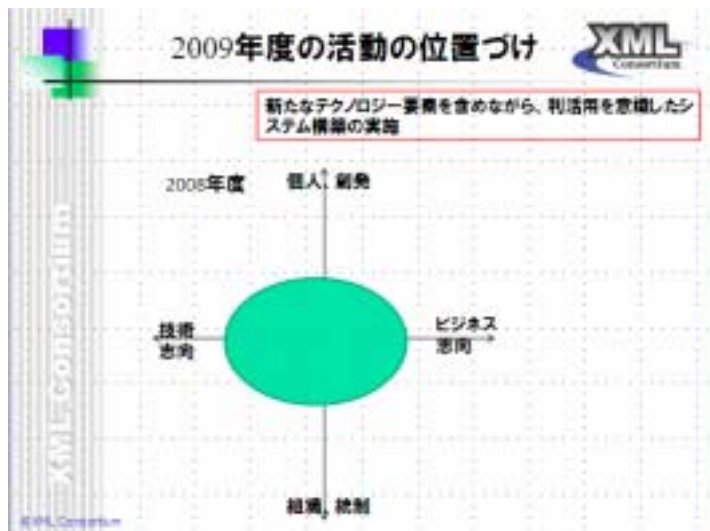
利活用実装
 新しい要素を含めながら、現実的な利活用を目指した実装

地域性を生かした実装モデルの調査
 学校、団体との共同研究を目指し活動

情報発信
 セミナー実施

活動の位置づけ

活動の位置づけを下図に示す



昨年度、多くの方の新規の方の参加により、活性化した部会活動のままで、今年度は、現在まで培ってきた部会での経験を生かし、新しい創発要請にこたえながら、利活用を目指したシステム構築を部会として実施する。

活動方法

- 月例ミーティングでの Face-to-face のディスカッション
- メーリングリストによる日々の情報交換、ディスカッション
- 月例ミーティングにおけるテーマ持ち寄りの意見交換会
- コミュニケーションツールを活用したオンライン検討
- 他団体、学校との連携

活動成果

- 実装経験の共有
- 利活用を目指した実装における情報の公開
- 調査内容、意見交換内容の公開
- 着目技術、意見交換情報の公開

2009 年の重点施策

関西での活動において、更なる確固とした地盤として恒常的な拠点とすべく、更に多くの方々に参加して頂けることは、今後も重点課題とする。今年度は、現在までの経験を生かしたシステム構築を実施することを目的とするが、参加者の増加、更に活発な活動の場とすべく、以下のことを考慮しながら活動する。

- (1)習熟度に依存しない環境の提供
 - 習熟度の差を考慮した役割分担の明確化
 - 全ての情報の共有できる環境の提供
- (2)意見交換の活性化
 - 実装による経験機会の提供
 - 意見交換情報の提供
 - 個人に寄与する(所属する会社で活かせる)情報の提供
- (3)関西に拠点を置く団体との共同研究
 - 団体、大学との意見交換の実施
 - 活動の多様性による参加者の誘発

対象者

- XML コンソーシアムの会員で関西における活動に興味をもたれる方
- 定例 Meeting やオンラインにおける意見交換に参加でき、情報の共有に努めることが可能な方

会員メリット

- 関西を中心とした参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立
- 多様なコミュニケーション方法の実践
- 実装を通して技術の習得

体制

ワークグループ

- 全員で共通認識を持つ観点より、現状は作成しない。
- 但し、活動テーマにより、テーマグループの事前討議は状況により行う。

体制案

開催時に、活動メンバーにより、リーダーの決定及びサブリーダーの有無を含め、検討する。

関西部会 2009 年度活動計画案	
2009 年度上期	他部会と連携システム要件の明確化 ・対象システムの選定 ・対象システムの要件の明確化 システム構成の明確化 ・システム設計の実施 ・システム実装
2009 年度下期	システム構築 ・システム実装

2) 2008 年度関西部会活動実績

活動目的:

関西で活動を行える会員間での、情報交換と交流を全体の目的とする。参加会員による活動内容の希望を尊重し、XML を核とした情報交換を中心に地域に密着した活動を行う。参加者及び参加者の属する会員企業にとって、意義な活動を目指し、この活動を通じて、関西での XML、Web サービス、SOA 等の普及活動の活性化に努める。

活動内容:

今年度の活動は、昨年度のビジネスモデリングからの実装を受けて、ビジネスと技術要素を平均的な活動を予定したが、参加者の多くの意向から、現状のテクノロジーを用いた実装を経験する技術志向に重きをおいた活動を実施した。参加者は、新しい方の多くの参加により常に 10 人を超える状態で実施を行え、活気のある活動となった。

関西部会報告会並びに関西部会説明会、関西 Day 実施

部会活動の報告会と次年度関西部会の説明会を実施(6月24日)

活動内容の検討

活動初期に検討

但し、新規参加者を含め常時、参加者の意見を尊重し活動内容の検討

勉強会の実施

データオントロジー

SilverLight

流通 BMS

AIR 実装勉強会

現状のテクノロジーを用いた実装

現在存在する WebAPI の調査

WebAPI を用いた実装

RIA の実装

大学とのテクノロジー利活用座談会の実施

現在おられる立場、年代の違う学生の方々と XML を基盤テクノロジーとしたテクノロジー全般の利活用の検討

相互研究、実装に対する意見交換(7月、11月実施)

活動期間

2008 年 6 月 ~

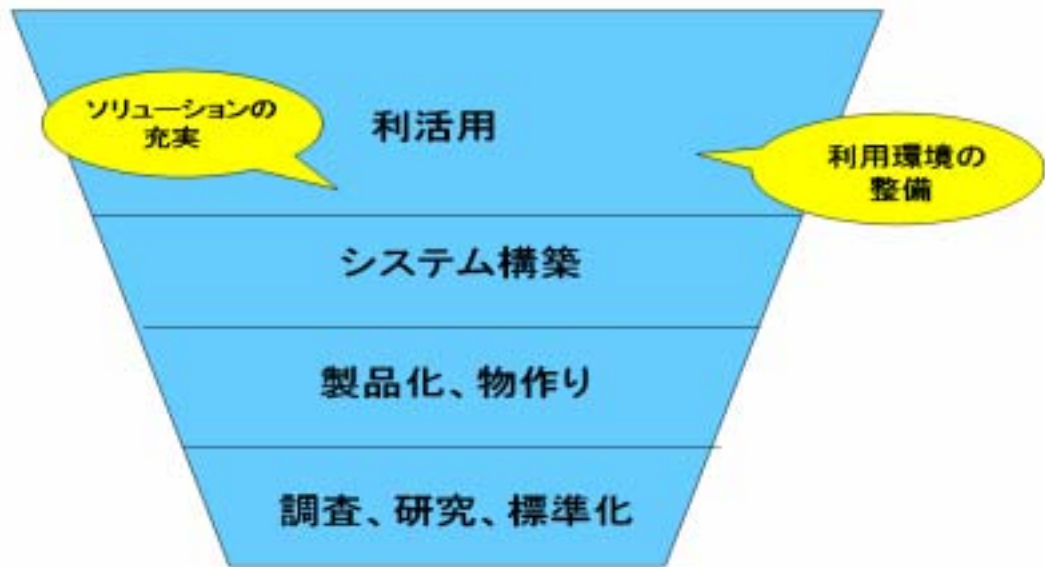
成果物

勉強会資料

WebAPI を用いた RIA

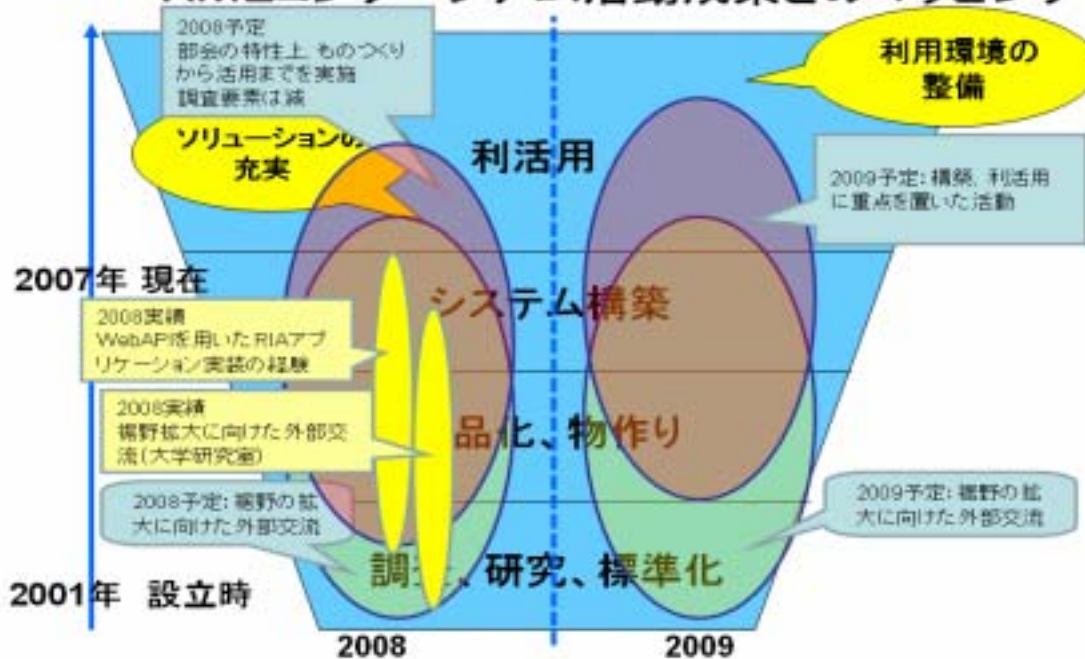
各実装経験によるアプリケーションを融合した RIA

技術が利活用されるまでの道のり



中ノコ

技術が利活用されるまでの道のり XMLコンソーシアム活動成果とのマッピング



(8) XML データベース部会

1) 2009 年度 XML データベース部会活動要綱案

1. 活動目的

2007年1月、XML Query (XQuery) 1.0 が正式勧告され、また各ベンダーからのXMLDB製品が一通り揃うことで、XMLデータ処理の共通基盤が整い、従来のRDBベースのシステムとは異なる、新しいIT利用への期待感が昂まってきた。しかし企業システムにおいて、XMLDBの有効活用が定着したとは未だ言い難い。そうした中、本部会はXMLDBの技術的理解、システム構築方法、利用方法、適用領域の追求とその情報公開、啓蒙を通じて市場形成に寄与し、これをもってXMLの普及

促進とXMLDB技術者の拡大に一層の弾みをつけることを目的とする。

2. 活動内容

- (1) XMLDB を実際に使ったプロトシステムの開発とそれを通じてXMLDB の特性や利用方法や心得集、RDB との比較の公開、提案。それらを通してXMLDB を利用するシステム構築のメソッドロジーの集成を行う。
- (2) XMLDB ベンダー、XML 関連製品ベンダー、実ユーザから、事例を収集、研究し、XMLDB が得意とする利用領域を公開、提案していく。それらを通してXMLDB から想起される新サービスやビジネス・イノベーションを提案していく。
- (3) 他部会の Web 関連技術とインテグレーションを図りながら、XMLDB を利用するシステムの将来像を模索し、その成果を公開する。

3. 活動方法

- (1) 毎月1回の部会でのディスカッション、調査研究報告の発表、情報交換
- (2) 実案件でのユーザ、開発関係者を招いての講演とディスカッション
- (3) メールングリスト、SNS を通じてのディスカッション、資料公開
- (4) XMLDB ユーザを訪問し、XMLDB 導入と利活用の実際を取材し、公開する。
- (5) XMLDB ベンダー、XML 関連ベンダーとのタイアップイベントの企画実行
- (6) XML コンソーシアム Day、XML コンソーシアム Week、その他イベントでの活動報告

4. 成果物目標

- ・ 月例部会での議事録、発表資料 SNS に掲載
- ・ XML コンソーシアム Day、Week 用成果物
- ・ 「XML ガイドブック」へのXMLDB 関連コンテンツ
(例)
 - ・XMLDB のカテゴリと適性
 - ・XQuery/XQuery Update
 - ・設計技法
 - ・GUI 構築技法
 - ・適用アプリケーション
 - ・事例
- ・XMLDB のメリットを發揮するアプリケーション・プロトの構想書、あるいは、その試作と設計書等相关文書の作成。

5. 活動期間

2009年6月 ~ 2010年5月

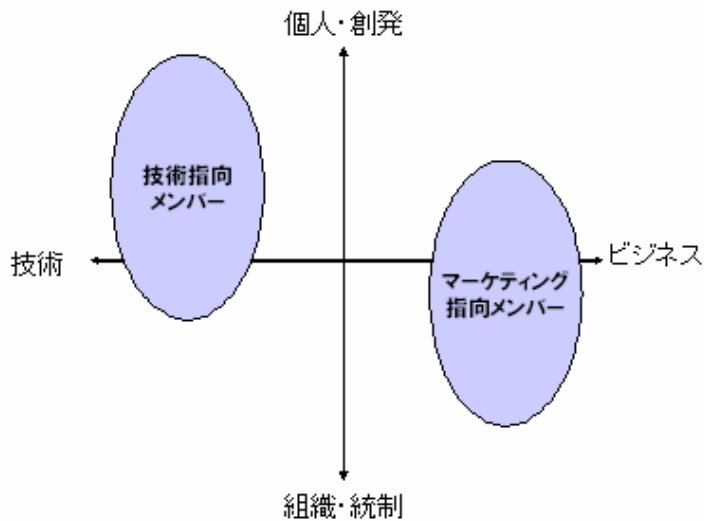
6. 対象者

- (1) 技術指向
XML コンソーシアムの会員でXMLDB やXQuery の技術や開発手法に関心があり、上記2の活動に参加希望される方。
- (2) マーケティング、ビジネス指向
XML コンソーシアムの会員でXMLDB の利用シーンや適用業務、市場性などビジネス方面に興味がある方。

7. 会員メリット

- (1) XMLDB、XQuery 初級レベルからステップを踏んだスキル・アップ
- (2) XMLDB の活用方法や適用分野に関するノウハウ、提案力の蓄積
- (3) 参加メンバーや製品ベンダーとの情報交換、人的ネットワークの確立

8. 位置づけ



9. 体制

部会リーダー1名、サブリーダー1～2名、書記1名を2009年度の最初のミーティングで決定する。

2) 2008年度XMLデータベース部会活動実績

(1) XMLDB 定例会を9回開催(月一回)

(2) 成果文書

【導入ユーザ事例発表資料】

- ・「次世代車載情報系コンテンツ基盤におけるXMLの適用」
(アルパイン・リサーチオブアメリカ・元山)
- ・「青森県観光情報サイトのリニューアル」
(青森県庁・新岡)
- ・「長野県松本市における観光情報プラットフォームの開発」
(NTT データ・来見田)

【XML 設計に関するもの】

- ・「3部会合同PJにおける文書スキーマはどうあるべきだったか」
- ・「NativeXMLDBを意識したXML設計のポイント」
- ・「XMLスキーマ・リポジトリ構想」
- ・「NativeXMLDBを意識したXML設計のポイント」
(東芝ソリューション・矢野)
- ・「XML Schema 管理のUI研究の提案」
(日本IBM・大沼)

【XQuery 規格に関するもの】

- ・「XQuery 1.1 における拡張機能 - Window Clauses - 」
- ・「XQuery 1.1 における拡張機能 - Group BY Clause - 」
- ・「XQueryUpdateFacility1.0メモ」
(日立システムアンドサービス・藤春)

【XMLDB の適用分野に関するもの】

- ・「XMLDB 勝ちパターンユースケースの研究」
(東芝ソリューション・望月)
- ・「企業における非財務情報のXML規格」
- ・「XMLDBを使ったXBRL文書分析アプリ」
(ジャストシステム・竹原)
- ・「XBRLアプリのための公開APIについて」
(サイバーテック・山口)

【XMLDB 全般に関するもの】

- ・「XMLDB に関する質問回答集」
(Week での XMLDB ベンダーパネルディスカッションから)
- ・「粗挽きネルドリップな XMLDB 的システム観」
(ジャストシステム・加藤)
- ・「MySQL5.1 新機能」
(サンマイクロシステムズ・梶山)

(3) その他

2007年10月	XML コンソーシアム・入門セミナー「XMLDB 入門」発表
2007年12月	XMLQueryUseCases(W3C ワーキングドラフト) 日本語訳完成
2007年11月	XML データベース部会 Wiki[X-Pedia] 開設
2007年11月	XMLDB 市場調査アンケート作成
2006年12月	XML コンソーシアム Day 「活動内容と成果物、そして業界動向」発表
2007年2月	XML10 周年記念イベント・XMLトピック解説(2) 発表

(9) XML設計技術部会

1) XML コンソーシアム「XML 設計技術部会」設立のご提案

下記において XML コンソーシアム「XML 設計技術部会」の設立をご提案いたします。

本部会設立の背景：

- ・ XML は既に情報処理の様々なところに普及しています。しかし、XML が期待されている柔軟性、拡張性がなかなか実感されていない感もあります。これは、多くの利用者のシステム間で情報が共有化されるだけでなく、新たな利用者やシステムが既存の情報を新たな活用がまだスムーズに行えていないのではないかと思います。
- ・ 例えば、データ交換用に XML を設計することは難しくなくても、その XML がそのままデータ蓄積や画面表示に使用したりするのは難しいと思います。更に標準的と言ってももらえるような共有性を持った XML を設計する方法はまだ確立されていないと思います。
- ・ そのため、様々なシーンで使える共有性の高い XML を設計するノウハウを収集蓄積し、XML 設計手法としてまとめて普及させていくことが必要と考え、平成 20 年度に勉強会を設立し、6月～12月にかけて計7回の勉強会を開催し、活動を行いました。
- ・ 勉強会では、毎回20名から40名の方々に参加いただき、関心の高さを実感するとともに、XML 設計技術に関連した知見をお持ちの様々な方々のご協力をいただき、講義形式、パネル形式、ハンズオン形式の多様な形態で知見の共有化が図ることが出来ました。
- ・ しかし、XML 設計技術の知見としても十分に蓄積できた状態とは言えず、更なる研鑽に励む必要があると考えております。
- ・ また、本勉強会の関心の高さから見て、勉強会に参加できなかった XML 設計技術に興味を持つ方々がまだ沢山おられるのではないかと考えております。
- ・ このような状況を鑑み、XML 設計技術の調査、普及を継続的に行う本部会の設立をご提案いたします。

発起人会社(順不同)：

- ・ NTT データ
- ・ アドソル日進
- ・ 日本 IBM
- ・ メタデータ
- ・ P F U ソフトウェア
- ・ 日本ユニシス
- ・ 日立システムアンドサービス

2) 2009 年度 XML 設計技術部会活動要綱案

活動目的

XMLは既に情報処理の様々なところに普及していますが、XMLが期待されている高い柔軟性、拡張性が実現され、様々なシーンで使える共有性の高いXMLがまだまだ実現されていません。そこで、本部会では様々なシーンで使える柔軟性、拡張性の高いXMLを設計する技術を調査・検討し、XML設計手法としてまとめとともに、広く普及させることを目指します。

1. 活動内容

(ア) XML 設計技法の開発と検証

XML 設計に関連した規格・技術の調査

XML 設計の実現事例(気象庁防災情報 XML など)の収集と分析

XML 設計時に有益な XML 関連ツールの調査

プロトタイプ of XML スキーマの試作を通じた XML 設計技法の検証

(イ) XML 設計技法の普及啓発

세미나・ワークショップの開催

2. 活動方法

(ア) 月1回程度の定例ミーティングでの Face-to-face のディスカッション

(イ) 参加メンバー分担による個別テーマや事例の調査・検討

(ウ) XML コンソーシアム他部会および他団体との協調による普及推進

(エ) 講義やハンズオンを組み合わせたセミナー・ワークショップの開催

3. 活動成果・メリット

(ア) XML 設計に関連した情報・ノウハウの共有

(イ) XML 設計技術のレベルアップ

(ウ) 参加メンバーによる情報交換、人的ネットワークの確立

4. 参加資格

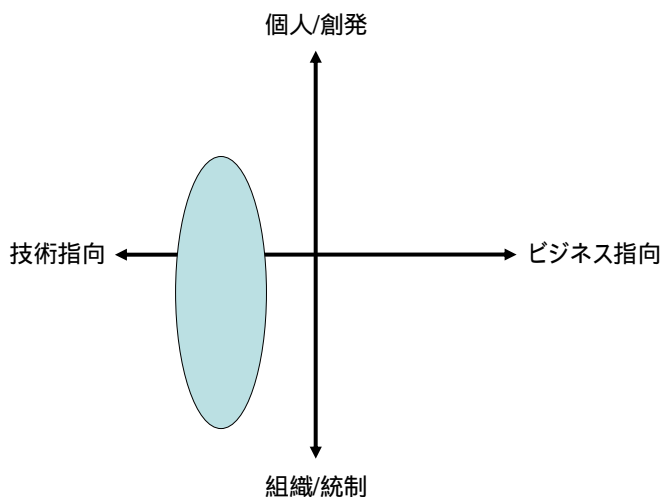
(ア) XML コンソーシアムの会員で XML の設計に関心があること

(イ) 定例ミーティング又はメーリングリスト、総会・セミナー実施等の部会の活動に参加可能なこと

5. 体制

リーダー：第1回会合において、互選で選出予定

6. 位置づけ

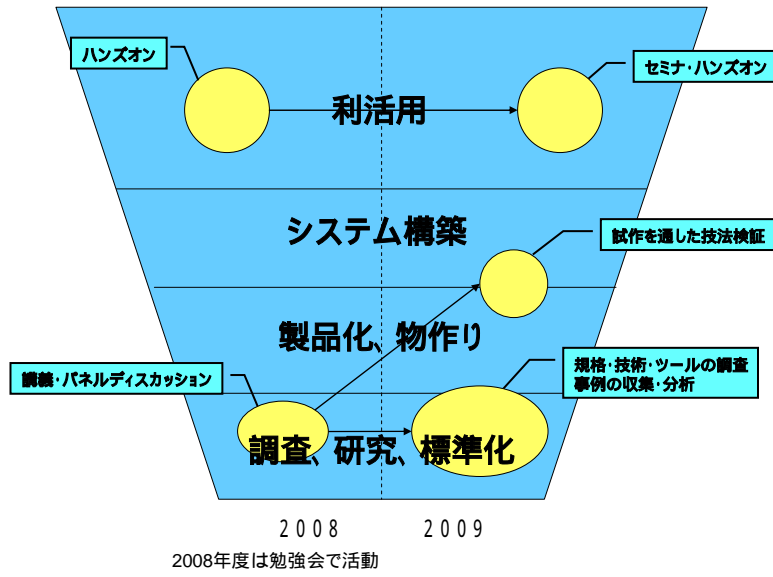


7. 本部会前進である XML 設計技術勉強会の活動実績

● 勉強会(6月～12月、計7回)

- XML スキーマを読み解く(ContactXML、Amazon API、TravelXML、XBRL、気象庁防災情報 XML)
- グループリーダーによるパネルディスカッション(XML インスタンスを作ってみて、XML スキーマを作ってみて)
- ハンズオン(XML インスタンスを作る、XML スキーマを作る)
- 情報共有(便利なツール)

マッピング - XML設計技術部会(2008 - 2009)



以上

4.表彰者一覧

1)クロスメディア・パブリッシング部会 XSL-FO の調査研究と活用実践メンバー 6名

対象者:

有限会社 佐藤廣デザイン事務所	青木昭二氏
共同印刷株式会社	伊藤琢巳氏
株式会社ベネッセコーポレーション	桑野和行氏
株式会社ビー・ユー・ジー	田崎勇二氏
株式会社うえじま企画	西河貴史氏
株式会社ベネッセコーポレーション	藤島美穂氏

2)気象庁防災情報XML化第2次協力プロジェクトメンバーおよび検証作業参加メンバー 18名

対象者:

アドソル日進株式会社	荒本道隆氏
株式会社NTTデータ	遠城秀和氏
マイクロソフト株式会社	大田寛氏
富士ソフト株式会社	小川直人氏
株式会社時事通信社	川上貴之氏
富士通株式会社	斉藤一実氏
日本オラクル株式会社	鈴木俊宏氏
日本電気株式会社	高橋公一氏
PFUソフトウェア株式会社	竹森昭一氏
日本アイ・ピー・エム株式会社	田原春美氏
マイクロソフト株式会社	田丸健三郎氏
株式会社日立製作所	永尾雅光氏
日本アイ・ピー・エム株式会社	中林紀彦氏
株式会社日立製作所	畑中康一氏
株式会社電通国際情報サービス	松村志明氏
PFUソフトウェア株式会社	松山憲和氏
株式会社日立システムアンドサービス	村垣委久夫氏
株式会社日立製作所	矢田部英次氏

3)XML 設計技術勉強会の立上げおよび推進に対して 5名

対象者:

アドソル日進株式会社	荒本道隆氏
株式会社NTTデータ	遠城秀和氏
富士ソフト株式会社	小川直人氏
PFUソフトウェア株式会社	松山憲和氏
株式会社 NTT データ	宮館康弘氏

4)情報収集発信担当運営委員 4名

対象者:

アドソル日進株式会社	荒本道隆氏
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社	久保田仙氏
東芝ソリューション株式会社	舟城亮一氏
株式会社日立システムアンドサービス	村垣委久夫氏

5)感謝状の候補者

インフォテリア株式会社	木村達哉氏
Linuxコンソーシアム・リッチクライアント部会	柏貴光氏、梅村知正氏、佐藤正志氏

以上

5. 会員会社一覧 (2009年6月5日現在:120会員)

NO.	会社名	備考	NO.	会社名	備考
1	アドソル日進株式会社	理事会社	61	住友セメントシステム開発株式会社	
2	イースト株式会社	理事会社	62	セイコープレジジョン株式会社	
3	インフォテリア株式会社	理事会社	63	株式会社セゾン情報システムズ	
4	NTTコムウェア株式会社	理事会社	64	株式会社セック	
5	NTTソフトウェア株式会社	理事会社	65	株式会社中央図研	
6	株式会社NTTデータ	理事会社	66	都築電気株式会社	
7	株式会社大塚商会	理事会社	67	株式会社ディーディーエス	
8	サン・マイクロシステムズ株式会社	理事会社	68	デジタル・ワークス株式会社	
9	株式会社ジャストシステム	理事会社	69	データディレクトテクノロジーズ株式会社	
10	東京エレクトロン デバイス株式会社	理事会社	70	テクマトリックス株式会社	
11	東芝ソリューション株式会社	理事会社	71	株式会社デジタルコミュニケーションズ	
12	日本電気株式会社	理事会社	72	株式会社 電通国際情報サービス	
13	日本アイ・ピー・エム株式会社	理事会社	73	東芝情報システム株式会社	
14	日本オラル株式会社	理事会社	74	東芝テック株式会社	
15	日本ユニシス株式会社	理事会社	75	東芝プロセスソフトウェア株式会社	
16	PFUソフトウェア株式会社	理事会社	76	図書印刷株式会社	
17	株式会社日立システムアンドサービス	理事会社	77	凸版印刷株式会社	
18	株式会社日立製作所	理事会社	78	トッパン・フォームズ株式会社	
19	日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社	理事会社	79	豊国印刷株式会社	
20	富士ソフト株式会社	理事会社	80	ナレッジワークス株式会社	
21	富士通株式会社	理事会社	81	日外アソシエーツ株式会社	
22	株式会社プロネクサス	理事会社	82	株式会社ニックス	
23	マイクロソフト株式会社	理事会社	83	日本アイオナテクノロジーズ株式会社	
24	株式会社リコー	理事会社	84	日本アイ・ピー・エム・サービス株式会社	
25	株式会社アークウェイ		85	日本アイ・ピー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社	
26	株式会社アイ・ティ・フロンティア		86	日本郵政株式会社	特別会員
27	株式会社アドス		87	株式会社野村総合研究所	
28	株式会社アドパークコミュニケーションズ		88	パシフィックシステム株式会社	
29	株式会社アプレzzo		89	株式会社発明通信社	
30	アルティオーラ・システム株式会社		90	PFUアプリケーションズ株式会社	
31	Alpine Electronics Research of America		91	株式会社ビーコンIT	
32	株式会社イーコネクタ		92	株式会社ピースリー	
33	茨城日立情報サービス株式会社		93	株式会社ビー・ユー・ジー	
34	株式会社インターネットイニシアティブ		94	日立INSソフトウェア株式会社	
35	株式会社インタラクティブ・コミュニケーション・デザイン		95	日立インターメディアックス株式会社	
36	株式会社インテックシステム研究所		96	富士ゼロックス株式会社	
37	株式会社うえじま企画		97	富士ゼロックス情報システム株式会社	
38	ウルシステムズ		98	株式会社富士通研究所	
39	株式会社 AIT		99	富士電機情報サービス株式会社	
40	株式会社エクサ		100	富士フイルム株式会社	
41	株式会社STNet		101	株式会社フジミック	
42	NECシステムテクノロジー株式会社		102	株式会社ブレインワークス	
43	NECソフト株式会社		103	株式会社ベネッセコーポレーション	
44	株式会社NTTPCコミュニケーションズ		104	三菱総研DCS株式会社	
45	株式会社エマージ		105	メタデータ株式会社	
46	沖電気工業株式会社		106	株式会社メディアフュージョン	
47	学校法人電子学園日本電子専門学校		107	株式会社山川出版社	
48	キヤノン株式会社		108	株式会社山武	
49	キヤノンソフト情報システム株式会社		109	弥生株式会社	
50	共同印刷株式会社		110	ユニアデックス株式会社	
51	株式会社クライム		111	有限会社ラング・エッジ	
52	コベルコシステム株式会社		112	リアルコム株式会社	
53	株式会社サイバーテック		113	株式会社リクルート	
54	有限会社 佐藤廣デザイン事務所		114	リコーソフトウェア株式会社	
55	株式会社ジェー・アイ・イー・シー		115	理想科学工業株式会社	
56	株式会社時事通信社		116	株式会社リンクレア	
57	昌栄印刷株式会社		117	株式会社れいめい	
58	新高速印刷株式会社		118	株式会社レゾロジック	
59	信興テクノミスト		119	株式会社ロココ	
60	住商情報システム株式会社		120	株式会社ワイ・エス・ビー	